

西南学院大学

学術研究所報

第73号

2025年度

西南学院大学学術研究所

CONTENTS

I	2025年度定期総会プログラム	1
II	2024年度事業報告	1
III	2024年度決算および2025年度予算	90
IV	2025年度事業計画	91
付1	所員・特別所員名簿	93
付2	研究室一覧表	95
付3	2024年度公開講座	97

I. 2025年度定期総会プログラム

日 時 2025年6月18日(水)

WEB 開催

I 報 告

1. 2024年度事業報告について
2. 2024年度決算について
3. 2025年度予算について

II 議 題

1. 2025年度事業計画について

II. 2024年度事業報告

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 役 員 等 | 11. 分 科 会 |
| 2. 総 会 | 12. 業 績 |
| 3. 学 術 研 究 所 委 員 会 | 著書・論文その他 |
| 4. 本学で行われた学会・学術講演会 | 学会等における研究発表 |
| 5. 在 外 研 究 | 社会貢献活動 |
| 6. 海 外 短 期 語 学 研 修 | 学術貢献活動 |
| 7. 国 内 研 究 | 13. 学位授与・研究賞受賞 |
| 8. 科学研究費採択状況 | 14. 論 集 発 行 一 覧 表 |
| 9. 研究助成金（外部資金） | 15. 所員・特別所員の異動 |
| 10. 出 版 助 成 | |

1. 役員等

研究所長 小出 秀雄 2025年4月1日～2027年3月31日

研究所役員 (2024.4～2025.3)			
神学	日原	広志	
外国語	和田	光昌	
商学	松田	温郎	
経済	相模	裕一	
法学	山本	健	
人間科学	萩沢	友一	
国際文化	梅村	卓	

研究所役員 (2025.4～2026.3)			
神学	濱野	道雄	
外国語	和田	光昌	
商学	松田	温郎	
経済	石	鋭	
法学	前田	敦	
人間科学	山本	佳代子	
国際文化	韓	景旭	

論集・編集委員 (2024.4～2025.3)			
神学	日原	広志	
	ヒラルド	ロドリゲス	
外国語	和田	光昌	
	カタリナ	パークレー	
	ユスティナ	カシャ	
商学	戸田	順一郎	
	松田	温郎	
	小川	哲彦	
経済	相模	裕一	
	小野	浩	
	石	鋭	
法学	釜谷	真史	
	山本	健	
	有田	謙司	
人間科学	萩沢	友一	
	倉元	綾子	
国際文化	宮崎	克則	
	梅村	卓	

論集・編集委員 (2025.4～2026.3)			
神学	濱野	道雄	
	黄	南徳	
外国語	和田	光昌	
	山元	里美	
	金子	幸男	
商学	原口	健太郎	
	松田	温郎	
	藤川	昇悟	
経済	石	鋭	
	東	茂樹	
	相模	裕一	
法学	多田	望	
	前田	敦	
	中野	万葉子	
人間科学	山本	佳代子	
	網本	貴一	
国際文化	片山	隆裕	
	韓	景旭	

事務室長 柴田 典之 2024年4月1日～

2. 総 会

定期総会 (WEB 開催)

日 時 2024年6月19日 (水) WEB 開催

議 長 小出秀雄学術研究所長

所 員 数 197名

報 告

1. 2023年度事業報告について
2. 2023年度決算について
3. 2024年度予算について

議 題

1. 2024年度事業計画について

臨時総会 (WEB 開催)

日 時 2025年1月15日 (水) WEB 開催

議 長 小出秀雄学術研究所長

所 員 数 197名

報 告

1. 新刊書コーナーの開設について

議 題

1. 「個人研究費規則」の改正について
2. 「国内研究規則」の改正について
3. 「論集及び研究叢書刊行規則」の改正について
4. 「出版助成規則」の改正について
5. 「査読付学術誌への論文掲載準備費規則」の制定について
6. 「個人研究用備品規則」の改正について
7. 「個人研究用図書規則」の改正について
8. 「西南学院大学研究奨励規程」の廃止について
9. 「研究会費支給基準」の改正について
10. 「研究旅費規則」の改正について

3. 学術研究所委員会

第1回 2024年4月1日(月)

議 題

1. 2024年度在外研究(c)、2025年度在外研究(b)、2025年度在外研究(c)、2026年度在外研究(a)の候補者の推薦について
2. 2025年度国内研究の候補者の推薦について

第2回 2024年6月10日(月)

報 告

1. 2024年度学術研究所備付図書(共通:前期・学部割当て)の購入について
2. 2024年度分科会申請について
3. 2024年度個人研究費特別支出計画について

議 題

1. 2025年度全国的学会の開催について

第3回 2024年7月18日(木)

報 告

1. 個人研究費を用いた講師招聘時の謝礼及び旅費支給について
2. 研究費の残高照会について
3. 2024年度海外短期語学研修員について

議 題

1. 在外研究計画の変更について(伊藤慎二)

第4回 2024年8月6日(火)

議 題

1. 在外研究の辞退について(平井佐和子)
2. 在外研究計画の変更について(藤田公二郎)

第5回 2024年10月8日(火)

協 議

1. 研究支援制度に係る予算の一部配分変更について

議 題

1. 2024年度在外研究計画(a)の変更について

第6回 2024年10月22日(火)

報 告

1. 所員から届けられた学術研究所規則の改正予定に対する声

議 題

1. 「個人研究費規則」の改正について
2. 「国内研究規則」の改正について

3. 「論集及び研究叢書刊行規則」の改正について
4. 「出版助成規則」の改正について
5. 「査読付学術誌への論文掲載準備費規則」の制定について
6. 「個人研究用備品規則」の改正について
7. 「個人研究用図書規則」の改正について
8. 「西南学院大学研究奨励規程」の廃止について
9. 「研究会費支給基準」の改正について
10. 2025年度在外研究計画(a)の変更について

第7回 2024年10月29日(火)

報 告

1. 2024年度学術研究所備付図書(共通:後期)の購入について

議 題

1. 論集業者の選定について
2. 本学論集掲載論文の転載願いについて(前田芳人)
3. 本学論集掲載論文の転載願いについて(田中英司)

第8回 2024年11月18日(月)

議 題

1. 2025年度全国的学会の開催について
2. 2024年度研究叢書の申請について
3. 2025年度在外研究計画(a)の変更について
4. 新書コーナーの開設について

第9回 2024年12月13日(金)

議 題

1. 国内研究時の海外等滞在補助の運用について
2. 2024年度研究叢書の申請について

第10回 2024年12月23日(月)

議 題

1. 2025年度在外研究計画(c)の変更について

第11回 2025年3月6日(木)

議 題

1. 2026年度国内研究の候補者の推薦について
2. 2025年度在外研究(c)、2026年度在外研究(b)、2026年度在外研究(c)、2027年度在外研究(a)の候補者の推薦について

4. 本学で行われた学会・学術講演会

[全国的学会]

年・月・日	学 会 名	責 任 者
2024年		
5月11日～12日	2024年度（第72回）九州中国学会大会	新 谷 秀 明
6月29日～30日	九州法学会 第129回学術大会	毛 利 康 俊
8月22日～24日	全国大学音楽教育学会 第39回全国大会	平 松 愛 子
11月2日	日本ハーディ協会 第67回大会	金 子 幸 男
11月16日～17日	経営情報学会 2024年全国研究発表大会	清 宮 徹

[学 会]

年・月・日	学 会 名	責 任 者
2024年		
9月21日	日本刑法学会九州部会第134回例会	福 永 俊 輔
10月20日	Risk and Insurance Seminar 九州ブロック中間報告会	工 藤 秀 雄
11月16日～17日	日本学校教育相談学会 九州沖縄地区研修会 福岡市大会	浦 田 英 範
11月17日	一般社団法人 福岡県スクールカウンセラー協会	浦 田 英 範
12月21日	九州心理学会	中 村 奈良江
2025年		
2月1日	一般社団法人 福岡県スクールカウンセラー協会	浦 田 英 範
2月15日～16日	日本臨床心理劇学会	井 上 久美子
2月23日	Kyushu English Language Teaching Expo	C.R.Chase

[学術講演会]

1. 期 日 2024年6月6日（木）
- 場 所 西南学院大学チャペル
- 講 師 Jonathan Magonet
ジョナサン マゴネット
- 通 訳 須藤 伊知郎（西南学院大学神学部教授）
 伊藤 健一（北九州市立大学非常勤講師）
- 演 題 「ダビデ王の運命を変えた五人の女性たち」
- 責任学部 神学部

5. 在外研究

2024年度開始（開始日順）

所 属	氏 名	種別	期 間	研 究 先
外国語学部	清 宮 徹	(b)	2024.4.1～2024.9.28	アメリカ
外国語学部	宮 原 哲	(c)	2024.7.25～2024.9.26	アメリカ
国際文化学部	二 藤 拓 人	(a)	2024.8.15～2025.8.15	ドイツ
国際文化学部	伊 藤 慎 二	(a)	2024.9.1～2025.8.10	ニュージーランド
国際文化学部	藤 田 公二郎	(a)	2024.9.17～2025.9.19	アメリカ
神 学 部	須 藤 伊知郎	(c)	2025.2.5～2025.3.20	ドイツ
神 学 部	ヒラルド・ロドリゲス	(a)	2025.3.17～2026.3.18	スペイン

6. 海外短期語学研修

応募者なし。

7. 国内研究

2024年度

所 属	氏 名	前期（4月～9月）	後期（10月～3月）
外国語学部	伊 藤 彰 浩	●	
外国語学部	河 原 真 也	●	
法 学 部	原 謙 一		●

8-1. 2024年度 科学研究費採択状況（研究代表者分）

No	区分	氏名	所属	研究種目	課題番号	研究課題
1	基金	藤野 功一	外国語学部	基盤研究 (C)	21K00357	フォークナーの後期作品群における不定形の行動主体と個人的民主主義の研究
2	基金	中尾 かおり	人間科学部	基盤研究 (C)	21K00777	ICTを活用した児童の音韻認識能力の発達の变化に関する調査研究
3	基金	藤林 大地	法学部	基盤研究 (C)	21K01237	発行会社によるリスク情報の開示制度に関する研究
4	基金	近藤 春生	経済学部	基盤研究 (C)	21K01535	地方公会計改革と自治体の財政健全化行動に関する公共選択論的研究
5	基金	田中 康雄	人間科学部	基盤研究 (C)	21K02014	外国人技能実習生に対する介護老人福祉施設の人材育成システムの開発
6	基金	谷川 晋一	外国語学部	基盤研究 (C)	21K00571	thatが現れる特異な補文現象の領域横断的研究：社会言語学と理論言語学からの接近
7	基金	亀井 慶太	経済学部	若手研究	21K13305	寡占的一般均衡下において公企業行動が賃金と各国の経済厚生に与える効果の理論分析
8	基金	橋本 翔	商学部	若手研究	21K13393	評価者の評価能力と評価対象の特性を同時に数値化する一対比較データ分析法の研究開発
9	基金	小寺 智史	法学部	基盤研究 (C)	22K01296	補完代替医療に関する情報流通の適正化に向けた法的統制
10	基金	原 謙一	法学部	基盤研究 (C)	22K01270	日仏比較法による「暗号資産」の活用可能な担保制度に関する研究
11	基金	三井 雄一	商学部	基盤研究 (C)	22K01779	感動経験が購買意思決定に与える影響および残存効果としての価値観創造に関する検討
12	基金	藤岡 豊	商学部	基盤研究 (C)	22K01694	海外子会社の社長登用人事における直感の有効性に関する研究
13	基金	網本 貴一	人間科学部	基盤研究 (C)	22K03003	個別最適な学びと協働的な学びを一体的に支援する理科授業デザインと教員養成への波及
14	基金	二藤 拓人	国際文化学部	若手研究	22K13096	アフォリズムの生成過程をめぐるメディア文化史的研究—ドイツ近代の作家を手掛かりに
15	基金	押尾 高志	国際文化学部	若手研究	22K13234	近世西地中海地域における改宗の諸相：モリスコの宗教的多様性について
16	基金	石 鋭	経済学部	若手研究	22K13446	中国の経済体制改革と百貨店の変容に関する歴史的研究
17	基金	中村 秀郷	人間科学部	若手研究	22K13591	更生保護施設のソーシャルワーク機能に関する研究—有効な支援モデル構築を目指して
18	基金	山本 孝司	人間科学部	若手研究	22K13628	幼小接続カリキュラム理論構築の基本的視座確立に向けた研究
19	基金	小出 隼人	法学部	若手研究	22K13312	贈与と寄付について—日本民法典立法過程からの検討—
20	基金	中西 弘	外国語学部	基盤研究 (C)	23K00786	プロソディシャドーイングが英文理解時における韻律情報の利用に及ぼす効果
21	基金	河原 真也	外国語学部	基盤研究 (C)	23K00416	語られなかった真実—アイルランド内戦を描く現代作家たち
22	基金	倉光 晃子	人間科学部	基盤研究 (B)	23K25601	強度行動障害の公衆衛生に基づく予防支援方略の開発
23	基金	藤川 昇悟	商学部	基盤研究 (C)	23K01010	グローバル生産ネットワークと地方経済・自動車産業の持続的な発展に関する研究
24	基金	工藤 秀雄	商学部	基盤研究 (C)	23K01622	日本自動車産業におけるプロジェクトマネージャの経験特性・成果に関する長期的研究
25	基金	丹波 靖博	経済学部	基盤研究 (C)	23K01463	地方債市場の発展のための要件に関する実証研究
26	補助金	濱崎 録	法学部	基盤研究 (C)	23K01179	訴訟における情報・証拠の収集に関する研究（行政訴訟における方策との比較を通じて）
27	基金	鹿島 なつめ	人間科学部	基盤研究 (C)	23K02951	幼児期の否定的感情制御生成と語彙発達、養育者の感情制御の関連の縦断的検討
28	基金	秋武 寛	人間科学部	基盤研究 (C)	23K02241	幼児の身体活動のメッツ (METs) 表および身体活動量推奨値の開発
29	基金	田原 亮二	人間科学部	基盤研究 (C)	23K10796	大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証
30	基金	山田 美保	人間科学部	基盤研究 (C)	23K01897	ソーシャルワーク教育で促進する批判的思考コンピテンシーの特定と評価指標の開発
31	基金	中野 万葉子	法学部	若手研究	23K12358	原状回復論の継承と変容—後期スコラ学派からグロチウスへ
32	基金	根岸 陽太	法学部	若手研究	23K12379	国際法における時間の現象学—国際紛争における時間把握の対立の克服に向けて
33	基金	初見 かおり	外国語学部	基盤研究 (B)	24K00192	病と公害／応答と甦りの映像民族誌：スリランカ内戦と日本の開発—熱狂 (craze)
34	基金	宮本 敬子	外国語学部	基盤研究 (C)	24K03762	トニ・モリスン文学と視覚芸術：歴史的トラウマをめぐるコール・アンド・レスポンス

No	区分	氏名	所属	研究種目	課題番号	研究課題
35	基金	山 村 英 司	経済学部	基盤研究 (C)	24K04936	人的資本の蓄積と不平等発生メカニズム：明治期の個人レベルデータを用いた分析
36	基金	奈 須 祐 治	法学部	基盤研究 (C)	24K04530	憎悪煽動に対する法的対応の可能性—憲法上の限界に照らして
37	基金	勢 一 智 子	法学部	基盤研究 (C)	24K04531	気候政策マネジメントに関する公法学的研究
38	基金	田 中 理 絵	人間科学部	基盤研究 (C)	24K05782	児童虐待後の子どもの社会化と支援機関の連携課題に関する研究
39	基金	山 本 佳代子	人間科学部	基盤研究 (C)	24K05872	感受性の高い子どもの子育ちと親育ちに資する保育士と保護者の共育プログラム開発
40	基金	栄 留 里 美	人間科学部	基盤研究 (C)	24K05414	児童相談所の援助方針策定過程に子どもが参画するために有効な方法とは何か
41	基金	原 口 健太郎	商学部	若手研究	24K16490	地方債市場における公会計研究：機械学習を活用した実証分析
42	基金	深 井 大 幹	経済学部	若手研究	24K16403	シリコンバレー危機：新しいマネタリズムアプローチによる金融危機メカニズムの解明
43	基金	住 永 佳 奈	法学部	若手研究	24K16251	所得課税における個人と家族の再定位
(補助事業期間延長・繰越しの研究課題)						
44	基金	門 田 理 世	人間科学部	基盤研究 (C)	21K02421	Studying pre-service early childhood educators' transition into the classroom: A longitudinal international comparative study
45	基金	浅 野 望	法学部	研究活動スタート支援	22K20120	国連平和維持活動の実態：具体的な業務内容の解明と業務実施率に関する分析
46	補助金	倉 光 晃 子	人間科学部	基盤研究 (B)	23H00904	強度行動障害の公衆衛生に基づく予防支援方略の開発
(補助事業期間再延長・再々延長の研究課題)						
47	基金	一 谷 智 子	外国語学部	基盤研究 (C)	19K00409	オーストラリア文学と視覚芸術にみる環境的想像力
48	基金	田 中 理 絵	人間科学部	基盤研究 (C)	19K02528	虐待後の子どもの社会化過程と支援機関の連携に関する研究
49	基金	吉 野 直 人	商学部	若手研究	19K13818	高リスク組織の安全管理に関する組織論的研究
50	基金	朝 立 康太郎	国際文化学部	基盤研究 (C)	20K01049	19世紀アメリカ合衆国の奴隷制擁護論に注目した南北戦争の思想的背景を巡る研究
51	基金	丸 山 正 博	商学部	基盤研究 (C)	20K01982	オンラインプラットフォームが流通取引慣行に与える流通政策研究
52	基金	山 本 佳代子	人間科学部	基盤研究 (C)	20K02285	過敏性の高い子どもに対する保育士のソーシャルワークコンピテンシーモデル構築
53	基金	山 田 恵 子	法学部	若手研究	20K13390	市民窓口の実態と効果に関する実証的研究：弁護士倫理規制の実効化に向けて
54	基金	多 田 望	法学部	基盤研究 (C)	19K01323	域外的民事証拠収集の現代的諸問題に関する抵触法的発展研究
55	基金	高 柴 優貴子	法学部	基盤研究 (C)	19K01324	Third-party involvement of States, State-like entities and international organizations in inter-State litigations
56	基金	瀧 井 貞 行	経済学部	基盤研究 (C)	19K01619	途上国における企業レベルの中間財利用の変化と生産性、輸出パフォーマンス
57	基金	孔 英 珠	人間科学部	基盤研究 (C)	19K02153	市民ボランティアと共に創る生活の場における看取り体制

8-2. 2024年度 科学研究費採択状況（研究分担者分）

No	区分	氏名	所属	代表機関	研究種目	課題番号	研究課題
1	基金	志田仁完	経済学部	一橋大学	国際共同研究加速基金	19KK0036	国際制裁下ロシアの国家、地域及び企業社会：日米露共同研究プロジェクト
2	基金	柳沢史明	国際文化学部	国立民族学博物館	国際共同研究加速基金	20KK0017	人類学における芸術研究の刷新：イメージ人類学の創成に向けた国際共同研究基盤の強化
3	基金	山田順	国際文化学部	九州大学	国際共同研究加速基金	20KK0100	新時代の「現場力」を活かした首都ローマを囲むアウレリウス城壁の国際共同調査・研究
4	基金	柿木伸之	国際文化学部	立命館大学	基盤研究 (B)	23K20428	20世紀フランス思想におけるハイデガーとベンヤミンの受容史の解明
5	基金	松尾剛	人間科学部	福岡教育大学	基盤研究 (B)	23K20685	高校・大学進学機会の格差と義務教育の格差克服の可能性に関する追跡調査研究
6	基金	伊東未来	国際文化学部	国立民族学博物館	基盤研究 (B)	23K20563	社会的危機下のアフリカにおける文化の「創発」に関する人類学的研究
7	基金	山崎先也	人間科学部	京都橘大学	基盤研究 (B)	23K21578	個別最適化した超早期認知症予防介入プログラムの開発とシステム構築
8	基金	吉野直人	商学部	東京都立大学	基盤研究 (B)	23K20624	組織学習のエコロジーと組織インテリジェンスに関する理論的・実証的研究
9	基金	勢一智子	法学部	学習院大学	基盤研究 (B)	23K20580	予防原則・協働原則・透明性原則に立脚した都市法学の体系的変革に関する比較実証研究
10	基金	伊東未来	国際文化学部	京都精華大学	基盤研究 (B)	23K20561	現代西アフリカにおけるライシテと宗教性の連続性の文化人類学的研究
11	基金	加藤眞理子	経済学部	熊本学園大学	基盤研究 (B)	23K20662	人口減少社会における社会的企業による雇用とエンパワメントに関する社会福祉学的研究
12	基金	押尾高志	国際文化学部	東京外国語大学	基盤研究 (C)	22K00955	中世イベリア世界の多文化共生再考：アルフォンソ10世賢王時代に関する学際的研究
13	基金	工藤栄一郎	商学部	関西学院大学	基盤研究 (C)	22K01828	組織レジリエンスを高めるマネジメント・コントロール・システムの発展的研究
14	基金	原謙一	法学部	横浜国立大学	基盤研究 (C)	22K01201	暗資産の財産的価値に関する研究—民法・税法と刑法の対話—
15	基金	門田理世	人間科学部	東京家政大学	基盤研究 (C)	22K02390	保育者のウェルビーイングと専門的な学びのプロセスを支える園文化の検討
16	基金	藤田公二郎	国際文化学部	京都薬科大学	基盤研究 (C)	22K00115	「最初のフーコー」の総合的研究—フランス国立図書館所蔵の未刊資料に基づく考察
17	基金	奈須祐治	法学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	22K01296	補完代替医療に関する情報流通の適正化に向けた法的統制
18	基金	松田温郎	商学部	香川大学	基盤研究 (C)	22K01746	中小小売商の事業承継における新旧リソースの相互作用と承継者特性に関する研究
19	基金	鷓飼健史	法学部	法政大学	基盤研究 (C)	22K01310	緊急事態とデモクラシー—ポストコロナの政治理論
20	基金	三井雄一	商学部	大阪公立大学	基盤研究 (C)	22K01766	特定保健用食品に対する購買行動とその消費経験が健康行動に与える影響に関する考察
21	基金	網本貴一	人間科学部	高崎健康福祉大学	基盤研究 (C)	22K02581	科学的に探究する学習活動における効果的な生物教材と個別最適な学習プログラムの開発
22	基金	工藤栄一郎	商学部	国立民族学博物館	基盤研究 (B)	23K22019	文化遺産的価値と会計的価値の衝突に関する博物館学と会計学との共同研究
23	基金	一谷智子	外国語学部	明星大学	基盤研究 (B)	23K21925	豪マイノリティ作家の21世紀の課題解決に向けたネオ・コスモポリタニズム文学研究
24	基金	橋本翔	商学部	関西学院大学	基盤研究 (B)	23K24936	感性個人差指標 Affect-X の構築とビスポーク AI サービスの基盤確立
25	基金	横溝紳一郎	外国語学部	立命館大学	基盤研究 (B)	23K21943	理論と実践の往還を通じた越境的学びによる日本語教師養成プログラムの開発と検証
26	基金	押尾高志	国際文化学部	早稲田大学	基盤研究 (B)	23K21981	中近世キリスト教世界における「包摂する暴力」—迫害と寛容の二分法を超えて—
27	基金	山田順	国際文化学部	九州大学	基盤研究 (B)	23K22941	ウィトルウィウス後の古代ローマの庶民建築
28	基金	根岸陽太	法学部	慶應義塾大学	基盤研究 (B)	23K22054	グローバル化による憲法秩序の規律空間の変容とその課題
29	基金	志田仁完	経済学部	関西大学	基盤研究 (B)	23K25099	言語圏地域市場の形成・統合・再編に関する研究：ロシア語圏市場に焦点を当てて
30	基金	毛利康俊	法学部	京都大学	基盤研究 (B)	23K21873	現代推論主義におけるヘーゲル哲学の貢献とその応用の可能性について
31	基金	新原俊樹	その他部局等	九州大学	基盤研究 (B)	23K28381	熊本県の事例研究に基づく地方公共団体の模範となる文書管理モデルの確立
32	基金	根岸陽太	法学部	奈良大学	基盤研究 (B)	23K22053	入管行政における裁量統制の原理的・実証的研究—マクリーン事件判決の克服に向けて—
33	基金	山本孝司	人間科学部	岡山県立大学	基盤研究 (C)	23K02285	エディブルエデュケーションを活用した探求型学習プログラム開発に向けた心理学的研究
34	基金	倉光晃子	人間科学部	筑波大学	挑戦的研究 (萌芽)	23K17566	記録から始まる多様な福祉施設等における組織行動マネジメント
35	基金	中西弘	外国語学部	名古屋大学	挑戦的研究 (萌芽)	23K17499	第二言語におけるワーキングメモリ効率を改善するトレーニングプログラムの確立と検証
36	基金	原口健太郎	商学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	23K01463	地方債市場の発展のための要件に関する実証研究

No	区分	氏名	所属	代表機関	研究種目	課題番号	研究課題
37	基金	山崎先也	人間科学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	23K10796	大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証
38	基金	浦田英範	人間科学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	23K10796	大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証
39	基金	井上久美子	人間科学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	23K10796	大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証
40	基金	井手順子	人間科学部	西南学院大学	基盤研究 (C)	23K10796	大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証
41	基金	飯田想平	その他部局等	西南学院大学	基盤研究 (C)	23K10796	大学生のヘルスリテラシーを向上させる大学体育プログラムの開発と教育効果の検証
42	基金	山村英司	経済学部	神戸国際大学	国際共同研究加速基金	23K00030	軍事リスク問題の経済学的解明：日本とイスラエルの比較分析
43	基金	中西弘	外国語学部	関西学院大学	基盤研究 (B)	23K25348	社会脳シャドーイングの英語学習への効果：fMRI 脳科学および行動データによる検証
44	基金	原口健太郎	商学部	九州大学	基盤研究 (B)	23K28149	有価証券報告書内の段落、文に対する階層的な将来見通しのトーン判定と説明可能性
45	基金	藤川昇悟	商学部	熊本大学	基盤研究 (B)	23K25430	サプライチェーンの強靱性と産業界のレジリエンスに関する地理学的研究
46	基金	中尾かおり	人間科学部	早稲田大学	基盤研究 (B)	23K25344	Digital building blocks of elementary school foreign language reading motivation
47	基金	吉野直人	商学部	神戸大学	基盤研究 (B)	23K25543	組織の失敗の研究：組織マネジメントと人間行動の累積的相互作用からの分析
48	基金	押尾高志	国際文化学部	法政大学	基盤研究 (B)	23K25380	中近世キリスト教社会の「正しさ」をめぐる隠蔽・曖昧・心裡留保
49	基金	網本貴一	人間科学部	福井大学	基盤研究 (B)	23K20743	科学技術を支える次世代教員養成プログラムの研究開発とその実証的研究
50	基金	網本貴一	人間科学部	広島大学	基盤研究 (B)	23K20744	次世代の日本型の STEM リテラシーを育成する学習プログラムに関する総合的研究
51	基金	新原俊樹	その他部局等	情報・システム研究機構	基盤研究 (C)	24K14966	自然科学と情報学の連携研究で目指す研究データ流通サイクルの活性化
52	基金	平松愛子	人間科学部	鹿児島国際大学	基盤研究 (C)	24K05900	1980-2000年代における日本の「こどものうた」へのポピュラー音楽導入に関する研究
53	基金	杉山香織	外国語学部	早稲田大学	基盤研究 (B)	24K00093	Native, non-native or artificial phonetic content for pronunciation education: representations and perception in the case of L2 French
54	基金	倉光晃子	人間科学部	信州大学	基盤研究 (B)	24K00438	メンタルヘルスの不調と行動問題に関する知的障害児への心理教育的支援システムの開発
55	基金	一谷智子	外国語学部	広島大学	基盤研究 (B)	24K00057	トランス/ナショナルな視座からの核・原爆の〈表現〉の研究
56	基金	柳沢史明	国際文化学部	南山大学	基盤研究 (C)	24K03806	世界恐慌後フランスの「ネオユマニスム」に見る30年代型ポストモダンのパラダイム
57	基金	浅野壘	法学部	共立女子大学	基盤研究 (B)	24K00214	紛争後国家と社会の信頼醸成：社会再統合後の元兵士、コミュニティ、エリートの関係
58	基金	松田温郎	商学部	桃山学院大学	基盤研究 (C)	24K05168	商店街まちづくりの事業承継におけるコーディネーション機能の再構築
59	基金	杉山香織	外国語学部	京都大学	基盤研究 (C)	24K04053	翻訳 AI・生成 AI による自律性支援と学習者の動機づけ
60	基金	平直子	人間科学部	沖縄国際大学	基盤研究 (C)	24K05411	障害者が運動の担い手になる契機及び他者の権利のために活動する主体形成に関する研究
61	基金	住永佳奈	法学部	熊本学園大学	基盤研究 (B)	24K00196	二酸化炭素除去技術の進歩を活かすカーボンプライシングのあり方とその法的規律
62	補助金	山村英司	経済学部	大阪大学	基盤研究 (S)	20H05632	行動経済学の政策応用—医療、防災、防犯、労働、教育—
63	補助金	朝立康太郎	国際文化学部	北九州市立大学	基盤研究 (B)	20H01335	抗争と粛清のアメリカ—19世紀北米ポピュリズムの起源をめぐる史的考察
64	補助金	多田望	法学部	同志社大学	基盤研究 (A)	22H00045	「国際商事 ADR に関するグローバル原則」の探求
65	補助金	根岸陽太	法学部	早稲田大学	基盤研究 (A)	23H00037	グローバル立憲主義に基づくグローバル秩序構想の探求と制度論の構築
66	補助金	根岸陽太	法学部	明治大学	基盤研究 (A)	23H00035	憲法と人権条約をつなぐ多元的主体から成る実効的人権保障システム (人権法)
67	補助金	中西弘	外国語学部	関西学院大学	基盤研究 (B)	23H00651	社会脳シャドーイングの英語学習への効果：fMRI 脳科学および行動データによる検証
68	補助金	佐古田彰	法学部	早稲田大学	基盤研究 (A)	24H00132	海洋法における国際裁判機関の役割に関する包括的研究
69	補助金	山田恵子	法学部	埼玉大学	基盤研究 (A)	24H00151	法と医療・ケアの実践的基盤—身体と規範のエスノメソドロジー・会話分析
70	補助金	深井大幹	経済学部	京都大学	基盤研究 (A)	23H00054	デジタル化時代のマクロブルーデンス政策
71	厚労	倉光晃子	人間科学部	鳥取大学	障害者政策総合研究事業	23GC1005	強度行動障害の客観的なアセスメントパッケージの実用化に向けた研究

9. 研究助成金（外部資金）

外国語学部	氏名	清宮 徹
	種類	日本経済研究センター研究奨励金
	助成団体名	公益社団法人日本経済研究センター
	研究課題名	組織のジェンダーとリーダーシップ：女将は震災でどう変わったか？
	研究期間	2023年4月1日～2025年3月31日
経済学部	氏名	熊谷 成将
	種類	公益財団法人村田学術振興・教育財団研究助成
	助成団体名	公益財団法人村田学術振興・教育財団
	研究課題名	感染症流行下の二大リスクを考慮した健康損失の経済評価
	研究期間	2024年8月1日～2025年7月31日
法学部	氏名	根岸 陽太
	種類	比較法・外国法研究教育プロジェクト助成
	助成団体名	公益財団法人未延財団
	プロジェクト名	国際法教育の比較研究と若手教育者の能力育成 一分野・国境・世代を超えるコラボレーションー
	プロジェクト期間	2023年4月1日～2026年3月31日
人間科学部	氏名	栄 留里美
	種類	ユニバーサル財団研究助成
	助成団体名	公益財団法人ユニバーサル財団
	プロジェクト名	児童相談所の援助方針策定過程への子ども参画方法の開発～アドボケイト導入によるアクションリサーチを通して
	プロジェクト期間	2023年11月～2024年10月
人間科学部	氏名	栄 留里美
	種類	公益財団法人三菱財団 社会福祉事業・研究助成
	助成団体名	公益財団法人三菱財団
	プロジェクト名	心理的安全性を担保した児童相談所の子ども参画援助方針策定方法の開発
	プロジェクト期間	2024年10月～2026年3月
人間科学部	氏名	中村 秀郷
	種類	2024年度ユニバーサル財団研究助成
	助成団体名	公益財団法人ユニバーサル財団
	プロジェクト名	医療観察制度の対象事案における被害当事者の権利擁護と支援策に関する研究
	プロジェクト期間	2025年2月1日～2026年1月31日

10. 2024年度 出版助成

申請者	外国語学部外国語学科	武末祐子
刊行物の名称	『ガストロノミーの誕生 フランスの食文化から見た文学・絵画』	
給付額	1,000,000 円	
申請者	外国語学部外国語学科	三宅敦子
刊行物の名称	『家具からインテリアへ ヴィクトリア朝小説にみるイギリス室内装飾文化史』	
給付額	1,000,000 円	
申請者	法学部国際関係法学科	鵜飼健史
刊行物の名称	『民主主義はいつ成立するのか 時間と民意の政治学』	
給付額	1,000,000 円	
申請者	国際文化学部国際文化学科	柿木伸之
刊行物の名称	『ハインレ詩文集 クリストフ・フリードリヒ・ハインレ』	
給付額	1,000,000 円	

11. 2024年度 分科会

該当なし

12. 研究業績

著書・論文その他

学会等における研究発表

社会貢献活動

学術貢献活動

神 学 部

神 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
黄 南徳	第3回 アジア青年平和学校 —“Song of Peace from the Demilitarized Zone”—	編者 (編著者)	2024.8	東アジア平和 センター・福岡			
Rodríguez Plasencia, Girardo	<i>Estudios budistas en América Latina y España (vol. II)</i> (Conversión religiosa al budismo en Latinoamérica: Motivaciones iniciales en la afiliación a la Soka Gakkai en Cuba)		2024.11	Publicacions Universitat Rovira i Virgili & Fundació Dharma Gaia	J. Vallverdú D. Millet	338	51~68

論文

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
藤方 玲衣	「クイア神学」は何をするのか	共著	2025.3	西南学院大学神学論集第 82巻1号	工藤万里江 堀江 有里 広木 愛 藤方 玲衣	

MISC

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
濱野 道雄	佐々木さんの取り組みの意義とこれからの展望、あるいは期待について	単著	2024.10	「佐々木さんを支援する会」 会報『ウムプエ』70号	濱野 道雄	16
黄 南徳	グローバルに考え、ローカルに行動しよう	単著	2024.11	道 49号	黄 南徳	
//	非武装地帯で歌われる平和の歌	単著	2024.12	日本キリスト教会福岡城南教会だより 93号	黄 南徳	
金丸 英子	自分の頭で、自分の言葉で、自分の責任で	単著	2024.7	日本バプテスト女性連合 『世の光』		2
//	バプテストという仕方で…	単著	2024.9	日本バプテスト連盟『聖書教育』	金丸 英子	1
Rodríguez Plasencia, Girardo	グローバルな視点から過去と現在を理解してみる		2024.11	道		12
才藤千津子	書評「木原活信著『ジョージ・ミューラーとキリスト教社会福祉の源泉—「天助」の思想と日本への影響』(教文館、2023年)」	単著	2024.9	日本基督教学会『日本の神学』(63)		
//	発題報告「大学の現場から～ゆるやかな支援のネットワークの形成 第36回学会大会フォーラム～キリスト教教育とカウンセリング」	単著	2025.3	日本キリスト教教育学会 『キリスト教教育論集第33号』		

学会等における研究発表

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 4月1日	苦難の僕の詩ーヘブライ語聖書本文の揺れに聴くー	2024年度西南学院大学神学部開講講演	日原 広志
5月15-16日	講演「呼ばれています～私のライフ・デザイン」	西南女学院短期大学・大学 春期ミッ ションデー	才藤千津子
5月31日	発題「大学の現場から～ゆるやかな支援のネットワー クの形成」	日本キリスト教教育学会フォーラム『キ リスト教教育とカウンセリング』（於同志 社大学）	//
6月3日	イスラエル・パレスチナの紛争の歴史		黄 南徳
6月-7月	企画・司会『パレスチナ問題と宗教』	西南コミュニティーカレッジ 神学部提 供講座（於西南学院大学コミュニティー センター）	才藤千津子
7月21日	今日のパレスチナ情勢をどうみるか：イスラエル・ パレスチナの紛争の歴史		黄 南徳
8月10日	パレスチナの平和を願ってー「イスラエル」につい て考えるー	日本基督教団 北九州地区 平和集会	濱野 道雄
8月13日	東アジア平和運動の課題と展望：アジア青年平和学 校を中心に		黄 南徳
8月18日	主の晩餐についての学び会：オープン、クローズを 中心に	平塚バプテスト教会学び会	濱野 道雄
9月11日	生徒・学生の物語と聖書の物語の出会いーキリスト 教学校で大切にしたいこと	第4回キリスト教活動担当事務職員研修 会（キリスト教学校教育同盟）	//
9月12日	実際の取組についてーアンケートを基に	第4回キリスト教活動担当事務職員研修 会（キリスト教学校教育同盟）	//
9月14日	「アーメン、この人は神の子だった」ーマルコ福音書 15章39節の釈義	日本新約学会第64回学術大会	須藤伊知郎
10月13日	第3回アジア青年平和学校の意味		黄 南徳
10月27日	講演「カウンセリングとは何か」	日本バプテスト連盟鳥飼バプテスト教会 第3回教育研修会	才藤千津子
11月8日	キリスト教と原子力について：アジアにおける日本 の戦争責任と市民連帯の視点から	① 福岡女学院大学 オムニバス講義「異 文化へのアプローチ（アジア）ーアジア 共同体の平和」	濱野 道雄
11月17日	第3回アジア青年平和学校の評価と展望		黄 南徳
11月24日	第3回アジア青年平和学校の評価と展望		//
12月6日	企画・司会『「クィア神学」は何をするのかー教会と 異性愛主義』	神学部主催 公開シンポジウム（於西南 学院大学）	才藤千津子
2025年 1月13日	ヘブライ語聖書における平和	日本キリスト教団北九州地区信徒研修会 「いま、旧約聖書と新たに出会い直す」	日原 広志
1月13日	いま、教会が旧約聖書を読む意味	日本キリスト教団北九州地区信徒研修会 「いま、旧約聖書と新たに出会い直す」	//

年月日	タイトル	会議名	講演者
2025年 1月23日	聖書協会共同訳聖書について	長住バプテスト教会研修会	金丸 英子
1月25日	バプテストの教会形成	バプテスト東京連合壮年会	//
2月4日	ラテンアメリカにおける仏教への入信過程について —キューバの事例を中心として（スペイン語）	Red Iberoamericana de Estudios del Budismo（イベロアメリカ仏教研究会） オンライン発表会	Rodriguez Plasencia, Girardo
2月8日	「アーメン、この人は神の子だった！」—マルコ15：39の釈義—	ハイデルベルク大学マティアス・コンラート教授上級ゼミナール	須藤伊知郎
2月11日	宗教的ナショナリズムを考える—パレスチナ・天皇制・原理主義—	2・11 信教の自由を守る集会（ちくごキリスト者平和の会）	濱野 道雄
2月11日	旧約聖書から「信じない自由」を考える	日本バプテスト連盟関西地方教会連合社会委員会主催 2・11信教の自由を守る日の集会（西南学院大学神学部出張公開講演）	日原 広志
2月11日	バプテストと政教分離	バプテスト南九州連合社会委員会2.11集会	金丸 英子
2月15日	講演「グリーンとグリーンケアについての理解を深める」	社会福祉法人京都いのちの電話第46期生研修会（於京都いのちの電話）	才藤千津子
2月24日	シンポジウム発題「教会とハラスメント」	日本バプテスト連盟福岡地方連合「第7回どげんすつと宣教協力～『すべての人のための教会形成』」（於日本バプテスト連盟春日原教会）	//
3月6日	パレスチナの平和を願って—イスラエルについて考える—	日本基督教団 九州教区教師研修会	濱野 道雄
3月7～8日	神学教育とバプテスト	日本バプテスト連盟新入生入学前研修会	金丸 英子
3月11-12日	講演「これからのクリスチャン・リーダーシップ～自らの弱さと共に歩む」	日本クリスチャンアカデミー 第14会神学生交流プログラム（於西南学院大学）	才藤千津子

社会貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
藤方 玲衣	西南学院大学西南コミュニティカレッジ神学部提供講座「パレスチナ問題と宗教」第2回「ヘブライ語聖書におけるイスラエル共同体：異なる者たちの共存」	2024年6月10日
//	西南学院大学西南コミュニティカレッジ学部等横断提供講座「社会を変える大人のための探求講座」第2回「人権とキリスト教」	2024年6月10日
濱野 道雄	日本バプテスト連盟 鳥栖キリスト教会 協力牧師	2019年10月～
//	日本基督教学会 幹事（九州支部会）	2020年9月～
//	学校法人 神愛学園 みくに幼稚園 理事・評議員	2024年4月～
黄 南 徳	日韓反核平和連帯会員	2016年10月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
黄 南 徳	日本キリスト教会エキュメニカル宣教協力者	2019年2月～
//	東アジア平和センター・福岡センター長	2019年5月～
//	日本キリスト教会九州中会 ヤスクニ問題特別委員会委員	2020年10月～
//	西南大学 学生相談室運営委員	2024年4月～
//	西南大学 キャリアセンター委員	2024年4月～
//	学生主任	2024年4月～
金 丸 英 子	日本基督教学会会員	2000年4月～現在
//	日本キリスト教史学会会員	2000年4月～現在
//	アメリカ学会会員	2000年4月～現在
//	American Society of Church History 会員	2000年4月～現在
//	Baptist History and Heritage 会員	2000年4月～現在
//	Baptist Historical Society 会員	2000年4月～現在
才 藤 千津子	Pastoral Psychology 誌 編集委員	2013年7月～現在
//	平尾バプテスト教会 協力牧師	2018年5月～現在
//	社会福祉法人久山療育園 評議員	2018年6月～現在
//	社会福祉法人福岡いのちの電話評議員	2024年6月～現在
//	一般財団法人日本バプテスト連盟医療団理事	2024年6月～現在
須 藤 伊知郎	日本新約学会 理事	2017年9月～
//	西日本新約聖書学会 理事	2018年6月～
//	日本基督教学会 理事	2022年9月～2024年9月
//	日本基督教学会 学会賞選考委員長	2023年9月～2024年9月
//	北海道地方連合第16回信徒セミナー講師	2024年7月
//	日本基督教学会 九州支部代表理事	2024年9月～

学術貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
金 丸 英 子	Baptist World Alliance Commission on Baptist Heritage and Identity	2015年7月1日～
//	関東学院大学キリスト教徒文化研究所客員研究員	2016年4月1日～
//	Baptist World Alliance Commission on Baptist Doctrine and Christian Unity	2016年7月1日～
//	福岡バプテスト教会会員	2022年6月～

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
才 藤 千津子	Pastoral Psychology 誌 編集委員	2013年 7 月～現在
//	日本実践神学会運営委員	2022年 4 月～現在
//	日本基督教学会学会誌編集委員	2024年 9 月～現在

外 国 語 学 部

外 国 語 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
一谷 智子	来たよ! なつかしい一冊	共 著	2024.9	毎日新聞出版	池澤 夏樹	226	96~99
//	オセアニア文化事典 「オーストラリア先住民文学」	分担執筆	2024.10	丸 善 出 版	オセアニア 文化事典 編集委員会	790	466~67
金子 幸男	テキスト批評の実践 英語圏文学・ 映画・漫画	共編者 (共編著者)	2024.4	音 羽 書 房 鶴 見 書 店	金子 幸男	286	
河原 真也	愛と笑いと革命の『ユリシーズ』	共 著	2024.6	金 星 堂	新名 桂子 岩下いずみ 田中 恵理	200	113~133
三宅 敦子	家具からインテリアへ——ヴィク トリア朝小説にみるイギリス室内 装飾文化史	単 著	2025.2	彩 流 社	三宅 敦子		
杉山 香織	JADT 2024 Mots comptés, textes déchiffrés vol. 1	分担執筆	2024.11	Presses universitaires de Louvain	Kaori SUGIYAMA Patrick DROUIN		
武末 祐子	ガストロノミーの誕生 フランスの 食文化から見た文学・絵画	単 著	2025.3	左 右 社	武末 祐子		
Thierry Trubert	Dictionnaire Français-Espagnol de l'Expression Actuelle Studies Collection 47	共 著	2025.1	Academic Research Institute of Seinan Gakuin University	Alain Trubert Thierry Trubert	209	1~209

論文

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌 名	著 者	該当頁数
ジャン=リュック・アズ	Le recul de la liaison en français récent : l'exemple de la chanson (1940-2019)	単 著	2024.7	西南学院大学学術研究所 外国語学論集 5巻1号	ジャン=リュック・アズ	1~30
//	Comment apprendre une langue étrangère ? Difficultés des étudiants japonais et expériences d'allolocuteurs français et francophones	単 著	2024.8	Vivre et travailler au Japon : Cahiers d'Études Interculturelles 11巻	ジャン=リュック・アズ	5~48
藤野 功一	書評：相田洋明編『ウィリアム・ フォークナーの日本訪問—冷戦と 文学のポリティクス』	単 著	2024	アメリカ文学研究 第60号	藤野 功一	56~62
//	書評：Theresa M. Towner (ed). <i>Digitizing Faulkner: Yoknapatawpha in the Twenty- First Century</i>	単 著	2024	フォークナー 第26号	藤野 功一	152~57

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
初見かおり	フィールドで困惑する「私」の傷みを見る スリランカ内戦と最大ドナー日本、とらわれと応答可能性	単 著	2024.12	文化人類学 89巻 3号	初見かおり	
//	アーレントの実践的生 (Vita Activa) と聖アウグスティヌス		2025.3	西南学院大学外国語学論集 5 (2・3)	初見かおり	1~13
一谷 智子	翻訳がつなぐ経験—マーシャル、セミパラチンスク、広島—	共 著	2025.2.28	『原爆文学研究』23号	一谷 智子 溝渕 園子 李 文茹 川口 隆行	86~118
伊藤 彰浩	Investigating the Degree of Penetration of the School Motto in Christian Schools in Japan	単 著	2024.12	Higher Education Governance and Policy 5巻2号	Akihiro Ito	134~146
金子 幸男	四つの署名におけるホーム、中心と周辺——ポストコロニアルな読みとイングリッシュネス	単 著	2024.4	テキスト批評の実践——英語圏文学・映画・漫画	金子 幸男	60~95
//	特別講演論文 ジョージ・エリオットとトマス・ハーディのイングリッシュネス——カントリーハウスとコテージのある田舎の風景——	単 著	2024.11	ジョージ・エリオット研究 26号	金子 幸男	1~22
中西 弘	Practice effect of shadowing on suvocalization in silent reading: A NIRS study for English learners	共 著	2024.5	Journal of the Japan Society for Speech Sciences 25巻	Kazai, K. Hase, N. Kadota, S. Katayose, H. Kawasaki, M. Nakanishi, H. Nakano, Y. Noro, T. Shiki, O.	69~91
//	An Eye-Tracking Study on the Effects of Speaker's Face on Shadowing Performance.	共 著	2024.10	Language Education and Technology 61巻	Nakano, Y. Kadota, S. Kawasaki, M. Nakanishi, H. Hase, N. Shiki, O.	29~58
//	Effects of Visual Facial Information on English Pronunciation Improvement: A Comparative Study of Young Children and University Students	共 著	2024.12	The Japanese Association for Studies in English Communication 33巻	Yanagita, N. Nakanishi, H.	1~9
//	Voice Onset Time in World Englishes: Focus on Japanese EFL Learners		2025.3	西南学院大学外国語学論集 5 (2, 3)		61~76
杉山 香織	Modéliser la facilité d'écoute en FLE : vaut-il mieux lire la transcription ou écouter le signal vocal ?	共 著	2024.7	Actes de la 31ème Conférence sur le Traitement Automatique des Langues Naturelles, volume 1 : articles longs et prises de position	Minami Ozawa Rodrigo Wilkens Kaori Sugiyama Thomas François	549~566

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
杉山 香織	DELFLのA2レベルのリーディングにおける動詞の多角的研究	共著	2024.11	外国語教育研究 27号	溝上 耀史 杉山 香織	22~40
武末 祐子	アントルメとパティスリー—フランス美食学におけるパティスリーの歴史の変遷—	単著	2024.6	西南学院大学外国語学部論集2024年第1号		
//	フランスの美食学—料理を美味しく食べるには—歴史的視点から	単著	2024.6	西南学院大学外国語学部論集2024年第1号		
谷川 晋一	英語と九州方言：動詞の文法形式と社会的意味に見られる共通性	単著	2024.5	チャートネットワーク 103号	谷川 晋一	8~11
//	現代英語における非標準的動詞s標示と単数代名詞としてのthey：英語の歴史の変遷と地域変種の視点から見る言語形式の社会的意味	単著	2025.3	西南学院大学外国語論集 5巻2・3号	谷川 晋一	77~97
//	補文標識 that を伴う埋め込み疑問文の使用実態：オーストラリアで実施したインフォーマント調査の結果	単著	2025.3	西南学院大学外国語論集 5巻2・3号	谷川 晋一	121~128

MISC

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
一谷 智子	「保苺実著作集」刊行記念企画トーク		2024.10		本のあるところ ajiroトーク 保苺 由紀 飯嶋 秀治 一谷 智子 堀 郁夫	
伊藤 彰浩	キリスト教学校と「建学の精神」：アンケート調査と自由記述の分析から「建学の精神」の浸透度を探る	単著	2025.3	西南学院アーカイヴズ 2巻	伊藤 彰浩	1~18
河原 真也	書評：コラム・トビーン『マジシャン—トーマス・マンの人と芸術』（論創社）	単著	2024.5	週刊 読書人		5
北垣 徹	書評「佐藤典子著『コミュニケーションの困難—生きづらさを考える14考察』」	単著	2024.10.4	週刊読書人		
三宅 敦子	書評 Danielle Mariann Dove, Victorian Dress in Contemporary Historical Fiction: Materiality, Agency and Narrative	単著	2024.12	ディケンズ・フェロウシップ日本支部『年報』47号	三宅 敦子	42~48
中西 弘	顔動画 vs モザイクシャドウイング：行動データ分析	単著	2024.5	ことばの科学研究 25巻	中西 弘	21~22
杉山 香織	フランス語を〇〇大学で！（9）	単著	2024.11	ふらんす（11月）	杉山 香織	50~51
武末 祐子	シャガールの「夢の花束」と舞台芸術について	単著	2025.2	公益財団法人東京二期会カルメン Georges Bizet	武末 祐子	32~36

学会等における研究発表

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 5月10日-11日	The writers linguistically unhoused: exploring Japanese literary genres beyond kokubungaku (英語)	Association for Japanese Literary Studies Annual Meeting, Yale University	ユズナ・W・カシヤ
5月12日	Essai d'approche plurilingue au sein de la nouvelle faculté des langues étrangères : le cas du cours d' "Introduction à la didactique du FLE"	日本フランス語教育学会2024年度大会	Laurence Chevalier
6月1日	連帯の聖性—フュステル・ド・クーランジュからデュルケームへ	日仏文化講座 思想としての「連帯」と「オートノミー」	北垣 徹
6月3日	震災復興下の七人の女将たち：ディスコース分析によるアイデンティティの考察	日本コミュニケーション学会 第53回年次大会	清宮 徹
6月4日	大学・学部案内の批判的ディスコース分析	日本コミュニケーション学会 第53回年次大会	発表者 川野 優希 郭 仁敬 伊藤 萌紅 平野 遼 コメンテーター 師岡 淳也 清宮 徹
6月9日	シャドーイングの効果と指導について	関西英語教育学会2024年度研究大会	中西 弘
6月16日	知識人のカニバリズム：石原真衣著「前口上」・パイアトート著『アンティコニ』（春風社 2024）への応答	日本文化人類学会第58回研究大会	初見かおり
6月25日	Analyse sociolinguistique outillée des débats parlementaires précédant la formulation du projet de loi 96 du gouvernement du Québec	JADT 2024 - 17th International Conference on Statistical Analysis of Textual Data	Kaori SUGIYAMA Patrick DROUIN
7月11日	Modéliser la facilité d'écoute en FLE : vaut-il mieux lire la transcription ou écouter le signal vocal ?	31ème Conférence sur le Traitement Automatique des Langues Naturelles	Minami Ozawa Rodrigo Wilkens Kaori Sugiyama Thomas François
7月24日	Walking "Amicably" with Flem Snopes: The Spanish-American War, Manfred de Spain, and a Democratization through Military-Industrial Agency in <i>The Town</i>	The 50th Anniversary Faulkner and Yoknapatawpha Conference	Koichi Fujino
8月3日	Andreas Reckwitz を読む—社会理論と社会の理論のために	科研：福祉国家以前と以降の政治テクノロジー	北垣 徹
9月7日	あなたにとっての日本語教師教育とは一己を省み、他者と関わり、自らの成長へ—	日本語教師研修会2024 in 長崎	横溝紳一郎
9月21日	クレア・キーガンの <i>Small Things Like These</i> にみるアイルランド的要素	20世紀英文学研究会・第221回例会	河原 真也
9月28日	高等学校英語科教育における C-Test 活用の可能性	大学英語教育学会九州・沖縄支部第34回支部研究大会	有須田真衣 伊藤 彰浩
9月28日	JACET のスピリットと西南学院の「建学の精神」：「無限の平面座標系」に我々は何を描くのか	大学英語教育学会九州・沖縄支部第34回支部研究大会	伊藤 彰浩

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 9月28日	【口頭発表】 高等教育における外国語の教授と学習：そのミッション、ビジョン、バリュー	大学英語教育学会 九州・沖縄支部 第34回支部研究大会	山田 智久 國生 陽菜
9月29日	日本とスリランカ—新自由主義経済、植民地的恐怖、映像メディア、良心の沈黙、災害	日本南アジア学会第37回全国大会プログラム	初見かおり
10月25日	ジョエル・ジョリヴェとの対話	Festival Feuilles d'automne 2024 en collaboration entre l'institut français du Kyushu et l'université Seinan Gakuin	ジョエル・ジョリヴェ 対談者 武末 祐子
11月9日	フランス語ディクテーションにおける困難要因の分析とエラーの特徴	外国語教育学会 第28回大会	梅田 董 杉山 香織
11月28日	フランス語コーパスの現状と活用事例	第四回 文化庁文化審議会国語分科会言語資源小委員会	杉山 香織
11月29日	【セミナー】 AI 使用と教師の意思決定	長沼スクール研究会	山田 智久
11月30日	日本人英語学習者による英語倒置文の理解	JACET 九州・沖縄支部 第243回東アジア英語教育研究会	若芝 青 伊藤 彰浩
11月30日	質的研究の可能性と批判的視座の方向性	日本コミュニケーション学会九州支部 第31回大会 特別講演「コミュニケーション学は持続可能か」	清宮 徹
12月7日	【セミナー】 日本語教育における ICT の活用と日本語教師の役割	令和6年度現職日本語教師研修プログラム普及事業「生活者としての外国人」に対する日本語教師	山田 智久
12月20日	【特別講義】 AI×教師の役割 ～「好き」を見つけられる教育へ～	千葉大学医学薬学府先端医学薬学専攻「卓越教養特論」	//
2025年 1月12日	【セミナー】 これからの日本語教師に必要なマインド	インターカルト日本語教員養成研究所 文部科学省登録日本語教員養成課程420単位時間一体型コース登録記念セミナー	//
1月25日	記憶の場所を求めて—Toni MorrisonとRomare Bearden	黒人研究学会 1月例会	宮本 敬子
2月1日	やってみよう、授業改善！—持続可能な教師の成長をめざして—	オランダ日本語教師会研修会（オンライン開催）	横溝紳一郎
2月16日	シンポジウムタイトル「引用する〈私〉・引用される〈私〉」 発表タイトル「自己（再）創造の空間—日記文学とjournal intime（日本語）」	大正大学・「私」から考える文学史の会	辻升・W・カヤ
3月1日	制度としての大学評価：評価者は何に達成感を感じるのか？	大学評価学会第22回全国大会 大会シンポジウム：大学評価の「これまで」と「これから」—この20年間をふりかえる—	伊藤 彰浩
3月2日	日本のキリスト教学校における「建学の精神」の浸透度	大学評価学会第22回全国大会	//
3月27日	能力レベルの異なる学習者が混在する授業におけるAI活用実践とその評価	第39回関西フランス語教育研究会、関西日仏学館（大阪）	杉山 香織
3月27日	AIを用いたフランス語の授業形態のこれから—授業アンケートからの分析をもとに	第39回関西フランス語教育研究会、関西日仏学館（大阪）	//

社会貢献活動

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
ロランス・シュヴァリエ	日本フランス語教育学会 学会誌編集委員会・委員	2006年6月～
//	日本フランス語教育学会 学会誌学術顧問	2024年12月～
藤野 功 一	九州アメリカ文学会 支部サイト運営委員	2013年5月～2025年5月
//	日本ウィリアム・フォークナー協会 評議員	2020年2月～
//	日本ウィリアム・フォークナー協会 資料室委員	2020年4月～
//	日本英文学会九州支部『九州英文学研究』編集委員	2023年4月～
一 谷 智 子	日本英文学会九州支部評議員	2023年6月～2025年6月
//	オーストラリア・ニュージーランド文学会理事 事務局	2023年7月～
伊藤 彰 浩	NPO 英語運用能力評価協会アドバイザーメンバー	2003年4月～
//	福岡県教職員組合共同研究者 (外国語部会)	2009年10月～
//	文部科学省 教員免許状更新講習講師	2010年7月～
//	第65回全国英語教育研究大会 (全英連大分大会) 指導助言者	2015年11月～
//	大学基準協会 大学評価分科会 大学評価委員	2020年4月～
//	The European Journal of Applied Linguistics and TEFL Editorial Board Member	2023年1月～
金子 幸 男	日本ヴィクトリア朝文化研究学会『ヴィクトリア朝文化研究事典』(2026年出版予定) 編集委員	2018年1月～
//	日本ハーディ協会会長	2020年11月～
//	日本ハーディ協会 学会誌『ハーディ研究』編集委員	2020年11月～
//	関西批評理論研究会論文集編集委員	2021年9月～2024年4月
//	日本ハーディ協会論文集編集委員 (2026年2月出版予定)	2021年11月～
//	日本オースティン協会 学会誌『ジェイン・オースティン研究』編集委員	2023年7月～
加藤 洋 介	日本英文学会九州支部 理事	2021年4月～2025年3月
//	日本ロレンス協会 評議員	2023年4月～
河原 真 也	日本ジェイムズ・ジョイス協会 常任委員	2018年6月～
//	日本アイルランド協会 幹事	2024年4月～
//	日本英文学会 大会準備委員	2024年6月～
北 垣 徹	日仏社会学会理事	2014年4月～
//	日本精神医学史学会理事	2019年4月～
清 宮 徹	リスクマネジメント協会 評議員	2004年3月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
清宮 徹	組織学会 評議委員 (九州支部担当評議員、大会委員、学会賞担当評議員)	2015年12月～
//	Taos Institute, Associate	2018年10月～
//	Japanese Standing Conference on Organizational Symbolism 会長	2022年12月～
//	日本経営学会 理事 大会実行委員	2023年～
//	日本コミュニケーション学会 九州支部長	2023年4月～
//	組織ジェンダー研究会 座長	2023年8月～
//	経営情報学会2024年全国研究発表大会 大会実行委員長	2024年4月～2024年11月
//	福岡市教育委員会 研修センター 指導員	2024年4月～
宮原 哲	日本コミュニケーション学会 理事	2009年8月～2024年6月
//	日米コミュニケーション学会 (JUCA) 会長	2010年11月～
//	全九州学生空手道連盟 会長	2018年4月～
//	ヘルスコミュニケーション学関連学会機構 理事長	2024年4月～
宮本 敬子	日米教育委員会 フルブライト奨学金書類選考委員	2024年10月
杉山 香織	日本フランス語教育学会 理事	2015年5月～2024年5月
//	外国語教育学会 理事	2016年～
//	日本フランス語学会 編集委員	2017年～
//	外国語教育学会 副会長	2022年11月～
//	日本フランス語教育学会 幹事長	2023年5月～2024年5月
//	日本フランス語教育学会 編集委員	2024年5月～
//	日本フランス語フランス文学会九州支部 編集委員	2024年11月～
武末 祐子	朝日カルチャーセンター「フランス美術講座」	2020年10月～
//	日本フランス語フランス学会九州支部 あり方委員	2021年4月～2025年3月
//	大学教育学会 編集委員	2022年7月～
//	ジョエル・ジョリヴェとの対話	2024年10月
//	日本フランス語フランス文学会 2024年度秋季大会 研究発表分科会司会	2024年10月
//	日本フランス語フランス文学会九州支部大会 第71回 九州フランス文学会総会議長	2024年11月
和田 光昌	九州フランス文学会学会運営担当理事	2017年12月～
//	日本フランス語フランス文学会 研究情報委員	2024年6月～
//	ジョエル・ジョリヴェとの対話コーディネート、通訳	2024年10月25日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
山田 智久	文化庁国語課「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業 ICT を活用した「生活者としての外国人」のための日本語学習コンテンツの作成・提供業務」有識者会議構成員	2019年12月～
//	筑波大学 日本語・日本事情遠隔教育拠点運営協議会 運営協議委員	2020年 4月～
//	文化庁国語課 地域日本語教育スタートアッププログラム アドバイザー (佐賀県佐賀市担当)	2022年 4月～
//	【顧問】西南学院大学 Habitat for Humanity Japan キャンパスチャプター LiBon	2022年10月～
//	学校法人長沼スクール 評議員	2023年 5月～
横溝 紳一郎	公益財団法人日本英語検定協会講師派遣講師	2010年 4月～
//	日本教育アクション・リサーチ・ネットワーク 副代表	2010年 4月～
//	福岡市教育委員会主催中学校英語スピーチ大会審査委員	2011年 8月～

学術貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
三宅 敦子	日本ワイルド協会会計	2021年 4月～現在
//	ディケンズ・フェロウシップ日本支部理事	2023年10月～現在

商 学 部

商 学 科
経 営 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
藤岡 豊	新版 人材開発辞典	分担執筆	2024.9	東洋経済新報社	二神 恭一 藁谷 友紀 奥林 康司	704	85
原口健太郎	簿記原理テキスト	共 著	2024.4	中央経済社	工藤栄一郎 ほか	203	157~162
堀古 秀徳	簿記原理テキスト	分担執筆	2024.4	中央経済社	工藤栄一郎 坂根 純輝 仲尾次洋子 小川 哲彦 堀古 秀徳 原口健太郎	ii vii 203	169~180
//	財務諸表監査の基礎概念	分担執筆	2024.12	中央経済社	林 隆敏 池井 優佳 小澤 康裕 川端 千暁 瀧 博 永見 尊 福川 裕徳 堀古 秀徳 町田 祥弘 松尾慎太郎 松本 祥尚	ii vi 485	310~329 367~387
工藤栄一郎	簿記原理テキスト	編 著	2024.4	中央経済社 中央経済グループ パブリッシング (発 売)	工藤栄一郎 坂根 純輝 仲尾次洋子 小川 哲彦 堀古 秀徳 原口健太郎	ii vii 203	
小川 哲彦	簿記原理テキスト	分担執筆	2024.4	中央経済社 中央経済グループ パブリッシング (発 売)			
高橋 聡	全経簿記能力検定試験標準問題集 2級商業簿記	編 者 (編著者)	2024.4	中央経済社	高橋 聡		

論文

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌 名	著 者	該当頁数
藤岡 豊	グローバル化の分業—日本 の経済安全保障と日本企業—	単 著	2024.8	日本経営学会誌(経営学 論集第94集) 55号	藤岡 豊	49~60
原口健太郎	Time-Series Changes in Investment Behavior and Event Analysis of Publicly Offered and Non-Publicly Offered Bonds in the Japanese Municipal Bond Market	共 著	2024.7	the proceedings of the 14th Conference of Culture and Accounting Association	Tamba, Y. K. Haraguchi K. Oishi	1~20

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
原口健太郎	漁業収益拡大のための水産物ブランド化類型に関する考察	共著	2024.7	産業経理 84 (2)	森光 高大 原口健太郎 飛田 努 三井 雄一	13~22
〃	Contribution of Accounting Information in Public and Private Municipal Bond Markets in a Country without Bankruptcy Law	共著	2024.9	The proceedings of EIASM Public Sector Conference 2024	Haraguchi, K. Y. Tamba K. Oishi	1~32
〃	機械学習の手法に基づく社債スプレッド予測モデル構築の試み	共著	2024.9	西南学院大学商学論集71 (1・2合併号)	新原 俊樹 原口健太郎 丹波 靖博 阿部 修司 大石 桂一	75~92
〃	Does accrual information impact municipal bond prices? Evidence from Japan using AI	共著	2024.10	Public Money & Management	Haraguchi, K. Y. Tamba D. Ikeda S. Abe	1~12
〃	西南学院大学における商学部教員の歴史に関する考察	共著	2024.10	西南学院大学商学論集71 (3)	橋本 翔 原口健太郎	93~113
橋本 翔	共通&独自因子得点を説明変数に用いた重回帰分析	単著	2024.9	西南学院大学商学論集	橋本 翔	51~74
〃	西南学院大学における商学部教員の歴史に関する考察	共著	2024.10	西南学院大学商学論集	橋本 翔 原口健太郎	93~113
〃	1相2元非対称データに対する未観測値を含む主成分分析の適用—ブランドスイッチング行列の分析—	単著	2025.3	西南学院大学商学論集	橋本 翔	191~208
堀古 秀徳	日本企業の監査報酬の動向 (2024年版)	共著	2024.5	月刊監査役 = Journal for audit & supervisory board members 762号	松本 祥尚 林 隆敏 町田 祥弘 高田 知実 堀古 秀徳 佐久間義浩	58~74
〃	監査における「批判」の意味—監査の批判的機能に着目して—	単著	2025.3	西南学院大学商学論集71 巻4号	堀古 秀徳	173~190
三井 雄一	漁業収益拡大のための水産物ブランド化類型に関する考察	共著	2024.7	産業経理 84巻2号	森光 高大 原口健太郎 飛田 努 三井 雄一	13~22
〃	内的ディストラクターとしての事前の覚醒状態が広告効果に与える影響	単著	2024.9	西南学院大学商学論集 71 巻1・2号	三井 雄一	1~13
〃	セルフライセンス効果における罪悪感低減メカニズムに関する実証分析：ライセンス獲得条件の違いによる罪悪感抑制効果と購買意図への影響	単著	2024.9	西南学院大学商学論集 71 巻1・2号	三井 雄一	15~31

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
三井 雄一	健康経営における社会的健康増進の観点から企業施策の有効性の検討：心理的安全性、LMX、TMXによるインクルージョン認知への影響に関する実証的検証	共 著	2024.9	西南学院大学商学論集 71 巻1・2号	三井 雄一 脇 夕希子	33~49
//	消費者行動における感動の位置づけ	共 著	2024.12	心理学の諸領域 13巻1号	加藤 樹里 三井 雄一	1~14
//	Influence of the FOSHU (Food for Specified Health Use) seal on consumer purchase intention: from a brand perspective	共 著	2025.3	British Food Journal	Shota Yabuno Kei Sato Koji Hara Yuichi Mitsui Tetsu Kobayashi	
西田 顕生	ポストコロナの中小企業金融支援—コロナ禍の日本の経験	単 著	2024.8	東アジア研究 33号	西田 顕生	65~72
王 忠毅	失われた平成時代における日本企業の企業特殊的優位性の変化		2025.3	西南学院大学商学論集71 (4)		123~159

MISC

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
原口健太郎	機械学習モデルを用いたシミュレーション分析：地方債市場における会計情報の寄与	共 著	2025.3	人工知能学会金融情報学研究会 (SIG-FIN) 研究会資料 34	原口健太郎 丹波 靖博 池田 大輔 阿部 修司 大石 桂一	177~184
工藤 秀雄	RBV 理論を支持する資源・能力構築の経験的研究—自動車製品開発38年間355モデルの分析—	共 著	2024.6	組織学会研究発表大会 予稿集	工藤 秀雄 延岡健太郎	1~11
西田 顕生	肥後銀行—TSMC 特需で半導体支援に奮闘	単 著	2024.4	週刊金融財政事情 75巻15号	西田 顕生	48
//	長崎銀行—チャレンジャーとしての旗幟を鮮明に	単 著	2024.7	週刊金融財政事情 75巻28号	西田 顕生	48
//	伊万里信用金庫—地域から支持される「顔が見える」サービス	単 著	2024.11	週刊金融財政事情 75巻41号	西田 顕生	48
//	天草信用金庫—島を支える郷土の金融機関	単 著	2025.2	週刊金融財政事情 76巻8号	西田 顕生	48
小川 哲彦	【書評】植田敦紀著『環境会計各論—生物多様性の会計、自治体の環境会計—』	単 著	2024.4	産業経理 84巻1号		114~115
史 一華	西南学院大学における数理・データサイエンス・AI教育プログラム	共 著	2024	大学教育と情報 2024年度 No.3・4 (通巻188号)	史 一華 井手 順子 新原 俊樹	37~41

学会等における研究発表

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 5月25日	シャープ勧告・青色申告制度導入にみる簿記制度の権力性	日本簿記学会第40回関西部会	工藤栄一郎
5月26日	地域商業の多様性評価モデルの追試研究	日本商業学会第74回全国研究大会	松田 温郎 山崎 万緋 新島 裕基
7月13日	Time-Series Changes in Investment Behavior and Event Analysis of Publicly Offered and Non-Publicly Offered Bonds in the Japanese Municipal Bond Market	the 14th Conference of Culture and Accounting Association	Tamba, Y. K. Haraguchi K. Oishi
7月19日	文化的遺産の財務報告についての批判的検討	ISTR 第16回国際会議	工藤栄一郎
7月20日	地方債市場における公募債と非公募債の 価格決定プロセスと会計情報—「説明可能な AI (XAI)」を用いた機械学習アプローチ—	日本会計研究学会第115回九州部会	原口健太郎 丹波 靖博 池田 大輔 阿部 修司
8月28日	レジリエンスを高める管理会計	日本会計研究学会第83回全国大会	吉川 晃史 工藤栄一郎 木村 眞美
8月	独自因子得点を用いた重回帰分析	日本行動計量学会第52回大会	橋本 翔
9月14日	地域企業のエフェクチュエーションを可能にするコンサルティングのアクションリサーチ	日本商業学会九州部会第2回九州・関西合同部会	吉川 祐介 松田 温郎
9月27日	Contribution of Accounting Information in Public and Private Municipal Bond Markets in a Country without Bankruptcy Law	13th International EIASM Public Sector Conference Public Service Accounting, Accountability and Management	Haraguchi, K. Y. Tamba K.Oishi
10月6日	公益財団法人の資産と公正市場価値	非営利法人研究学会第28回全国大会	出口 正之 工藤栄一郎
12月	大規模言語モデルによる五感表現の適合性評価の比較	HIP2024	小池 充 橋本 翔 張 帆 都賀美有紀 山崎 陽一 長田 典子
2025年 3月2日	機械学習モデルを用いたシミュレーション分析：地方債市場における会計情報の寄与	人工知能学会金融情報学研究会	原口健太郎 丹波 靖博 池田 大輔 阿部 修司 大石 桂一
3月3日	日本の企業文化	東アジア地域研究発展センター特別講演	王 忠毅
3月	感情喚起を企図した ChatGPT による物語生成	第20回日本感性工学会春季大会	板井 勇樹 橋本 翔

年月日	タイトル	会議名	講演者
2025年 3月	データ品質と解析の客観性を考慮した大規模感性評価手法の構築ーライブ感の構成要素の解明ー	第20回日本感性工学会春季大会	下園 大樹 篠井 暖 塩澤 安生 山崎 陽一 橋本 翔 長田 典子
3月	談話解析を用いた因果関係に基づく評価構造の自動構築	MVE2024	宮嶋 大輔 杉本 匡史 橋本 翔 長田 典子
3月	グラフニューラルネットワークを用いたレビューデータの因果関係に基づく評価構造可視化	MVE2024	東剛 且 橋本 翔 杉本 匡史 長田 典

社会貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
鄭 義 哲	日本経営財務研究学会西日本部会幹事	2022年10月～2025年 9月
藤 岡 豊	国際ビジネス研究学会 九州部会幹事	2009年10月～2024年 9月
//	日本経営学会 第99回大会実行委員長	2023年 3月～2025年 9月
//	国際ビジネス研究学会 理事, 学会誌編集委員, 九州部会委員	2024年10月～
原 □ 健太郎	国土交通省九州地方整備局入札監視委員会 助言・指導	2024年 4月1日～2025年 3月31日
//	課題研究論文ブラッシュアップワークショップ 講師 (日本公認会計士協会準会員会)	2025年 1月27日
工 藤 栄一郎	日本簿記学会 理事	2021年 8月～
//	日本会計研究学会 評議員	2021年 9月～
//	日本会計史学会 会長	2022年11月～2025年
//	日本会計史学会 学会賞審査委員長	2022年11月～2025年
//	日本会計研究学会 評議員	2024年 8月～
//	日本簿記学会 理事	2024年 9月～
三 井 雄 一	糸島市役所 糸島市総合計画審議会委員	2023年 4月～
西 田 顕 生	公益財団法人九州経済調査協会 研究委員	2013年 4月1日～
//	福岡県信用保証協会 外部評価委員	2016年 3月27日～
//	福岡財務支局 アドバイザー	2018年 6月1日～
小 川 浩 昭	日本保険学会九州部会 部会委員	2008年11月～
//	福岡市特別職報酬等審議会 会長	2020年10月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
小川 浩 昭	日本保険学会 評議員	2022年11月～
//	日本保険学会九州部会 会長	2022年11月～
小川 哲 彦	コープさが生活協同組合 監事	2019年 6月～2026年 6月
王 忠 毅	東アジア学会 会長	2024年 4月 1日～
戸田 順一郎	小城スマート IC 地区協議会委員	2011年 3月～
//	鳥栖市まち・ひと・しごと創生有識者会議会長	2015年 4月～
//	嬉野市総合戦略推進委員会会長	2015年 5月～
//	伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会委員長	2015年 6月～
//	佐賀県都市計画審議会専門委員 (都市計画区域マスタープラン専門部会委員)	2016年 8月～
//	鳥栖市教育委員会委員	2016年10月～
//	社会資本整備審議会道路分科会九州地方小委員会委員	2016年11月～
//	嬉野市第2次総合計画審議会会長	2017年 5月～
//	鳥栖市空家等対策計画協議会委員	2017年 5月～
//	佐賀新聞社アドバイザー (「さが未来発見塾」運営に関する助言等)	2020年11月～2024年10月
//	佐賀県美しい景観づくり審議会委員	2022年 4月～
吉野 直 人	組織学会 シニア・エディター	2021年 9月～
//	九州地方整備局コンプライアンス・アドバイザー委員会委員	2024年 4月～

学術貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
藤岡 豊	Reviewer for SN Business & Economics	2024年 4月29日～2024年 5月 1日
//	藤沢武史氏 (関西学院大学) 「インド系多国籍企業による先進国系多国籍企業の買収に関する理論と実態」 に対する司会	2024年 9月 6日
//	呉銀澤氏 (園田学園女子大学) 「東アジア企業のスマート製造の発展動向―現地調査を踏まえた議論―」 に対する司会	2024年 9月 6日
//	舟津昌平氏 (東京大学)・長内厚氏 (早稲田大学)・松野尾萌氏 (関東学院大学)・梶山泰生氏 (梶山女学園大学) 「日本的経営の国際移転と現地化―ベトナムにおける経営塾の事例―」 に対する司会	2024年 9月 6日
//	Reviewer for SN Business & Economics	2024年10月16日～2024年10月20日
//	国際ビジネス研究の査読者	2024年11月 6日～2024年11月 6日
//	林尚志氏 (南山大学)・武藤裕幸氏 (愛知大学) 「海外子会社における“4領域の知の連携”―複数部門を展開する日系メーカー中国子会社に関する事例研究―」 に対する司会・コメンテーター	2024年11月10日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
藤岡 豊	Reviewer for SN Business & Economics	2024年12月5日～2024年12月12日
//	Reviewer for SN Business & Economics	2025年1月13日～2025年1月17日
//	国際ビジネス研究の査読者	2025年2月25日～2025年2月28日
//	宗陽一郎氏（神戸製鋼所）「顧客との価値共創時代のグローバルな組織づくりに関する一考察（Teamingの観点から）」に対する司会	2025年3月1日
//	竹之内秀行氏（上智大学）・高橋意智郎氏（日本大学）・佐藤幸志氏（拓殖大学）「日本企業の立地選択と所有構成」に対する司会	2025年3月1日
//	朴熙成氏（福岡女学院大学）「韓国化粧品スタートアップビジネスエコシステムに関する一考察」に対する司会	2025年3月1日
//	柳田志学氏（目白大学）「外食サービス国際化における養殖事業の現状」に対する司会	2025年3月1日
原 口 健太郎	日本会計史学会幹事（企画立案・運営等）	2024年4月1日～2025年3月31日
西 田 顕 生	東アジア学会 理事／企画委員長	2022年5月28日～2027年3月31日
//	信用理論研究学会 常任理事	2023年1月1日～2025年12月31日

經 濟 学 部

經 濟 学 科

国 際 經 濟 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
江里口 拓	死と向き合う心理臨床	共 著	2024.11	日 本 評 論 社			
花田洋一郎	西洋中世文化事典 = Encyclopedia of medieval European culture	分担執筆	2024.11	丸 善 出 版	西洋中世学会	xxiv 700	
小野 浩	鉄道史大事典	分担執筆	2024.11	朝 倉 書 店	老川 慶喜 小野田 滋 柿崎 一郎 高嶋 修一 鳩澤 歩 渡邊 恵一 編		
//	鉄道百五十年史第三巻 復興期から 高度経済成長期の鉄道	分担執筆	2025.3	交 通 協 力 会			
//	鉄道百五十年史第四巻 交通市場 の変容と国鉄の経営危機	分担執筆	2025.3	交 通 協 力 会			
山村 英司	Next-Generation of Empirical Research in Economics.	分担執筆	2024.4	Springer- Nature	Otsuka, K Kurosaki, T Sawada, Y Sonobe, T		
//	経済学で読み解く大相撲300年史 —本所、そして両国の磁場	単 著	2025.1	日 本 評 論 社	山村 英司		

論文

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌 名	著 者	該当頁数
崔 宗煥	韓国経済の労働市場における高齢 化についての一考察	単 著	2025.3	西南学院大学経済学論集	崔 宗煥	1~41
深井 大幹	Endogenous Cycles in Collateralized Credit	共 著	2024.4	Journal of Money, Credit and Banking	Vyacheslav Arbuzov Yu Awaya Hiroki Fukai Makoto Watanabe	
//	Transparency vs Privacy in Credit Markets	共 著	2024.11		Yu Awaya Hiroki Fukai Makoto Watanabe	
花田洋一郎	シャンパーニュ大市開催都市プロ ヴァンの在地経済—ぶどう酒と毛 織物—	単 著	2024.7	日仏歴史学会会報 39巻		18~43
//	シャンパーニュ大市開催都市バル =シュル=オーブの税額表に關す る考察		2025.3	西南学院大学経済学論集 第59巻第1~4合併号		79~100
亀井 慶太	Wasteful trade barriers in oligopoly	共 著	2024.9	Applied Economics Letters 31巻18号	Keita Kamei Kentaro Inomata	1856~1861

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
加藤真理子	インドーグローバル労働移動の新時代	単著	2025.3	経済学論集	加藤真理子	169~181
河村 朗	カタールにおけるノースフィールド・ガス田開発と LNG 輸出	単著	2025.3	西南学院大学経済学論集	河村 朗	183~220
近藤 春生	Do natural disasters affect local elections? An empirical examination using subnational electoral data	共著	2024.7	Economics & Politics 36 巻 2 号	Haruo Kondoh Takeshi Miyazaki	868~900
//	鉄道インフラの新規整備が地域に及ぼす経済効果について：福岡市地下鉄七隈線と西九州新幹線を例として	共著	2024.9	日本不動産学会誌 38巻 2 号	近藤 春生 井上 泰貴	34~40
//	ふるさと納税制度と地方自治体の費用効率性に関する実証分析	共著	2024.10	財政研究 20巻	小川 顕正 近藤 春生	131~149
熊谷 成将	Random Forest Model used to Predict the Medical Out-of-Pocket Costs of Hypertensive Patients	共著	2024.7	Frontiers in Public Health, section Health Economics 12巻	Kumagai, N Jakovljević, M	1382354
小野 浩	戦前期の木材業の組織化と日中戦争期の自治的統制	単著	2025.3	西南学院大学経済学論集 59巻 1 - 4 号		239~262
相模 裕一	最適 Selfish Mining 戦略について	単著	2025.3	西南学院大学経済学論集	相模 裕一	
石 鋭	Transforming Consumption: Alibaba and the Rise of Retail E-commerce in China	単著	2025.3	西南学院大学経済学論集 59巻	石 鋭	277~301
志田 仁完	Why do corporate farms survive in Central and Eastern Europe?	共著	2024.6	Agricultural Systems 218巻	Imre Fertő Štefan Bojnec Ichiro Iwasaki Yoshisada Shida	103965
//	プーチン第 5 期政権下におけるロシア・北朝鮮関係	単著	2025.4	東アジア経済情報11 (72)		13~21
丹波 靖博	破産法のない国における公債・民間債市場における会計情報の貢献	共著	2024.9	The proceedings of EIASM Public Sector Conference 2024	Haraguchi, K. Y. Tamba K. Oishi	1~32
//	機械学習の手法に基づく社債スプレッド予測モデル構築の試み	共著	2024.9	西南学院大学商学論集 71 巻 1・2 号	新原 俊樹 原口健太郎 丹波 靖博 阿部 修司 大石 桂一	
//	Does accrual information impact municipal bond prices? Evidence from Japan using AI	共著	2024.10	Public Money & Management	Haraguchi, K. Y. Tamba D. Ikeda S. Abe	1~12
//	機械学習モデルの XAI と統計的手法を用いたモデル構築結果とデータ特性の解釈	共著	2024.12	西南学院大学経済学論集 59巻 1・2・3・4 合併号	丹波 靖博 原口健太郎 新原 俊樹 大石 桂一	

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
山村 英司	COVID-19 vaccination, preventive behaviours and pro-social motivation: panel data analysis from Japan	共 著	2024.4	Humanities and Social Sciences Communications, 11巻 1号	Eiji Yamamura Yoshiro Tsutsui Fumio Ohtake	
//	AI, Ageing and Brain-Work Productivity: Technological Change in Professional Japanese Chess.	共 著	2024.5	PlosONE 19巻 5号	Yamamura, E Hayashi, R	
//	Family Structure, Gender, and Subjective Well-being: Effect of Children before and after COVID-19 in Japan	共 著	2024.12	Japanese Economic Review 75巻 4号	Yamamura, E Ohtake, F	611~635
//	Would Monetary Incentives to COVID-19 vaccination reduce motivation?	共 著	2025.1	Japanese Economic Review	Yamamura, E. Tsutsui, Y. Ohtake, F.	
//	Grandchildren and Views About Consumption Tax	単 著	2025.1	Review of Behavioral Economics 12巻 1号	Yamamura, E	
//	Information of income position and its impact on perceived tax burden and preference for redistribution: An Internet Survey Experiment	単 著	2025.2	Canadian Journal of Economics	Yamamura, E	
//	The Effect of Providing Peer Information on Evaluation for Gender-Equalized and ESG-Oriented Firms: An Internet Survey Experiment	単 著	2025.2	Singapore Economic Review	Eiji YAMAMURA	
//	Granddaughter and voting for a female candidate	共 著	2025.3	Social Science Japan Journal 27巻 2号	Yamamura, E	183~198

MISC

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
中馬 正博	度数分布表と相関表について	単 著	2025.3	西南学院大学経済学論集 59巻 1・2・3・4 合併号	中馬 正博	43~78
江里口 拓	労働組合はなぜ必要なのか：ウェブ夫妻の思想から学ぶ	単 著	2024.4	REPORT 働く人たちのための情報労連レポート 情報労連 2024年 4月号	江里口 拓	
//	書評と紹介：「スタッフ・カッセル 著『社会政策』石原俊時訳，蒼天社出版，2023年	単 著	2024.4	大原社会問題研究所雑誌 786号	江里口 拓	
花田洋一郎	戦争と財政	単 著	2024.11	西洋中世文化事典		114~115
//	都市制度	単 著	2024.11	西洋中世文化事典		150~151
//	市民	単 著	2024.11	西洋中世文化事典		152~153

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
花田洋一郎	新刊紹介「有光秀行、鈴木道也編『脇役たちの西洋史—9つのライフ・ヒストリー』」(ハ坂書房、2024年)		2025.3	『西洋史学論集』第62号		102~104
小出 秀雄	(コラム) まちづくりというキーワード	単 著	2024.6	私大環協ニュース 76号		8
//	西南まちづくりラボによる地域連携と教育・研究への活用	単 著	2024.9	地域活性学会第16回研究大会研究発表予稿集		51~54
//	私大環協設立40周年によせて	単 著	2025.1	私立大学環境保全協議会40周年記念誌(会誌第32号)		8
近藤 春生	福岡の公共交通事情：福岡のローカル線・甘木鉄道と平成筑豊鉄道	単 著	2024.4	改革者 65巻 4号	近藤 春生	58
三宅 伸治	(研究ノート) 労働組合による賃金決定：2世代が労働を供給するOLGモデルの定常均衡分析(その1)	単 著	2025.3	経済学論集	三宅 伸治	319~328
立石 剛	経済学部創設60周年をむかえて	単 著	2025.3	経済学論集		iii ~ v
山村 英司	慶應義塾から見る「義理と人情」の経済学：第6回「校風の比較経済分析」(6回連載)	単 著	2024.4	月刊 宣伝会議 990巻	山村 英司	149
//	生成AIの楽園と幻覚(連載)	単 著	2024.7	Note	山村 英司	
//	第3回九大本番レベル模試 国語第1問の問題文(受験者数1800名、株式会社ナガセ コンテンツ本部制作『義理と人情の経済学』第2章 義理と人情にもお国柄があるのだろうか?)	単 著	2024.10			
//	(書評) 大竹文雄著『いますぐできる 実践行動経済学—ナッジを使ってよりよい意思決定を実現—』	単 著	2024.12	行動経済学 17巻	山村 英司	

学会等における研究発表

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 5月17日	The Effects of Production Subsidies and Taxation on Employment in Oligopolistic General Equilibrium	京都大学マクロ経済学セミナー	亀井 慶太
5月18日	グローバル・サウスと国際経済 / 日本経済	世界資本主義フォーラム	加藤真理子
5月25日	Random Forest Model used to Predict the Medical Out-of-Pocket Costs of Hypertensive Patients	日本経済学会春季大会	Kumagai, Narimasa Jakovljević, Mihnajo
5月26日	地方公会計指標を用いた自治体財政の持続可能性	日本地方財政学会32回大会	近藤 春生

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 5月26日	The first Alumni donation in 1880 in Japan: Social image and the open-academic record system.	日本経済学会 春季大会 2024年 5月26日 日本経済学会	山村 英司
6月8日	唐津街道沿いの西南まちづくりラボの活動	唐津街道サミット in 箱崎宿	小出 秀雄
6月9日	議員報酬の変化と同調圧力・党派性—2010年代の市議会を対象とした分析—	日本応用経済学会2024年春季大会	宮本 拓郎 近藤 春生
6月14日	西南まちづくりラボと地域連携活動について	雷山コミュニティセンター講座 はやの教室	小出 秀雄
6月20日 ～7月18日	映画から学ぶ世界史～映画音楽と共に～（全5回）	西南コミュニティカレッジ（2024年度前期 西南学院大学公開講座）	花田洋一郎
6月30日	対ロシア経済制裁下の特区経営	比較経済体制学会第64回大会	志田 仁完
7月13日	Time-Series Changes in Investment Behavior and Event Analysis of Publicly Offered and Non-Publicly Offered Bonds in the Japanese Municipal Bond Market	Conference of Culture and Accounting Association (CAA)	Yasuhiro Tamba Kentaro Haraguchi Oishi, Keiichi
7月20日	地方債市場における公募債と非公募債の価格決定プロセスと会計情報	日本会計研究学会	原口健太郎 丹波 靖博 池田 大輔 阿部 修司
8月20日	「徴兵制度が学業成績に及ぼした影響」	慶應義塾福沢研究センター『ローカル・リーダー研究会』	山村 英司
9月7日	西南まちづくりラボによる地域連携と教育・研究への活用	地域活性学会第16回研究大会	小出 秀雄
9月7日	Valuation of Health Losses among Japanese Workers with Children During the COVID-19 Pandemic	医療経済学会 第19回研究大会	KUMAGAI, Narimasa TAJIKI, Aran
9月17日	Contribution of Accounting Information in Public and Private Municipal Bond Markets in a Country Without Bankruptcy Law	13th International EIASM Public Sector Conference - Public Service Accounting, Accountability and Management	原口健太郎 丹波 靖博 大石 桂一
10月13日	自治体財政の持続可能性：地方公会計指標を用いた検証	日本財政学会第81回大会	近藤 春生
10月13日	公営企業会計の適用が公共下水道の効率性に与える影響に関する分析	日本財政学会第81回大会	小川 顕正 近藤 春生
10月20日	Views about ChatGPT: Are human decision making and human learning necessary?	2024年 日本経済学会秋季大会 福岡大学 日本経済学会	Eiji YAMAMURA
11月10日	ロシア経済特区の現状	ロシア・東欧学会2024年度大会	志田 仁完
11月24日	世界史から見た元寇	蒙古襲来絵詞展～750年前西新は主戦場だった～	花田洋一郎
11月30日	Conscription and its exemption in 19th Century Japan: Incentivized family head in educational market.	法と経済学会 2024年度（第22回）全国大会・研究報告	山村 英司

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 12月15日	自治体財政の持続可能性：地方公会計指標を用いた検証	公共選択学会第28回大会	近藤 春生
2025年 1月4日	Transparency vs Privacy in Credit Markets	American Economic Association 2025 Annual Meeting	Hiroki Fukai
1月12日	ロシアの地域開発制度	「中核的地方都市のグローバル戦略」2024年度冬季研究会	志田 仁完
2月12日	自治体財政の持続可能性：地方公会計指標を用いた検証	西南会計学・ファイナンス・データサイエンス研究会	近藤 春生
2月23日	世界史におけるモンゴル帝国と元寇	福岡市西新公民館講演会	花田洋一郎
2月28日	学生主体の地域連携活動	西南学院大学2024年度（第54回）ファカルティ・リトリート	小出 秀雄
3月2日	機械学習モデルを用いたシミュレーション分析：地方債市場における会計情報の寄与	第34回 人工知能学会 金融情報学研究会 (SIG-FIN)	原口健太郎 丹波 靖博 池田 大輔 阿部 修司 大石 桂一

社会貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
江里口 拓	情報産業労働組合連合 機関誌への寄稿と取材	2024年4月～
花田 洋一郎	九州歴史科学研究会 編集委員、運営委員	1998年4月～
//	日本西洋史学会 西日本懇談会 西南学院大学代表	2007年～
//	社会経済史学会 評議員	2010年4月～
//	比較都市史研究会 幹事	2013年1月～
//	九州西洋史学会 理事（編集）	2015年4月～
//	九州大学出版会出版助成審査委員	2016年4月～
//	大学基準協会 主査、評価委員	2018年4月～
//	大学基準協会分科会委員	2024年4月～2025年3月
岩本 武和	日本国際経済学会 常任理事	2002年～
//	日本国際経済学会 顧問	2014年10月～
亀井 慶太	Referee service for Journal of Economics and Management strategy	2024年～
小出 秀雄	福岡環境学際フォーラム運営代表	2011年4月～
//	福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会委員	2011年8月～2025年8月
//	春日市環境審議会委員（2014年5月より会長）	2012年5月～2024年4月
//	福岡市環境審議会委員（2018年9月より会長代理）	2012年9月～2026年9月

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
小出 秀雄	一般社団法人廃棄物資源循環学会九州支部評議員	2013年5月～2024年5月
//	福岡県食品ロス削減推進協議会委員	2016年6月～2026年3月
//	私立大学環境保全協議会理事	2017年3月～
//	コミュニティ政策学会理事	2018年12月～
//	地域活性学会九州・沖縄支部 副支部長	2020年9月～
//	私立大学環境保全協議会研修研究会実施 WG 委員	2022年4月～
//	志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定検証委員 (副会長)	2022年11月～2027年3月
//	福岡市未来へつなげる環境活動支援事業評価委員会委員	2023年4月～2027年3月
//	公益財団法人福岡市水道サービス公社理事	2023年6月～
//	志免町地球温暖化対策実行計画協議会委員 (会長)	2023年6月～2025年6月
//	一般財団法人九州大学出版会評議員	2023年12月～
//	福岡市プラスチック再商品化事業者等公募検討委員会委員 (会長)	2024年3月～2024年8月
//	一般社団法人廃棄物資源循環学会九州支部理事	2024年5月～
//	福岡市環境基本計画 (第四次) 素案策定作業部会委員	2024年8月～2025年5月
//	志免町総合計画審議会委員	2024年8月～2026年8月
//	私立大学環境保全協議会第41回研修研究会 (慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス)、Iグループ (教育と連携) コーディネーター	2025年3月
近藤 春生	財務省財務総合政策研究所 特別研究官	2008年4月～
//	公共選択学会理事	2021年12月～2024年11月
//	福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会委員	2022年12月～2024年11月
石 鋭	経営史学会 広報委員	2025年1月1日～
志田 仁完	沖縄大学「西洋経済史Ⅰ」講演「制度下のロシア経済」	2024年7月24日
立石 剛	西南学院理事	2023年4月～2025年3月
//	博多ロータリークラブ講話「トランプをどうみるか：分断や対立の「原因」か「結果」か」	2025年3月4日
山村 英司	行動経済学会 理事	2019年9月～
//	大阪大学 感染症総合教育研究拠点 連携研究員	2022年4月～
//	日本経済学会 代議員	2022年9月～
//	行動経済学会『行動経済学』編集委員長	2023年9月～

学術貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
熊谷成将	Frontiers in Public Health (Health Economics), Guest Editor	2020年7月1日～
//	Cost Effectiveness and Resource Allocation, A Member of the Senior Associate Editor	2021年1月1日～
//	Global Health Economics and Sustainability, A Member of the Editorial Board	2023年5月1日～
//	Economies, Reviewer 1 paper	2024年5月6日～2024年6月12日
//	Global Health Economics and Sustainability, Reviewer 1 paper	2024年5月22日～2024年6月25日
//	Frontiers in Public Health (Aging and Public Health), Reviewer 3 papers	2024年6月7日～
//	BMC Health Services Research, Reviewer 1 paper	2024年7月17日～2024年9月18日
//	Econometrics, Reviewer 1 paper	2024年8月30日～2024年10月9日
//	医療経済学会 第19回研究大会 座長 & 指定討論者	2024年9月7日
//	Journal of Market Access & Health Policy, Reviewer 1 paper	2024年11月11日～2025年1月10日
//	A Member of the iHEA Scientific Committee Review Panel for the 2025 World Congress	2024年11月20日～2025年1月8日
//	BMJ Global Health, Reviewer 1 paper	2024年12月11日～
//	BMC Geriatrics, Reviewer 1 paper	2024年12月16日～2025年1月2日
//	Scientific Reports, Reviewer 1 paper	2025年1月8日～2025年2月21日
//	Health Economics Review, 1 paper	2025年2月14日～
//	BMC Psychology, Reviewer 1 paper	2025年2月22日～
//	BMC Geriatrics, Reviewer 1 paper	2025年3月5日～
小野 浩	経営史学会 幹事	2021年1月～2024年12月
//	社会経済史学会 評議員	2024年5月～現在
//	鉄道史学会 住田奨励賞 選考委員長	2024年7月～11月
//	鉄道史学会 評議員	2024年12月～現在
石 鋭	Business History, Referee	2021年7月23日～
//	History of Retailing and Consumption, Referee	2025年2月28日～
立石 剛	日本国際経済学会 幹事	2022年11月～2024年10月
//	日本国際経済学会 第14回春季大会準備委員長	2024年11月～2025年6月
//	日本国際経済学会 理事	2024年11月～2026年10月
山村 英司	2024年度 日本経済学会 春季大会 セッション座長兼討論者(高橋拓也報告)の討論者(応用ミクロ実証セッション)	2024年5月25日～2024年5月26日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
山村英司	Referee service for European Journal of Political Economy	2024年6月22日～
//	Referee service for F1000 Research	2024年7月15日～
//	Referee service for Social Indicators Research	2024年8月20日～
//	Referee service for Economcis Bulletin	2024年9月9日～
//	Referee service for Social Policy and Society	2024年9月11日～
//	Referee service for PNAS Nexus	2024年9月17日～
//	Referee service for International Journal of Disaster Risk Reduction	2024年10月2日～
//	2024年 日本経済学会秋季大会 福岡大学：The Impact of COVID-19 on the Real Estate Markets After Vaccination (伊藤 翼 他への討論者)	2024年10月19日～
//	Referee service for Heliyon	2024年11月20日～
//	Referee service for International Journal of Educational Research,	2024年11月20日～
//	Referee service for F1000 Research	2024年12月3日～
//	2024年度 行動経済学会討論者 (佐野晋平 報告「認知能力、非認知能力、世帯構造の特徴と長期欠席との関係性」) の討論者	2024年12月8日
//	Referee service for Personality and Individual Differences	2024年12月14日～
//	Referee service for International Journal of Social Economics	2024年12月16日～
//	Referee service for World Development	2024年12月21日～
//	Referee service for SSM Population	2024年12月27日～
//	Referee service for Journal of Infection and Public Health	2025年1月3日～
//	Referee service for BMC Psychology	2025年1月11日～
//	Referee service for Social Sciences & Humanities Open	2025年1月18日～
//	Referee service for Frontiers in Psychology	2025年1月21日～
//	Referee service for Asian Economic Journal	2025年1月24日～
//	Referee service for Social Sciences & Humanities Open	2025年1月29日～
//	Referee service for Vaccine	2025年2月3日～
//	Referee service for Scientific Reports	2025年3月5日～

法 学 部

法 律 学 科

国 際 関 係 法 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
有田 謙司	労働契約法論	共編者 (共編著者)	2024.10	成文堂	有田 謙司 他	522	30
藤林 大地	事例体系 金融商品取引法	共 著	2024.6				
濱崎 録	民事執行・保全法入門	共 著	2024.9	日本評論社	川嶋 四郎 ほか	247	153~169
//	はじめての民事手続法 [第2版]	共 著	2024.10	有斐閣	川嶋 四郎 笠井 正俊 上田 竹志 堀 清史 濱崎 録 浅野 雄太	302	123~154
奈須 祐治	櫻庭総=奈須祐治=桧垣伸次編著 『ヘイトクライムに立ち向かう— 暴力化する被害の実態と法的救済』	共編者 (共編著者)	2024.9	日本評論社		248	i~IV 95~107
根岸 陽太	'The Phenomenological Embodiment of International Lawyers: The Gaze at People Living "In This Corner of the Beautiful World"' in Makoto Seta and Yota Negishi (eds), International Law as Constructive Resistance towards Peace and Justice	単 著	2024.8	Brill	Yota Negishi		15~35
//	「世界人権宣言と日本国憲法— 『身近で小さな場所』から始まる人 権と責任」江島晶子編『グローバ ルな立憲主義と憲法学(講座:立 憲主義と憲法学 第6巻)』	その他	2024.10	信山社 (刊行予定)	根岸 陽太		
勢一 智子	18歳からはじめる環境法(第3版)	分担執筆	2024.11	法律文化社	大塚 直 編	95	32~37
鵜飼 健史	民主主義はいつ成立するのか—時 間と民意の政治学	単 著	2025.2	岩波書店	鵜飼 健史		
山田 恵子	ディスカッション 法と社会	分担執筆	2024.4	八千代出版	飯 考行 編著	312	270~281

論文

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
有田 謙司	労働力不足に対するこれからの労働市場の法政策	単 著	2024.4	ジュリスト 1595号	有田 謙司	46~51
//	労働契約法と労働者派遣法—派遣労働契約の法規制—	単 著	2024.10	有田謙司・石田信平・長谷川聡編著『労働契約法論』(成文堂)	有田 謙司	353~382

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
藤林 大地	有価証券報告書等の虚偽記載に係る取締役の「相当な注意」の意義	単 著	2024.7	近藤光男先生古稀記念 コーポレート・ガバナンスのフロンティア	藤林 大地	641～681
//	高値取得損害事案における虚偽記載と相当因果関係のある損害の意義——ライブドア事件最高裁判決の判例変更の必要性——	単 著	2024.8	金融法務事情 2239号		34～48
福永 俊輔	いわゆる「憲法的再審」について	単 著	2024.11	西南学院大学法学論集 57 巻 2 号		1～16
平井佐和子	タイ少年家庭裁判所法	単 著	2025.3	西南学院大学法学論集57 巻 3・4 合併号		207～271
//	性的他害行為に対する刑事規制と予防	単 著	2025.3	条件反射制御法研究12号		5～11
石森 久広	退職手当支給制限処分の裁量審査——最高裁令和 5 年 6 月 27 日判決を受けて【論説】	単 著	2024.6	行政法研究 56号	石森 久広	81～113
//	調査対象者の回答内容に関する記載部分の非公開情報該当性（名古屋高裁金沢支判令和 5 年 11 月 15 日）【判例解説】	単 著	2024.6	季報 情報公開・個人情報保護 93号	石森 久広	32～35
釜谷 真史	ブリュッセル Ia 規則における「契約」と「不法行為」の関係（2・完）——競争法上の私訴に関するヴィキンガーホフ事件判決（欧州司法裁判所 2020 年 11 月 24 日判決）を題材に——	単 著	2024.11	西南学院大学法学論集 57 巻 2 号	釜谷 真史	17～68
小寺 智史	Significance of “Special and Differential Treatment” in the Free Trade System: From the Perspective of the Theory of Plurality of Norms	単 著	2024.12	Public Policy Review 20 巻 4 号		1～27
//	文化多様性条約における規範の多重性の意義——条約採択から 20 年を迎えるにあたって	単 著	2025.2	浅田正彦・植木俊哉・尾崎久仁子編『国家と海洋の国際法——柳井俊二先生米寿記念（上巻）』信山社		447～463
小出 隼人	寄付型クラウドファンディングの法的構成に関する一考察	単 著	2025.3	西南学院大学法学論集第 57巻第 3・4 合併号		53～90
毛利 康俊	ナッジと自由		2024	『法の理念と現実（酒匂一郎先生古稀記念論文集）』成文堂	重松 博之 高橋 洋城 中山 竜一 吉岡 剛彦 編著	71～84
中野万葉子	原状回復論と不均衡概念——グロチウスの『オランダ法学入門』を中心に	単 著	2024.8	西南学院大学法学論集 57 巻 1 号	中野万葉子	1～30
//	グロチウスの『オランダ法学入門』における所有権の移転と約束	単 著	2025.3	西南学院大学法学論集 57 巻 3 = 4 号	中野万葉子	91～116

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
根岸 陽太	Constructive Refoulement as Disguised Voluntary Return: Internalised Externalisation of Migrants	単 著	1905.7	Netherlands International Law Review 71号		155~176
//	ガザ地区におけるジェノサイド条約適用事件—共感共苦のナラティブと国際司法のガヴァナンス	単 著	2024.7	人権判例報 8号	根岸 陽太	31~72
//	国際法志向性の現象学的分析：静態・発生・世代	単 著	2024.9	現象学と社会科学 7号		
//	Multi-Level Legal Protection of Traditional Knowledge of Arctic Indigenous Peoples: Decolonizing Knowledge Production for Sustainable Development Author links open overlay panel	単 著	2024.11	Polar Science	Yota Negishi	
//	イスラエル・ヒズボラ紛争を規律する国際法：ガザ危機の再現を防ぐために	単 著	2024.12	世界 988号	根岸 陽太	19~22
//	国際連合の原罪と贖罪—「法による支配」から「法の支配」へ	単 著	2025.1	現代思想2025年2月号 特集=国連の未来 53巻2号	根岸 陽太	109~120
//	気候緊急事態に関する米州人権裁判所の勧告的手続—公衆参加を通じた人権法と気候法の融合	単 著	2025.2	有斐閣 Online「特集／気候変動訴訟の国際的展開」(近日公開)	根岸 陽太	
佐藤 友幸	〔刑事裁判例批評(478)〕個人として免許を受けないで宅地建物取引業を営んだという訴因と、法人の代表者として法人の業務に関し免許を受けないで宅地建物取引業を営んだという訴因との間の公訴事実の同一性	単 著	2024.5	刑事法ジャーナル 80号	佐藤 友幸	174~180
//	証拠の関連性	単 著	2024.12	法学教室 531号	佐藤 友幸	31~36
勢一 智子	経済的インセンティブによる地域空間マネジメント—宮城県再生可能エネルギー地域共生促進税から	単 著	2024.5	地方財政 63巻5号	勢一 智子	4~13
//	企業の開示をめぐる問題—環境法の視点から	単 著	2024.6	ジュリスト 1598号	勢一 智子	49~54
//	ドイツにおける洋上風力発電に関する法政策動向：セントラル方式の日本環境法への示唆	単 著	2024.8	日本エネルギー法研究所・2021~2022年度環境法制・事例検討班 研究報告書「環境法政策の現状と課題に関する検討」(JELI R No. 158)	勢一 智子	87~115
//	企業活動と生物多様性：グローバルとローカルのあいだ	単 著	2025.3	環境法政策学会誌28号	勢一 智子	41~50
住永 佳奈	人の国外移転と税制—人的資本への課税のあり方を中心として—	単 著	2024.7	租税法研究 52号	住永 佳奈	40~57

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
多田 望	日本の公表裁判例10件に「現れた」ウィーン売買条約（CISG）についての一考察	単 著	2024.12	JCA ジャーナル 71巻12号	多田 望	48～54
高柴優貴子	「トルーマン・ショウ」の終焉—イスラエル＝パレスチナ紛争における当事者の当価値の決定主体性（agency）の回復と国際法解釈コミュニティの職業的誠実さ（integrity）の模索を通じて	単 著	2025.3	国家と海洋の国際法 柳井俊二先生米寿記念（下）	高柴優貴子	55～85
田中 英司	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（十五）—ドイツ裁判例研究からの模索—	単 著	2024.8	西南学院大学法学論集 57巻1号	田中 英司	113～169
//	住居の賃貸借の終了をめぐる利益の比較衡量（十六・完）—ドイツ裁判例研究からの模索—	単 著	2024.11	西南学院大学法学論集 57巻2号	田中 英司	99～200
//	建物の賃貸人による中途解約権の留保—これまでの裁判例を素材として—	単 著	2025.3	西南学院大学法学論集 57巻3・4合併号	田中 英司	117～140
C.G.ウィンクラー	日本国憲法の構造的柔軟性—比較憲法データからの示唆	共 著	2024.10	立憲主義と憲法学第6巻	Christian Winkler Kenneth Mori McElwain	257～275
//	Constitutional design preferences: An experimental approach	共 著	2024.11	International Journal of Constitutional Law 22 (3)	Shusei Eshima Kenneth Mori McElwain Ai Takahashi Christian G Winkler	680～709
山田 恵子	市民窓口システムの自己組織性—東京弁護士会を素材として—	単 著	2024.12	法政研究 91巻3号		389～408
//	法律相談と司法書士—「相談者と共にある支援者」であるために—	単 著	2025.2	市民と法 151号		10～16
山本 健	「冷戦」の語り方と地域冷戦論～ウェスタッドのワールド・ヒストリー、ルーチの複数の地域冷戦、そしてヨーロッパ冷戦史	単 著	2025.3	西南学院大学法学論集	山本 健	25～52

MISC

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
有田 謙司	人員削減を理由とする継続雇用制度にもとづく再雇用の拒否—アメリカン・エアラインズ・インコーポレイテッド事件	単 著	2024.4	労働法律旬報 2054号	有田 謙司	39～40
//	労働法における実効的権利救済	単 著	2024.12	労働法律旬報 2070号	有田 謙司	4～5
浅野 望	2023年ギニアビサウ国家人民議会議員選挙と社会革命党の衰退	単 著	2024.6	アフリカ 64巻2号	浅野 望	52～57
藤林 大地	株式交換契約に関する事前備置書面等の虚偽記載	単 著	2024.5	法学セミナー 832号		120～121

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
藤林 大地	有価証券報告書等の虚偽記載と取締役の「相当な注意」——ACリアルエステイト事件——	単 著	2024.5	金融・商事判例 1691号		22~27
//	虚偽記載の疑惑の報道後に取得された株式に係る損害賠償責任——セラータムテクノロジー事件——	単 著	2024.8	金融・商事判例 1697号		10~17
//	証券取引所法規則10b-5(b)と「純粹な不開示」	単 著	2024.11	旬刊商事法務 2375号		
//	建築基準法に基づく技術的基準に適合しない製品の販売と報告・公表義務——TOYO TIRE 株主代表訴訟事件	単 著	2024.11	法学セミナー 838号		108~109
//	仕組債の取得勧誘と適合性原則・説明義務	単 著	2025.2	私法判例リマークス 70号		96~99
原 謙一	法学セミナー編集部編『司法試験の問題と解説 2024 (別冊法学セミナー275号)』(日本評論社) [短答式試験 [民法] 解説・第21問—第31問を執筆]	共 著	2024.12			61~69
宮崎 幹朗	別居中の夫婦間の共同親権行使の主張と面会交流		2024.12	有斐閣 民商法雑誌160巻5号		121~126
//	令和6年の家族法改正について		2025.1	福岡県土地家屋調査士会報 ふくおか 132号		5~7
中野万葉子	法制史—特集 学界回顧2024	共 著	2024.12	法律時報 96巻13号	黒須友里江 酒井 智大 コバエリカ 功太郎 山口 亮介 水間 大輔 木村 風雅 清水 悠 中野万葉子 藤本 幸二 松本 和洋	223~235
奈須 祐治	〈書評〉本多康作=八重樫徹=谷岡知美編『ヘイトスピーチの何が問題なのか—言語哲学と法哲学の観点から』(法政大学出版局, 2024)	単 著	2024.8	図書新聞 3651号		6
//	ソーシャルメディア改革による言論市場の回復— LEE C. BOLLINGER & GEOFFREY R. STONE (EDS.), SOCIAL MEDIA, FREEDOM OF SPEECH AND THE FUTURE OF OUR DEMOCRACY, Oxford University Press, 2022, pp. xl + 304	単 著	2024.9	アメリカ法	奈須 祐治	44~49
//	ヘイトクライムに対抗するための法制度の探究—『ヘイトクライムに立ち向かう—暴力化する被害の実態と法的救済』出版にあたって	共 著	2024.9	法学館憲法研究所	奈須 祐治 櫻庭 総 桧垣 伸次	

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
奈須 祐治	人種プロファイリングの限界—ムハンマド判決およびバス判決	単 著	2024.12	人権判例報 9号	奈須 祐治	112~119
根岸 陽太	イスラエルの「ジェノサイド」——国際法学者の根岸陽太氏に聞く	単 著	2024.4	週刊金曜日 1467号		
//	イスラエルへの国際司法裁判所の仮保全措置—ガザの人々へのジェノサイドを止めるために国際法はどう機能するか	単 著	2024.5	ふえみん 3384号		
//	法の支配を導く国際司法裁判所の勧告的意見—パレスチナ被占領地域でのイスラエル駐留の違法性	単 著	2024.7	Dialogue for Peace	根岸 陽太	
//	Book Reviews Alternative Approaches to Human Rights: The Disparate Historical Paths of the European, Inter-American and African Regional Human Rights Systems by Christopher Roberts, Cambridge; New York; Port Melbourne; New Delhi, Cambridge University Press, 2022, xx+236 pp., 85.00 GBP (hardback), ISBN: 978-1-316-51275-3	単 著	2024.9	Nordic Journal of Human Rights 42巻 3号	Yota Negishi	
//	「拍手をするより、民族浄化を止めるべき」—映画『ノー・アザー・ランド』から浮かび上がる圧倒的不平等と暴力	共 著	2025.2	Dialogue for People	安田菜津紀 岸 陽太 国際法部分	
佐藤 友幸	資料：英米刑事法研究 (42)〈アメリカ刑事判例研究〉アメリカ合衆国最高裁判所2022年10月開廷期刑事関係判例概観—Materials: Anglo-American Criminal Law Study (42) Overview of U.S. Supreme Court 2022 October Term Decisions	共 著	2024.6	比較法学 58巻 1号	田中 利彦 佐藤 友幸 小島 淳 野村健太郎 小川 佳樹 原田 和往 芥川 正洋 渡邊 卓也 松田 正照	112~114
勢一 智子	計画統合は未来志向で「計画的」に	単 著	2024.8	自治日報 4275号	勢一 智子	1
//	巻頭言：これからの地方議会に求められるもの—地域マネジメントの視点の重要性	単 著	2024.11	地方議会人 55巻 6号	勢一 智子	6~7
//	「ドイツ環境アセスメント法における環境影響評価図書について」令和6年度 諸外国における環境法制に共通的に存在する基本問題の収集分析業務報告書 (1) 諸外国における環境アセスメント制度に基づき作成された環境アセスメント図書の継続公開に係る法制度 (公益社団法人・商事法務研究会)		2025.3		勢一 智子	105~122

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
住永 佳奈	所得税法51条4項にいう「(雑)所得の基因となる資産」の意義	単 著	2024.5	令和5年度重要判例解説 (ジュリスト No.1597)	住永 佳奈	172~173
//	学会レポート 日本税法学会第114回大会・総会	単 著	2024.7	税研 40巻2号	住永 佳奈	96~99
//	相続財産の評価における通達の位置づけと平等原則	単 著	2024.7	日税研メールマガジン 208号	住永 佳奈	
//	学会レポート 租税法学会 [第53回総会]	単 著	2025.2	税務弘報 73巻2号	住永 佳奈	148~149
多田 望	シンガポール家裁が下した決定につき子の引渡しを命じた部分の執行を認めた事例 (横浜家裁令和3.3.30判決)	単 著	2024.5	令和5年度重要判例解説	多田 望	291~292
//	馮茜会員「和解に基づく仲裁判断の承認・執行とニューヨーク条約」報告へのコメント	単 著	2024.10	国際商取引学会年報 26号	多田 望	58~61
高柴優貴子	平和を創るために一「良心の産業」を築こう	単 著	2024.8	西日本新聞	高柴優貴子	22
田中 慎一	取締役の法令遵守義務違反と独禁法違反による会社への課徴金の取締役への転嫁が認められた事例: 世紀東急工業株主代表訴訟第一審判決 [東京地裁令4.3.28]	単 著	2024.8	判例時報 2594号	田中 慎一	122~130
C. G. ウィンクラー	Innenpolitik 2023/2024	単 著	2024.11	David Chiavacci, Iris Wiczorek (eds.) Japan 2024: Politik, Wirtschaft und Gesellschaft	ウィンクラー・カティア	26~45

学会等における研究発表

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 4月6日	パレスチナ問題と国際法	R4LM 主催公開セミナー	根岸 陽太
4月	継続的契約における当事者の死亡	国際取引法研究会 (ハイブリッド開催)	原 謙一
5月18日	[判例研究] 対面条項 (合衆国憲法修正6条) の射程が及ぶ実体準則とこれが及ばない手続準則との区別: Hemphill v New York, 595 U.S. ___ (2022)	英米刑事法研究会第19回研究会	佐藤 友幸
5月	当事者死亡による著作権のライセンス契約に関する取扱い	一般社団法人九州経済連合会 知的財産権研究会 (第412回、ハイブリッド開催)	原 謙一
6月22日	企業活動と生物多様性: グローバルとローカルのあいだ	第28回環境法政策学会	勢一 智子
7月4日	International Law of Assistance: Theoretical and Practical Implications	オーストラリア・ニュージーランド国際法学会	小寺 智史

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 7月8日	(脱) 構成的権力としての平和的生存権——国際人権と日本国憲法に内在する抵抗	武力紛争下の人権フォーラム：ユニット2「平和と人権—国際法と憲法の協働」	根岸 陽太
7月12日	人口減少時代における自治体間の広域連携	令和6年自治振興セミナー	勢一 智子
7月13日	イギリスにおける公判外供述の規律	九州若手刑事法研究会	佐藤 友幸
8月21日	上場会社によるリスク情報の開示と民事責任	韓国企業法学会・韓国商事判例学会 2024年夏季共同シンポジウム	藤林 大地
8月31日	CISG と Vis Moot	国際取引法学会2024年度中間報告会	多田 望
9月1日	緊急事態では国家と個人の利益どちらが優先されるのか？	法と教育学会「教材作成ワークショップ」	根岸 陽太 徳永恵美香
9月22日	近世私法理論の構築契機—原状回復論の変遷をたどって	九州法理論研究会	中野万葉子
9月27日	コンセプト・アレナル『諸国民法試論』—19世紀に女性法律家が記した共感共苦の国際法	国際法基礎理論研究会	根岸 陽太
10月1日	死体遺棄罪の成否が問題となった事例—問責対象行為が不明確である事例—	第73回九州事実認定研究会	福永 俊輔
10月17日	戦争における人権保障—危機と平常のはざま	上智大学 国連 Weeks「戦争犯罪と人権の保護」	根岸 陽太
11月7日	避難民への尊厳ある生を伴う賠償	「入管行政における裁量統制の原理的・実証的研究—マクリーン事件判決の克服に向けて—」	//
11月9日	陳思勤会員報告「生成 AI と著作権—中国法の視点」コメント	国際商取引学会第27回全国大会	多田 望
11月16日	冷戦史研究の中の『ヨーロッパ冷戦史』～「地域冷戦」の語り方に関する一試論～	日本国際政治学会2024年度研究大会	山本 健
11月27日	平和ミュージアムと国際法教育	PEACE MUSEUM INTERNATIONAL LAW「国際法教育における平和ミュージアムの役割」	根岸 陽太
11月30日	間接的／構造的ノンフルマンの原則と改定入管法	全国難民弁護士連絡会議報告会2024	//
12月17日	気候変動適応に関する法政策動向：日独比較から	日本エネルギー法研究所環境に関する法的問題検討班研究会	勢一 智子
2025年 1月11日	法規範と社会文化の交錯と相乗：欧州におけるビール・ワインから考える	日本技術士会 九州本部 北九州地区支部 技術研修会（於・タカミヤ環境ミュージアム）	//
1月21日	環境アセスメント制度の現状と課題	九州地方環境事務所・九州・沖縄地区環境影響評価セミナー（Web開催）	//
1月25日	日本の公表裁判例10件に「現れた」ウィーン売買条約（CISG）についての一考察	関西国際私法研究会	多田 望
1月30日	「平和と国際法 戦争を禁止する」	大阪弁護士会国際人権個人通報実現協議会市民講座	根岸 陽太

年月日	タイトル	会議名	講演者
2025年 2月28日	国際家族法に関する国際裁判管轄と準拠法について ～実親子関係の成立を中心に～	福岡県弁護士会・国際私法に関する勉強 会	多田 望
3月3日	We Are Not the Peoples: Destituent Power in Global Constitutionalism	Japan Association of Political Economy	Yota Negishi
3月5日	地方分権改革の意義—提案募集方式：多様な地域を 豊かにする『改革』	内閣府・地方分権改革フォーラム（Web 開催）	勢一 智子

社会貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
有田 謙司	山口県労働委員会 公益委員	2009年1月～
//	労働関係紛争担当参与	2011年4月～
藤林 大地	西日本高速道路株式会社九州支社入札監視委員会委員	2024年4月～
福永 俊輔	法務省矯正研修所福岡支所刑務官初等科研修講師	2010年～現在
//	法務省矯正研修所福岡支所刑務官中等科研修講師	2015年～現在
//	法務省九州矯正管区視察委員会運営アドバイザー	2024年～現在
濱崎 録	福岡地方労働審議会委員	2023年10月～2025年9月
平井 佐和子	社会福祉法人「ふれあい福祉協会」評議員	2015年5月～
//	福岡県 性暴力対策会議委員	2020年7月～
//	福岡労働局 福岡地方最低賃金審議会委員	2021年4月～
石森 久広	福岡県篠栗町情報公開・個人情報保護審査会委員	2002年4月～
//	福岡県市町村職員研修所「政策法務（入門編）」講師	2002年7月～
//	山口県（ひとづくり財団）「政策法務セミナー」講師	2002年9月～
//	福岡県久山町情報公開・個人情報保護審査会委員	2002年10月～
//	熊本県（県政情報文書課）「政策法務」講師	2003年8月～
//	行政管理研究センター情報公開及び個人情報保護に係る審査会答申分析担当	2004年4月～
//	総務省九州管区行政評価局苦情救済推進会議委員（2011.02- 座長）	2005年6月～
//	福岡県大牟田市「政策法務基本」講師	2006年11月～
//	福岡県久留米市「政策法務」講師	2010年7月～
//	福岡市情報公開審査会委員	2012年10月～2024年9月
//	福岡県久山町政策法務アドバイザー（条例案の策定、法令の解釈・運用に 関する助言等）	2015年12月～
//	日本財政法学会 理事	2016年3月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
石森久広	福岡県久山町行政不服審査会委員	2016年4月～
//	市町村アカデミー（市町村職員中央研修所）「情報公開と個人情報保護」講師	2016年6月～
//	福岡市男女共同参画審議会委員	2016年10月～2024年9月
//	福岡市公正入札監視委員会委員（委員長職務代理者）	2017年8月～
//	日本経営協会（NOMA）「情報公開・個人情報保護制度の運用・事例検討」講師	2018年9月～
//	福岡市行政不服審査会委員（会長代理，第2部会部会長）	2019年8月～
//	行政管理研究センター「個人情報保護セミナー」講師	2021年10月～
//	須恵町外二ヶ町清掃施設組合情報公開・個人情報保護審査会委員	2021年12月～
//	福岡県情報公開審査会委員（会長職務代理者）	2022年9月～
//	福岡市指定管理者の選定に係る公正手続評価委員会委員（委員長職務代理者）	2022年11月～
//	公益財団法人大学基準協会基準委員会委員	2023年6月～2025年5月
//	日本経営協会（NOMA）「住民監査請求と住民訴訟の法実務」講師	2023年8月～
//	福岡県土地収用事業認定審議会委員	2023年10月～
//	福岡市外郭団体に関するアドバイザー	2024年9月～2025年3月
//	日本財政法学会 理事長	2024年11月～
小寺智史	経済産業省 WTO パネル・上級委員会報告書研究会委員	2017年9月～
//	日本国際法学会 ホームページ委員会委員	2020年9月～2024年8月
//	外務省国際法局経済紛争処理課 国際経済法判例研究会委員	2021年4月～
//	日本国際経済法学会 理事	2021年11月～
//	日本国際経済法学会 研究運営委員	2021年11月～2024年11月
//	Japanese Yearbook of International Law Japanese Digest of International Law 委員会委員	2023年8月～
//	アジア国際法学会日本協会 広報委員会 委員長	2023年10月～
//	日本国際法学会 研究企画委員	2024年9月～
小出隼人	2020年度沖縄県進路ガイダンス・模擬講義	2020年12月～
//	2020年度愛知県進路ガイダンス・模擬講義	2021年3月～
//	2021年度岐阜県進路ガイダンス・模擬講義	2021年10月～
//	2021年度岐阜県進路ガイダンス・模擬講義	2021年11月～
//	2021年度沖縄県進路ガイダンス・模擬講義	2021年12月～
//	2022年度岐阜県進路ガイダンス・模擬講義	2022年10月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
前田 敦	福岡市社会福祉協議会・契約締結審査会委員長	2023年5月～2025年4月
宮崎 幹朗	福岡市固定資産評価審査委員会 委員	2019年4月～2025年3月
奈須 祐治	沖縄県差別のない社会づくり審議会, 委員	2023年9月～
根岸 陽太	子どもの権利条約ー子どもの最善の利益と意見の尊重	2022年4月～
//	緊急事態では国家と個人の利益どちらが優先されるのか?	2024年8月～
勢 一智子	福岡県行政改革審議会委員	2011年9月～
//	福岡市環境影響評価審査会委員	2012年3月～
//	地方公共団体金融機構経営審議委員会委員	2012年8月～
//	地方分権改革有識者会議構成員	2013年4月～
//	地方分権改革有識者会議専門部会（提案募集検討専門部会）構成員	2014年8月～
//	福岡市環境審議会会長	2014年9月～
//	福岡市環境審議会委員	2014年9月～
//	宮崎広域連携推進協議会委員	2014年9月～
//	一般社団法人九州環境管理協会・理事	2017年5月～
//	地方公共団体金融機構情報公開審査会委員	2018年4月～
//	滋賀県税制審議会委員	2019年7月～
//	環境省 環境省再生可能エネルギーの適正な導入に向けた環境影響評価のあり方に関する検討会委員	2021年1月～
//	環境省中央環境審議会委員	2021年2月～
//	福岡県 福岡県生物多様性戦略専門委員会委員	2021年3月～
//	北九州市 公立大学法人北九州市立大学評価委員会委員	2021年4月～2025年3月
//	総務省 国地方係争処理委員会委員	2021年4月～
//	環境省 中央環境審議会自然環境部会・野生生物小委員会委員	2021年6月～
//	環境省 中央環境審議会自然環境部会・生物多様性国家戦略小委員会委員	2021年11月～
//	内閣府 地方分権改革有識者会議・計画策定WG 座長	2021年11月～
//	北九州市 DX 推進懇話会構成員	2022年2月～
//	環境省 中央環境審議会地球環境部会・地球温暖化対策計画フォローアップ専門委員会委員	2022年3月～
//	宮崎市 宮崎市総合計画審議会委員	2022年4月～
//	滋賀県 滋賀県下水道事業経営に関する研究会	2023年2月～
//	山口県 山口県公文書管理委員会委員	2023年6月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
勢 一 智 子	北九州市政変革推進会議構成員	2023年7月10日～
//	環境省 中央環境審議会自然環境部会・自然再興の実現に向けた民間等の活動促進に関する小委員会委員	2023年10月～
//	福岡市 緑の基本計画検討委員会委員	2023年11月～
//	福岡市 総合計画審議会委員	2023年11月～
//	環境省 中央環境審議会総合政策部会・風力発電に係る環境影響評価制度の在り方に関する小委員会委員	2023年11月～
//	環境省 中央環境審議会地球環境部会・気候変動影響評価・適応小委員会委員	2024年1月～
//	地方公共団体金融機構・公営企業特定課題研究助成事業選考委員会委員・副委員長	2024年4月1日～
//	環境省 令和6年度絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の施行状況評価会議委員	2024年3月～2025年3月
//	熊本県公立大学法人評価委員会委員	2024年4月～
//	環境省 地域脱炭素政策の今後の在り方に関する検討会	2024年6月～2025年3月
//	環境省 環境配慮契約法基本方針検討会	2024年8月～
//	デジタル化・グリーン化時代にふさわしい地方税制のあり方に関する調査研究会：自動車関係諸税に係る調査研究 WG 委員	2024年10月4日～2025年3月31日
//	松本市上高地保存活用調整検討会議委員	2024年10月24日～
//	復興庁・復興推進委員会	2025年3月6日～
//	総務省地方財政審議会特別委員	2025年3月24日～
高 柴 優貴子	国際公法の実務研修連続講座：「国際司法裁判所（ICJ）の実務」（日本弁護士会主催、法務省・外務省共催）	2017年2月～
//	International Law Association Member of the Study Group “Role of Cities in International Law”	2017年11月～
//	国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナー（日本弁護士会主催、法務省・外務省共催）	2019年9月～
//	国際法学会 研究振興委員会	2020年9月～
//	International Law Association, Committee Urbanization and International Law - Potential and Pitfalls	2024年5月～
田 中 英 司	簡易裁判所判事推薦委員会委員	2022年12月7日～2025年12月6日
山 田 恵 子	日本法社会学会 理事	2017年5月～
//	コンフリクト・マネジメント協会 CAT 顧問	2019年8月～
横 尾 亘	法務局・地方法務局職員中等科研修（法務省福岡法務局）講師	2014年6月～
//	法務局・地方法務局職員専修科研修（法務省福岡法務局）講師	2016年9月～
//	福岡市政治倫理審査会 副会長（委員）	2021年4月～2025年3月

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
横尾 亘	福岡市政治倫理審査会 副会長 (委員)	2021年4月～2025年3月
//	福岡市道路下水道局が所管する公の施設に係る指定管理者選定・評価委員会 副委員長 (委員)	2021年7月～2024年7月
//	福岡市道路下水道局が所管する公の施設に係る指定管理者選定・評価委員会 副委員長 (委員)	2021年7月～2024年7月
横田 守弘	福岡県弁護士会懲戒委員会委員	2019年4月～2025年3月

学術貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
有田 謙司	日本労働法学会 理事	2012年10月～
//	日本学術会議 連携会員	2020年10月～
勢一 智子	環境法政策学会・理事	2023年6月～
//	環境アセスメント学会・都道府県等の環境アセスメント審査関係者との交流推進に係るタスクフォース委員	2024年4月～2025年3月
多田 望	国際私法学会 理事	2023年6月～
//	国際商取引学会 理事	2024年1月～

人 間 科 学 部

児 童 教 育 学 科

社 会 福 祉 学 科

心 理 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
網本 貴一	Chapter 10. Investigating inquiry-based activities to acquire learning content and competence in STEM education: A case study in chemistry: Theory and practice of STEAM education in Japan	分担執筆	2024.7	Routledge	AMIMOTO, Kiichi (Chapter 10); ISOZAKI, Tetsuo (Ed.)	188	147~158
安藤 花恵	心理学から解き明かす消費者行動論	分担執筆	2024.9	創成社	中川 宏道 津村 将章 松田 憲 高尾 沙希	vii 321	
米留 里美	子どもアドボカシーQ & A——30の問いからわかる実践ガイド	全体編集	2024.9	明石書店	米留 里美 編著		3~6 80~84 87~90 121~127 189~194
花田 利郎	動作法と心理臨床「第8章 動作法における“こころ”の問題と対処」	分担執筆	2024.10	遠見書房	大野 博之 藤田 継道 奇 恵英 服巻 豊 編	251	
鹿島なつめ	問い続ける学び続ける生徒指導・キャリア教育	分担執筆	2024.12	北大路書房	友清由希子 黒川 雅幸 小泉 令三	ix 211	87~99 (第7章)
倉光 晃子	社会的養護 I・II 社会的養護の理念と実践	分担執筆	2024.9		中野菜穂子 東 俊一		
倉田 康路	高齢者福祉(社会福祉学習双書2025)	分担執筆	2025.2	全国社会福祉協議会	社会福祉学習双書 編集委員会 編	301	185~201
松尾 剛	教育と学習の心理学	共編者 (共編著者)	2024.4	サイエンス社	生田 淳一 松尾 剛	272	
押江 隆	PCAGIP法の実践: 対人援助職を支える新しいパラダイム	共著	2024.11	創元社	村山 正治 中田 行重	200	125~130
村上 大記	ラグビーのコーチング学	分担執筆	2024.4	大修館書店	ラグビー 研究協議会 (編)	215	56~61
田中 康雄	私からあなたへ人間関係学	分担執筆	2024.9	学術研究出版		214	29~30 190~191 199
山本佳代子	教育と福祉の展望	分担執筆	2024.5	晃洋書房	伊藤 良高 監修 森本 誠司 竹下 徹 永野 典詞 編		

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
山本 孝司	なぜからはじめるカリキュラム論	共 著	2024.4		中原 朋生 池田 隆英 楠本 恭之 編著 木下 祥一 白石 崇人 平松美由紀 光田 尚美 山本 孝司 龍崎 忠		
雪丸 武彦	学校の未来をつくる「働き方改革」：制度改正、メンタルヘルス対策、そして学校管理職の役割	分担執筆	2024.10	教育開発研究所	小川 正人 川上 泰彦 荒井英治郎 神内 聡 雪丸 武彦 櫻井 直輝 神林 寿幸	256	141～158

論文

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
秋武 寛	幼稚園4歳児の運動能力と自由あそび中に利用した遊具との関係	単 著	2024.8	西南学院大学 人間科学論集 20巻1号	秋武 寛	13～26
//	小学校児童における睡眠と体力・身体活動量について	共 著	2025.2	大阪教育大学紀要 73巻	鉄口 宗弘 秋武 寛 井上 功一 三村 寛一	1～9
網本 貴一	太陽炉を利用した金属酸化物の熱分解反応	共 著	2024.11	化学と教育	植田 和利 網本 貴一	480～484
安藤 花恵	大学生の興味を高める授業の特徴についての探索的検討 —An Exploratory Study on the Characteristics of Classes That Trigger University Students' Interest	共 著	2024.11	大学教育学会誌 = Journal of Japan Association for College and University Education / [大学教育学会誌] 編集委員会 編 46巻 2号	高嶋 魁人 安藤 花恵 山田 祐樹	21～29
安楽 和夫	和が等しくなるような自然数列の区切り方についての追記	共 著	2025.2	西南学院大学人間科学論集第20巻第2号	安楽 和夫 野間口謙太郎	95～101
栄留 里美	児童相談所への独立アドボカイト導入による影響とは—A 児童相談所職員を対象としたインタビュー調査を通して		2025.3	子どもアドボカシー研究(掲載決定) 3号		
萩沢 友一	都市部における民生委員のなり手確保の実態と要因—A市の定員充足区域と未充足区域との比較から—	単 著	2024.11	コミュニティ政策 / コミュニティ政策学会編集委員会編 22号	萩沢 友一	115～135
井上久美子	生活上の決断・実行を支えた成人女性との動作面接過程	単 著	2024.11	西南学院大学付属臨床心理センター紀要 7号	井上久美子	3～13

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
井上久美子	西南学院高等学校と人間科学部の協働プログラム	共著	2025.2	西南学院大学人間科学論集第20巻第2号	河谷はるみ 倉元 綾子 井上久美子 梵 真沙子	65~93
//	大学生の親の養育態度の認識が養護性に及ぼす影響	共著	2025.3	九州大学総合臨床心理研究第16巻	古川 詩織 井上久美子	3~9
門田 理世	令和6年 佐世保市・西南学院大学連携事業報告書	共著	2025.3	佐世保市・西南学院大学連携事業	門田 理世 諫山裕美子 沖本 悠生 中ノ子寿子 増田 吹子 江田菜穂子 仁後真理子	1~102
河谷はるみ	西南学院における中高大の連携プログラムと教育実践	共著	2024.8	西南学院大学人間科学論集 第20巻第1号	河谷はるみ 梵 真沙子	27~44
//	家族像の変化と遺族年金	単著	2024.12	週刊社会保障 第78 (3297) 巻		42~47
//	西南学院高等学校と人間科学部の協働プログラム	共著	2025.2	西南学院大学人間科学論集 第20巻第2号	河谷はるみ 倉元 綾子 井上久美子 梵 真沙子	65~93
倉光 晃子	障害者福祉の立場から考える福祉心理学のこれから	単著	2024.7	福祉心理学研究 21巻1号	倉光 晃子	30~35
倉元 綾子	家政学原論部会ウェブサイトの充実を：将来におけるデジタル・アーカイブの構築を展望して	単著	2024.8	家政学原論研究58巻	倉元 綾子	19~22
//	1970年代以降の家政学におけるヒューマン・エコロジーと人間エコシステム・モデル研究：Sue LT McGregor の論考を手がかりに	単著	2024.8	西南学院大学人間科学論集 20巻1号	倉元 綾子	1~12
//	米国S大学におけるリーダーシップ教育とスポーツ		2025.2	西南学院大学人間科学論集20巻2号		1~21
//	西南学院大学高等学校と人間科学部の協働プログラム		2025.2	西南学院大学人間科学論集20巻2号	河谷はるみ 倉元 綾子 井上久美子 梵 真沙子	65~93
中村 秀郷	更生保護施設における退所者支援に関する一考察—訪問支援事業の実施施設職員を対象とした質的分析から	単著	2024.12	更生保護学研究（日本更生保護学会）25号	中村 秀郷	18~32
中尾かおり	Transitioning from Paper to Touch interface: Phoneme-Grapheme Recognition Testing and Gamification in Primary school classrooms.	共著	2024	Technology in Language Teaching & Learning 6 巻2号	Liang, L Oga-Baldwin, W. L Nakao, K Shum, A Fryer, L. K	1~14

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
中尾かおり	Short and long (er) -term returns of self-efficacy's latent growth: class attendance and longitudinal impact on knowledge, proximal and distal interest	共 著	2024.5	Educational Psychology 44巻 5号	Fryer, L. K. Shum, A. Bovee, H. N. Nakao, K. Ozono, S.	530~550
田原 亮二	Sex Differences in Strength During Development: Implications for Inclusivity and Fairness in Sport	共 著	2024.9	American Journal of Human Biology	Jeremy P. Loenneke Akemi Abe Sakiya Yamasaki Ryoji Tahara Takashi Abe	
田中 康雄	外国人技能実習生の雇用実態および施設形態からみた受入体制の課題—介護老人福祉施設の全国調査をもとに	単 著	2025.2	社会福祉学, 65 (4)		28~41
//	監理団体全国調査からみた外国人介護技能実習における監査および支援の特徴と課題—一般・特定監理事業の全数を対象に—	単 著	2025.2	社会福祉学, 65 (4)		14~27
山田 美保	ソーシャルワークにおける批判的思考教育の焦点に関する文献的考察	単 著	2024.8	西南学院大学人間科学論集20 (1)		57~74
山本佳代子	とても敏感な子どもに対する保育士の認識	単 著	2024.12	保育ソーシャルワーク学研究 10号	山本佳代子	65~77
山本 孝司	W・N・ヘイルマンの幼小接続構想—初等教育におけるフレーベル主義保守の論理—	単 著	2024.10	関東教育学会紀要 51号	山本 孝司	63~73
//	ウィリアム・T・ハリス教育思想—平等主義に立つ教養教育重視の伝統主義の背景再考—	単 著	2025.2	西南学院大学人間科学論集20巻 2号	山本 孝司	23~38
//	アメリカにおける幼小接続カリキュラム開発過程—国際幼稚園連盟における論争とデューイ・スクールの実践に着目して—	単 著	2025.2	西南学院大学人間科学論集20巻 2号	山本 孝司	39~51

WORKS

氏名	作品名	発表年月	作品分類	発表者
黒木 重雄	作品「Death mask」、2024年、キャンバス・アクリル絵具、53.0cm×45.5cm	2024.9	芸術活動	黒木 重雄 個展 (art space kimura ASK? 東京)
//	作品「命は静かに燃え続ける」、2024年、キャンバス・アクリル絵具、130.3cm×324.0cm	2024.9	芸術活動	黒木 重雄 個展 (art space kimura ASK? 東京)

氏名	作品名	発表年月	作品分類	発表者
黒木 重雄	作品「Bomb basket」、2024年、キャンバス・アクリル絵具、65.2cm×80.3cm	2024.9	芸術活動	黒木 重雄 個展 (art space kimura ASK? 東京)
//	作品「Crossing」、2022年、キャンバス・アクリル絵具、227.5cm×546.0cm	2024.9	芸術活動	黒木 重雄 個展 (art space kimura ASK? 東京)
//	作品「柔らかいタッチの練習2」、2024年、キャンバス・アクリル絵具、91.0cm×72.7cm	2024.9	芸術活動	黒木 重雄 個展 (art space kimura ASK? 東京)
//	作品「柔らかいタッチの練習1」、2024年、キャンバス・アクリル絵具、91.0cm×72.7cm	2024.9	芸術活動	黒木 重雄 個展 (art space kimura ASK? 東京)
//	作品「Road」、2024年、キャンバス・アクリル絵具、162.0cm×130.3cm	2024.9	芸術活動	黒木 重雄 個展 (art space kimura ASK? 東京)
渡邊 均	カイザーウィルヘルム記念教会バツハ合唱団聖夜礼拝 (Heilgabend 2024: Fürchtet euch nicht : christvesper)	2024.12	演奏	A.ツィメルマン 指揮 カイザーウィルヘルム 記念教会バツハ合唱 団

MISC

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
平松 愛子	ピアノの技法で標題をリアルに表現する方法を探る	単 著	2024.8	全国大学音楽教育学会第39回全国大会 (福岡大会) 大会誌	平松 愛子	18~19
黒木 重雄	制作の周辺 (3) —ふくだみらん—	単 著	2024.4	西南学院大学図書館報 196巻		
//	制作の周辺 (4) —東京藝術大学卒業・修了作品展—	単 著	2024.10	西南学院大学図書館報 197巻		
中村 秀郷	(書評) 掛川直之『なぜ罪に問われた人を支援するのか?—犯罪行為を手離す方法をさぐる』(旬報社, 2024/9/2)	単 著	2024.11	図書新聞 3665号	中村 秀郷	4
中村奈良江	居住空間の評定—アフォーダンスの観点から—	単 著	2024.8	西南学院大学人間科学論集 20巻1号	中村奈良江	75~89
押江 隆	Take the “PCA” train, to go to Open Dialogue!	単 著	2024.7	シンリンラボ	本山 智敬 (編)	
村上 大記	国内小学校体育のゴール型種目における修正されたゲームに関する検討	単 著	2025.2	西南学院大学人間科学論集20 (2)	村上 大記	53~64

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
村上 大記	ラグビーにおける数的優位状況を再現した modified game の構造と有効性の検討	単 著	2025.3	コーチング学研究38 (2)	村上 大記	216～218
田中 康雄	障害福祉計画の作成に向けたデータ利活用の手法の確立に関する研究	共 著	2024		小澤 温 北澤 和美 田中 康雄	29～34
渡邊 均	巻頭言 働き改革の一方で教職の未来は？	単 著	2024.6	フクトの教育情報誌『Pulus』2号	渡邊 均	1
山本 孝司	アリゾナ州ツーソンの小学校におけるエディブル教育実践の視察報告	共 著	2024.8	西南学院大学人間科学論集 20巻1号	山本 孝司 小畑 千晴 テラス エリック	91～104
//	【図書紹介】 工藤勇一・苫野一徳 著『子どもたちに民主主義を教えよう——対立から合意を導く力を育む——』	単 著	2024.10	日本デューイ学会紀要 65号	山本 孝司	86

学会等における研究発表

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 5月11日	諸外国が唱える0歳（乳児期）からの「教育」の意味について	日本保育学会第77回大会（神戸大学（オンライン））	門田 理世
5月17日	【基調講演】 互いが育ちあうことを目指して～園内研修のあり方を考える～	大分県保育連合会 令和6年度主任保育士・主幹保育教諭研修会（ホテル日航大分オアシスタワー）	//
5月18日	【基調講演】 子育てを社会化する：0歳児からの教育が社会に与える影響について	大分大学大学院経済学研究科同窓会（トキ八会館）	//
5月24日	現代の家庭教育の課題と家庭教育支援	新潟県立生涯学習推進センター家庭教育研修会	田中 理絵
5月26日	『家政学：ひとつの定義』（ブラウン & ポルーチ、1979）再考	日本家政学会第76回大会	倉元 綾子
6月1日	介護職員に求められるコミュニケーション・スキルとストレスマネジメント	社会福祉法人なごや福祉施設協会 研修会	田中 康雄
6月7日	【基調講演】 主体性を発揮する子どもの姿を目指した園運営 保育の質を高める園内研修	文部科学省、大分県教育委員会主催 令和6年度 園長等運営管理協議会（ビーコンプラザ）	門田 理世
6月16日	Japanese Preschool Cultural Curriculum (Keynote Speech)	2024 Taiwanese Preschool Cultural Curriculum Symposium (University of Taipei)	Riyo Kadota
7月6日	【基調講演】 社会の変容と幼児教育・保育制度の変遷の理解～Education 2030の視点～	（一社）福岡県私立幼稚園振興協会（天神ビル）	門田 理世
7月12日	【分科会助言】 保育の社会化にむけて～保育の営みをいかに社会に発信するか～	第8回九州保育三団体研究大会熊本県大会（熊本城ホール）	//

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 7月15日	小学生の音素書記素認識の発達的変化—個別最適な 学びへの支援・指導を目指して—	第24回小学校英語教育学会 中国・山口 大会	中尾かおり 山口 尚子
7月23日	【基調講演】『こどもまんなか』社会の意味するところ	第63回鹿児島県私立幼稚園教職員研修大会 (垂水市文化会館)	門田 理世
7月25日	【基調講演】社会における幼児教育の位置付け	第52回(令和6年度)熊本県私立幼稚園 研修大会(ホテル日航熊本)	//
7月29日	【基調講演】子ども Agency に根差した保育を考える	北九州市私立幼稚園連盟 教師研修大会 (リーガロイヤルホテル小倉)	//
7月30日	人生100年時代のウェルビーイングとは何か	福岡市 福岡100プラザ キックオフイベント	田中 康雄
8月20日	【基調講演】OECD Education2030における保育学の 位置づけ	(一社)全国保育士養成協議会 九州ブ ロック協議会 第24回 九州ブロックセミ ナー(長崎大会)(活水女子大学)	門田 理世
8月21日	A Psychological Platform For GenAI And Human Co- Piloting In Education.	EARLI SIG 6 & 7 Biennial Conference	Fryer, L. K. Nakao, K.
8月21日	Bridging cultures: The role of language education in integrating foreign workers into Japanese society	The 28th PAAL Conference (Korea Univ.) (The Pan-Pacific Association of Applied Linguistics)	Yukiko Ideno (Tokiwa Univ) Takashi Yamamoto (Seinan Gakuin Univ) Harusuke Kubota (Waseda Univ)
8月22日	【研究演奏(助演)】中田喜直の二つの歌曲にみる和 声の多様さ	全国大学音楽教育学会第39回全国大会 (福岡大会) 研究演奏発表会	バリトン 佐藤 慶治 ピアノ 平松 愛子
8月22日	【研究演奏】ピアノの技法で標題をリアルに表現する 方法を探る	全国大学音楽教育学会第39回全国大会 (福岡大会) 研究演奏発表会	ピアノ独奏 平松 愛子
8月22日	Phoneme-Grapheme Recognition Testing and Gamification in Primary school classrooms	EARLI SIG 6 & 7 Biennial Conference	Liang, L. Oga-Baldwin, W. L. Q. Nakao, K. Fryer, L. K. Shum, A.
8月24日	幼児期における舟状骨高の左右差が運動能力に及ぼ す影響	第71回日本教育医学会	秋武 寛 鉄口 宗弘 三村 寛一
8月24日	一時保護所でアドボケイトを利用した子どものアン ケート調査 ～5箇所の一時的保護所調査から	子どもアドボカシー学会熊本大会口頭発 表	栄留 里美
8月24日	児童相談所の援助方針会議への子ども参加方法に関 する研究—アドボケイト導入による名古屋市のアク ションリサーチ	子どもアドボカシー学会熊本大会口頭発 表	栄留 里美 高橋 弘恵
8月24日	ヒューマン・エコロジーおよび人間エコシステム・ モデルの生成・発展へのポルーチの貢献	2024年家政学原論部会夏期セミナー	倉元 綾子 佐藤ゆかり
8月29日	Motivations to Learn Across Three Middle School Subjects	18th International Conference on Motivation and Emotion	Fryer, L. K. Nakao, K. Oga-Baldwin, W. L. Q.

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 8月30日	幼児の運動能力と足部形状における舟状骨高との関係	日本体育・スポーツ・健康学会第74回大会	秋武 寛 三村 寛一
9月5日	Exploring ECEC pre-service teachers' perception towards in-service teachers' "on-site training"	32nd EECERA ANNUAL CONFERENCE (Brighton, UK)	Riyo Kadota
9月5日	ENSURING SUSTANABLE QUALITY OF ECEC PRACTICES THROUGH ON-SITE TRAINING IN JAPAN	32nd EECERA ANNUAL CONFERENCE (Brighton, UK)	Riyo Kadota Takako Noguchi Junko Minowa
9月6日	企画シンポジウム「チーム・ダイナミックスの行動科学への招待ー現在までの到達点と今後の展望ー」	日本心理学会	田原 直美 池田 浩 (企画・話題提供) 山口 裕幸 (企画) 三沢 良 (司会) 縄田 健悟 秋保 亮太 (話題提供) 坂田 桐子 (指定討論)
9月7日	理科教員志望者開拓に向けた科学探究からのアプローチー高校生に対する啓発ー	日本理科教育学会第74回全国大会 (滋賀大会)	網本 貴一
9月7日	行動障害に関連するリスク要因と予防要因ー知的障害のある人を対象とした行動障害研究のレビューー	日本特殊教育学会第62回大会	下山 真衣 松下 浩之 倉光 晃子 村本 浄司
9月7日	幼児期における自閉スペクトラム児の遊びに関する予備的検討ー保護者への質問紙調査からー	日本特殊教育学会第62回大会	藤原 あや 倉光 晃子
9月8日	有機化学反応の確かな理解を目指した学習プログラム 資料活用ー個別学習ー協働学習を取り入れることの効果	日本理科教育学会第74回全国大会 (滋賀大会)	網本 貴一 廣田倫太郎 野村 真人
9月8日	幼児における握力の左右差は 1年間でどのように変動するか	九州体育・スポーツ学会第72回大会	田原 亮二 山崎 先也 讃井 理香 安部 孝
9月10日	授業科目「ヘルスリテラシー」と授業用スマートフォンアプリの紹介ー西南学院大学保健体育の取り組みー	九州体育・スポーツ学会第72回大会	高野 一宏 山崎 先也 續木 智彦 田原 亮二
9月11日	Consideration of language education from early childhood to adulthood (old age) in Japan - Focusing on "transition" -	Educational Linguistics 2024: Language (s) from Childhood to Adult Age11-13 September 2024, Linnaeus University, Sweden	Yukiko IDENO Harusuke KUBOTA Takashi YAMAMOTO
9月12日	日々の生活から、ともに育ち合ういとなみについて	第19回 西日本児童養護施設職員セミナー	田中 理絵
9月12-13日	【研修講師】 小学校との接続	令和7年度大分市保育所等職員研修 (大分市教育センター大会議室)	門田 理世

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 9月14・15日	障害者運動における主体形成のプロセスに関する研究：TEA（複線径路等至性アプローチ）を用いたライフストーリーの分析から	障害学会第21回大会	正木 遥香 岩田 直子 平 直子 田口 康明 廣野 俊輔 星野 秀治 堀 正嗣 橋本真奈美 頼尊 恒信 片山 祥子
9月15日	日本型 STEAM 教育を指向した教材開発とその実践：化学の事例	日本科学教育学会第48回年会（函館大会）	網本 貴一
9月22日	【シンポジスト】佐世保での子育てについて考える	佐世保市：赤ちゃんフォーラム（アルカス SASEBO）	門田 理世
9月23日	こころの理解と支援のための描画法	日本描画テスト・描画療法学会第33回大会	浦田 英範
9月28日	大学生におけるソーシャル・ネットワーキング・サービスの居場所感について	日本人間性心理学会第43回大会	畑 綾佳 押江 隆
9月29日	子ども問題と社会病理学：ミクロな視点から	日本社会病理学会第40回大会	田中 理絵
10月5日	高校化学探究をベースとした理科教員希望者の開拓	「科学技術を支える次世代教員養成プログラムの研究開発とその実証的研究」シンポジウム	網本 貴一
10月6日	Planning Quality Educare Activities and Classes (Keynote)	INTERNATIONAL FORUM ON PROMOTING GENDER EQUALITY IN FAMILY POLICIES AND HIGH-QUALITY EDUCARE SERVICES (National Chengchi University)	Riyo Kadota
10月18日	Children and Young People's Independent Advocacy in Japan : Institutionalization, Practice, and Challenges	Advocacy Awareness Week 2024	Satomi EIDOME
10月20日	Language Proficiency and Social Integration: Addressing the Challenges Faced by Foreign Workers in Japan	Language, Identity and Education in Multilingual Context (LIEMC4), University of Cyprus	Yukiko IDENO Takashi YAMAMOTO Harusuke KUBOTA
10月23日	保育相談支援に活かすソーシャルワークの視点（講演）	令和6年度北九州市家庭推進保育研修会	山本佳代子
11月9日	化学を探究する，化学で探究する	科学を語る会2024年度第3回講演会	網本 貴一
11月14日	チームリーダーとしての職場の問題解決	令和6年度 山口県児童入所施設中堅職員研修会	田中 理絵
11月16日	Reading Skills Development in Japanese Primary Schools	第49回全国語学教育学会年次国際大会	Nakao, K. Oga-Baldwin, W.L.Q
11月17日	大学男子ラグビー選手における膝関節外傷の受傷機転：29件のビデオ分析と記述疫学データの関連性	第35回日本臨床スポーツ医学会学術集会（新潟）	小倉 彩音 村上 大記 大垣 亮 中田 由夫

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 11月28日	令和6年度社会的養護を担う児童福祉施設長法定研修会 権利擁護（東会場）	全社協	栄留 里美
12月1日	（公募シンポジウム）こどもと共に考える援助方針会議 ～「こどもの人生を大人だけで決めない！」広島県東部と名古屋市の挑戦	日本子ども虐待防止学会	栄留 里美 広島県東部こども家庭センター 前原 一教 木曾久美子 坂谷 佳祐 池田 歩美 松本 悠以 名古屋市中央児童相談所 町野 睦子 渡辺 睦美
12月1日	虐待に至るおそれのあるリスク要因（ストレス）へのマネジメントのコツ	社会福祉法人柳川市社会福祉協議会主催研修会	田中 康雄
12月7日	公開シンポジウム第1部「人間科学の最前線」西南学院における高大連携プログラムと教育実践	全国人間科学系部局連携ネットワーク2024年度年次大会 フォーラム人間科学	田代 裕一 河谷はるみ
12月11日	令和6年度社会的養護を担う児童福祉施設長法定研修会 権利擁護（西会場）	全社協	栄留 里美
12月15日	保護観察官の視点から見た刑事司法における出口支援・入口支援の現状と課題	第24回 人間福祉学会	中村 秀郷
12月15日	外国人介護技能実習生の視点から捉えた人材育成システムの開発に向けた基礎的考察	第24回 人間福祉学会2024	田中 康雄
12月16日	【研修講師】ファシリテートについて	福岡県私立幼稚園園長会 ECEQ フォロアアップ研修（福岡ガーデンパレス）	門田 理世
12月21日	犯罪被害者給付金不支給裁定取消請求事件 最高裁判所第三小法廷判決（令和4年（行ツ）第318号、同年（行ヒ）第360号）令和6年3月26日判決	第102回熊本社会保障判例研究会	河谷はるみ
2025年 1月22日	【基調講演】こどもまんなか社会における保育を考える	令和6年度（第25回）岡山県保育協議会保育研究大会（岡山コンベンションセンター大ホール）	門田 理世
1月27日	【研修講師】かかわることから始まる	令和6年度 行橋市保幼小連携研修会（行橋市中央公民館）	//
1月30日	チーム支援の必要性：児童福祉の専門家としての基幹職員の役割	令和6年度 高知県児童養護施設等基幹的職員研修	田中 理絵
2月11日	【基調講演】遊びにおける幼児の主体性と保育者の意図のバランス	令和6年度 佐賀大学教育学部附属幼稚園公開保育研究会（佐賀大学教育学部附属幼稚園）	門田 理世
2月16日	大学院生による監督体験を振り返っての一考察（1）—2回のウォーミングアップの監督体験を通して—	日本臨床心理劇学会第50回福岡大会	川添 亮汰 伊藤 知夏 栗田 佳奈 笠 葉月 佐藤 寿美 草野 朝 石原 渚 井上久美子

年月日	タイトル	会議名	講演者
2025年 2月16日	大学院生による監督体験を振り返っての一考察 (2) —ウォーミングアップから劇化までの過程を通して—	日本臨床心理劇学会第50回福岡大会	石原 渚 草野 朝 佐藤 寿美 笠 葉月 栗田 佳奈 伊藤 知夏 川添 亮汰 井上久美子
2月25日	福岡県域児童相談所及び児童福祉施設権利擁護研修会		栄留 里美
3月1日	分野横断学習の枠組みとしてのSTEM/STEAM教育	これからの理科教育を語るシンポジウム —個別最適学習と協働学習の可能性—	網本 貴一
3月1日	幼児主体の保育から学ぶ—保育者養成課程における 準正課活動の意義—	第9回日本保育者養成教育学会（鎌倉女子大学）	門田 理世 岩淵 善道 増田 吹子 高橋 一夫
3月6日	ラグビーにおける数的優位状況を再現した6対4 modified gameの構造と有効性の検討	日本コーチング学会第36回学会大会（茨城）	村上 大記
3月8日	幼児期における運動能力、身体活動量、睡眠の調査 研究の取り組み	大阪体育学会第63回大会シンポジウム	秋武 寛
3月8日	一般社団法人 日本保育学会における現状と課題	教育関連学会連絡協議会 2025年公開シン ポジウム（教育関連学会連絡協議会（オン ライン））	門田 理世
3月9日	現場に貢献する倫理とは	佐賀県公認心理師協会研修会	小川 邦治
3月15日	障害者相談支援体制を強化する効果的なプロセスの 解明	第26回大会 日本リハビリテーション連携 科学学会	北澤 和美 小澤 温 田中 康雄 他
3月27日	化学授業で使える自作太陽炉の開発と物質合成にお ける適用範囲	日本化学会第105春季年会（2025）	植田 和利 網本 貴一

社会貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
網本 貴一	広島県・広島市の中・高等学校における出張講義	2008年～
//	グローバル・サイエンス・キャンパス（GSC）事業	2018年～2025年3月
//	西南チルドレンズミュージアム	2024年～
//	次世代科学技術チャレンジプログラム（STELLA）事業	2024年4月～
//	北九州市科学館での科学イベント講師	2024年9月～
中馬 充子	福岡市感染症診査協議会委員	2007年4月～
//	日本安全教育学会理事	2007年6月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
中馬 充子	大阪教育大学学校危機メンタルサポートセンター共同研究員（現大阪教育大学学校安全推進センター）	2008年4月～
//	九州大学病院臨床試験審査委員会委員	2008年4月～
//	福岡市立南当仁小学校評価委員	2009年4月～
//	北九州市学校事故等有識者会議構成員	2018年3月～
//	佐賀県立武雄青陵中学校事故調査委員会委員長	2023年8月～
//	ハリウッドワールド美容専門学校死傷事故に関する調査委員会委員長	2023年8月～
栄 留里美	日本子ども家庭福祉学会 査読員	2018年～
//	子どもアドボカシーセンター OSAKA 理事	2020年4月～
//	子どもアドボカシー学会（旧 子どもアドボカシー研究会）副会長	2020年8月～
//	子どもアドボケイトってなあに？【子どもアドボケイト説明アニメ】（仮）	2020年8月～
//	【ショート ver】 子どもアドボケイトってなあに？～すべての子ども向け～ 【子どもアドボケイト説明アニメ】	2021年5月～
//	【ロング ver】 子どもアドボケイトってなあに？【子どもアドボケイト説明アニメ】	2021年5月～
//	子どもアドボケイトってなあに？～一時保護所の子ども向け～【子どもアドボケイト説明アニメ】	2022年1月～
//	広島県要保護児童対策協議会 広島県要保護児童対策地域協議会等アドバイザー	2022年4月～
//	NPO 法人子どもアドボカシーセンター OSAKA・子どもアドボカシーセンター研究会「子どもアドボケイトについて」アドボケイトへのスーパーバイザー	2022年4月～
//	子どもアドボカシーセンターみやぎ 子どもアドボケイトへのスーパーバイザー	2022年5月～
//	実際に子ども参画会議ってどう進めてる？～ソーシャルワーカー高口さんに伺います！	2023年9月～
//	子ども支援の会議に子どもが参画するには？オープンダイアログ体験から学ぶこと	2023年9月～
//	意見表明等支援事業ドラマ	2024年7月～
//	ファミリーソーシャルワーカー研修	2024年10月
//	福岡市 GIGA スクール端末を活用した相談支援事業委託団体選定委員	2025年1月～2026年1月
藤 永 豪	日本地理学会地域調査士認定委員会が指名する者（地域調査士認定のための外部審査員）	2012年4月～
//	地理空間学会評議員	2018年8月～
//	地理空間学会編集委員会委員	2018年8月～
//	嬉野市史執筆委員	2020年8月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
古田 雅 憲	福岡県立図書館協議会 評議員	2021年9月～2025年8月
//	福岡県立図書館協議会 会長	2022年4月～2025年8月
萩 沢 友 一	八女市地域福祉推進委員会副委員長	2016年2月～
//	八女市地域福祉活動推進委員会副委員長	2016年5月～
//	太宰府市地域福祉活動推進委員会委員長	2017年10月～
//	志免町福祉総合計画審議会委員長	2019年3月～
//	福岡市市民公益活動推進審議会委員長	2019年11月～
花 田 利 郎	福岡いのちの電話第50期生電話ボランティア養成講座講師	2024年11月16日～17日
平 松 愛 子	全国大学音楽教育学会, 九州地区学会事務局長	2013年4月～2025年3月
//	全国大学音楽教育学会, 2024年度 第39回全国大会（福岡大会）大会事務局長（開催地：西南学院大学）	2022年9月～2025年3月
細 川 美 幸	(公社) 大谷保育協会 保育心理士フォローアップ講座講師	2024年6月2日
//	(公社) 大谷保育協会 保育心理士資格取得講座講師	2024年8月31日 2024年9月21日
//	ぎふ事例研究会第13回臨床心理セミナー講師	2024年10月13日
//	佐賀県教育センター新規採用養護教諭研修Ⅲ講師	2024年10月18日
//	令和6年度三養基地区教育相談部会研修会講師	2025年1月23日
//	幼保連携型認定こども園 遊林愛児園 保護者会講演会	2025年2月1日
井 上 久美子	九州大学総合臨床心理センター研究員（子ども発達相談部門）	2006年4月～
//	福岡女学院大学大学院臨床心理センター心理査定委託相談員	2018年4月～2025年3月
//	福岡女学院大学臨床心理センター面接指導員	2018年4月～
//	日本リハビリテーション心理学会 編集委員会委員	2018年11月～
//	志免町役場福祉課しめっこ相談（子ども発達相談）スーパーバイザー	2019年4月～
//	日本心理臨床学会 編集委員会委員	2020年10月～2024年8月
//	日本臨床動作学会 編集委員会委員	2021年2月～
//	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター心理教育相談部門（心理教育相談室）面接指導員	2022年10月～
//	日本臨床心理劇学会 理事	2024年6月～
//	日本臨床心理劇学会第50回福岡大会事務局長	2024年6月～2025年2月
//	「子どもの遊び」サポーター育成講座講師	2024年9月8日
Riyo Kadota	Member, OECD Early Childhood Education and Care Network	2009年12月～
門 田 理 世	文部科学省参与	2009年12月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
門田理世	福岡市子ども子育て審議会委員（専門部会副会長・認可確認専門部会副会長・重大事故再発防止等専門部会副会長）	2013年4月～2026年3月
//	福岡県幼児教育・保育振興会議部会長	2013年4月～2026年3月
//	日本保育学会評議員	2014年5月～2024年5月
//	東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター 協力研究者	2015年7月～2026年3月
//	日本保育学会評議員	2016年5月～
//	国立教育政策研究所フェロー	2017年1月～2026年3月
//	全国保育士養成協議会理事	2018年5月～2026年6月
//	福岡県幼児教育・保育推進協議会委員	2020年1月～
//	OMEP 日本委員会理事	2022年4月～2024年11月
//	日本保育学会国際交流委員会委員	2023年5月～2024年5月
//	日本保育者養成教育学会理事	2024年2月～2026年2月
//	日本保育学会理事（全国）	2024年5月～2028年5月
//	日本保育学会国際交流委員会委員長	2024年5月～2026年5月
鹿島なつめ	福岡女学院大学大学院臨床心理センター心理査定委託相談員	2006年～
//	九州産業大学大学院付属臨床心理センター面接指導員	2012年～
//	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター心理教育相談部門（心理教育相談室）面接指導員	2017年～
//	NPO 法人九州大学こころとそだちの相談室理事	2017年～
//	福岡教育大学附属福岡小学校学校評議員	2022年～
//	志免町役場福祉課しめっこ相談（子ども発達相談）スーパーバイザー	2019年4月～
//	福岡発達・障害懇話会 世話人（教育・研究機関）	2020年4月～
//	福岡ファミリー・サポート・センター提供会員養成講習会講師（子ども達の発達と理解）	2022年5月～
//	福岡市私立保育士会区別研究会（東区）講師	2023年4月～2025年3月
川上具美	早良市民センター運営審議会委員	2021年7月～
河谷はるみ	熊本県障害者介護給付費等不服審査会委員	2016年3月1日～
//	エフコープ生協福祉事業苦情解決窓口に係る第三者委員	2018年10月1日～
//	春日・大野城・那珂川消防組合行政不服審査会委員	2020年7月1日～
//	福岡都市圏南部環境事業組合行政不服審査会委員	2020年7月1日～
//	春日市行政不服審査会委員	2020年7月1日～
//	社会福祉法人福岡障害者支援センター評議員	2021年6月1日～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
河 谷 はるみ	福岡市障がい者差別解消推進会議会長	2022年3月1日～
//	福岡市社会福祉協議会成年後見運営委員会委員	2022年10月1日～
//	福岡市福祉有償運送運営協議会委員	2023年8月1日～
//	市民後見人育成研修講師（宗像地区）主催：特定非営利活動法人高齢者・障害者安心サポートネット	2024年7月13日
倉 光 晃 子	日本福祉心理学会 編集委員	2013年11月～
//	福岡市強度行動障がい支援調査研究会委員会 委員	2014年4月～
//	古賀市就学支援委員会 委員	2015年4月～2025年3月
//	日本特殊教育学会 編集委員	2016年4月～
//	北九州市教育支援委員会 委員	2019年4月～
//	福岡市発達教育センター専門支援委員	2019年4月～
//	日本臨床発達心理士会 九州・沖縄支部福岡地区地域研修委員	2019年5月～
//	北九州市教育委員会 特別支援教育専門家	2019年5月～
//	福岡市 NPO 活動推進補助金事業評価委員会 委員	2019年5月～2025年4月
//	日本臨床発達心理士会九州・沖縄支部福岡地区地域研修委員	2019年5月～
//	北九州市発達障害者支援地域協議会 委員	2019年9月～
//	福岡市発達障がい者支援地域協議会 委員	2020年7月～
//	夢ふくおかネットワーク幹事会 委員	2021年9月～
//	福岡市障がい者差別解消推進会議相談部会 委員	2022年3月～
//	北九州市幼児教育連絡会議 委員	2023年5月～2025年3月
//	日本行動分析学会 編集委員会	2023年9月～
//	福岡市保健福祉審議会 委員	2024年4月～
//	福岡市障がい者等地域生活支援協議 委員	2024年4月～
倉 元 綾 子	（一社）日本家政学会 家庭生活アドバイザー資格認定委員会委員	2018年5月～現在
//	2024年度前期 西南コミュニティーカレッジ 日本のジェンダー平等の未来を切り拓く（企画・運営）	2024年5月10-31日
//	日本のジェンダー平等と家政学（同上）	2024年5月10日
//	2024年度教育推進プログラム（学部横断プログラム）ジェンダー平等・人権・平和（企画・運営）	2024年6月～2025年3月
//	2024年度後期 西南コミュニティーカレッジ 社会を変える 大人のための探究講座（企画・運営）	2024年11月8日～12月6日
//	福祉・宗教・教育の視点から社会変化を探る（講義概要）（同上）	2024年11月8日

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
倉元綾子	日本の子どもと教育の課題（講義とワークショップ）+旧優生保護法	2024年11月29日
//	福祉・宗教・教育の視点から社会変化を探る（まとめ）	2024年12月6日
倉田康路	社会福祉法人聖母の騎士会理事	1998年～
//	佐賀県国民健康保険団体連合会・介護保険サービス苦情処理委員	2000年～
//	佐賀中部広域連合・介護保険運営協議会委員	2000年～
//	佐賀県地域福祉振興基金推進委員会委員長	2004年～
//	佐賀県高齢者保健福祉審議会委員	2005年～
//	佐賀県社会福祉協議会・福祉サービス評価等推進委員会委員長	2005年～
//	佐賀中部広域連合・地域支援事業設置審査委員会委員	2006年～
//	佐賀県後期高齢者医療広域連合懇話会委員長	2007年～
//	高齢者虐待防止ネットワークさが代表	2009年～
//	特定非営利活動法人たすけあい佐賀理事	2010年～
//	佐賀県国民健康保険団体連合会・介護給付費審査委員会委員	2014年～
//	社会福祉法人佐賀ライトハウス六星館理事	2015年～
//	佐賀市市営住宅等指定管理者検証委員会委員長	2016年～
//	佐賀県医療介護総合推進会議委員	2017年～
//	社会福祉法人凌友会評議員	2020年～
//	福岡県厚生事業団評議員	2021年～
//	福岡市社会福祉協議会評議員選任解任委員会委員	2022年～
//	文部科学省教科書図書検定調査審議会臨時委員	2022年～
//	福岡県社会福祉士会綱紀委員会委員	2022年～
中村秀郷	特定非営利活動法人実践拳法 理事	2011年1月～
//	福岡家庭裁判所委員会委員	2021年5月～
//	一般社団法人日本社会福祉会川南荘 理事	2021年6月～
//	更生保護施設福正会 非常勤補導員	2021年10月～
//	JMITU CSP センtral警備保障支部（CSP ユニオン）労働・福祉・心理アドバイザー	2022年5月～
//	令和6年度日本自立準備ホーム協議会普及啓発イベント コーディネーター	2025年2月
中尾かおり	福岡市公立小学校外国語・外国語活動指導協力員	2019年10月～
//	福岡市立室見小学校・大原小学校英語 ICT 教材提供	2024年11月～2025年3月

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
押江 隆	令和6年度山口県高等学校教育研究会保健体育部会（養護教諭）第2回長北地区研究協議会講師	2024年12月6日～
//	「Seinan. PCA：PCAGIP法を体験する」講師	2025年2月18日
田原 直美	志免町子ども・子育て支援事業計画策定委員	2024年2月～2025年3月
//	三菱マテリアル（株）職場風土改善管理職研修会講師	2024年3月～2025年3月
平 直子	一般社団法人 わらび 理事	2017年6月～
田中 理絵	山口県社会教育 委員	2012年7月～
//	山口県社会教育委員連絡協議会 会長	2021年8月～
//	公益財団法人山口県ひとづくり財団 理事	2022年3月～
//	日本子ども社会学会 常任理事	2023年6月～
//	日本子ども社会学会紀要編集委員会 委員長	2023年6月～
田中 康雄	社会福祉法人新生福祉会 コンサルタント	2021年～
//	ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部評価委員	2022年～
//	福岡市福岡100プラザアドバイザー	2024年7月～
//	日本テレ・リハビリテーション研究所 副理事長	2024年12月～
浦田 英範	九州大学人間環境学付属発達臨床センター心理相談部門 面接指導員	2000年4月～
//	志學館大学学外スーパーバイザー	2012年4月～
//	福岡県教育委員会スクールカウンセラー	2021年4月～
//	日本描画テスト・描画療法学会 常任理事	2022年6月～
//	福岡県性に関する指導推進委員会 委員	2023年6月～2025年6月
//	福岡県いじめ問題対策連絡協議会 委員	2023年6月～
//	福岡県 SNS等を活用した教育体制整備事業連絡協議会 委員長	2023年6月～
//	福岡県教育相談ネットワーク会議 委員	2023年6月～
//	福岡県臨床心理士会 理事	2023年6月～2025年6月
//	福岡市登校支援委員会 委員	2024年3月～
//	一般社団法人福岡県スクールカウンセラー協会会長	2024年7月～
渡邊 均	バッハ合唱団団員（ベルリン：カイザー・ウिल्ヘルム記念教会）	2014年9月～
山本 佳代子	北九州市送迎保育ステーション試行事業に関する検討会委員	2024年4月～
//	北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会委員	2024年4月～
//	令和6年度保育ゼミナール（講師）	2024年9月6日
山本 孝司	熊本県性教育研究会副会長	2012年4月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
山本孝司	日本キリスト教教育学会 日本キリスト教教育学会論集編集委員	2021年9月～
//	日本デューイ学会 日本デューイ学会編集委員	2022年10月～2024年9月
//	日本デューイ学会 理事	2024年9月～2025年9月
//	日本イギリス理想主義学会 理事	2024年10月～
柳澤さおり	産業・組織心理学会 学会誌編集委員	2022年4月～2025年3月
//	産業・組織心理学会 理事	2022年4月～2025年3月
雪丸武彦	九州教育学会 理事	2022年5月～
//	日本教育経営学会 理事	2022年10月～2024年5月
//	九州教育経営学会 紀要編集委員会委員長	2023年6月～
//	日本教育制度学会 理事	2023年11月～
//	日本教育経営学会 常任理事	2024年6月～

学術貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
網本貴一	公益社団法人 日本化学会 有機結晶部会 広報委員	2013年3月～
//	公益社団法人 日本化学会 有機結晶部会 幹事	2021年3月～
鹿島なつめ	乳幼児教育学研究編集協力委員	2019年4月1日～
河谷はるみ	日本看護福祉学会 学会誌査読委員	2018年10月～
//	日本社会福祉学会 研究倫理委員会委員	2022年5月～2024年5月
//	日本社会保障法学会 編集委員	2024年5月～
//	日本社会福祉学会 代議員	2024年5月～
倉田康路	日本看護福祉学会理事（現副理事長）	2002年～
//	日本看護福祉学会誌査読委員	2002年～
//	日本地域福祉学会理事	2020年～
//	日本地域福祉学会誌査読委員	2020年～
//	日本福祉教育・ボランティア学習学会誌査読委員	2021年～
//	日本社会福祉学会誌査読委員	2023年～
押江隆	日本パーソン・センタード・アプローチ協会 運営委員	2023年1月～2024年12月
//	日本人間性心理学会第43回大会準備委員会事務局長	2023年8月～2024年12月
//	日本パーソン・センタード・アプローチ協会 会長	2025年1月～

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
田 中 康 雄	日本人間関係学会 理事	2015年～
//	日本人間関係学会 学会誌編集委員会 委員長	2017年～2023年11月
//	日本ヒューマンリレーション研究学会 理事	2020年 8 月～
//	日本福祉図書文献学会 評議員	2023年 8 月～
//	日本人間関係学会 学会誌編集委員会 編集委員	2023年12月～

国 際 文 化 学 部

国 際 文 化 学 科

著書・論文その他

書籍等出版物

氏名	タイトル	担当区分	出版年月	出版社・発行元	著者(翻訳者)	総頁数	担当頁
伊藤 慎二	『創られたキリシタン像 (イメージ) : 排耶書・実録・虚構系資料』 「筑前山家宿の「キリシタン伝説」と吉原勝」	分担執筆	2024.8	西南学院大学 博物館	伊藤 慎二		52~55
柿木 伸之	ハインレ詩文集	単 訳	2025.2	月 曜 社	柿木 伸之	352	352
尹 芝恵	セナと学ぶ 韓国語 初級	共 著	2025.1	朝 日 出 版 社	金 兌妍 金 銀英 尹 芝恵		

論文

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌 名	著 者	該当頁数
伊藤 慎二	アオテアロア・ニュージーランドの博物館都市ダニーデン (Dunedin)	単 著	2025.3.20	『西南学院大学博物館研究紀要』第13号		17~47
柿木 伸之	想像の解放による救済へ——ベンヤミンのイメージの美学の射程	単 著	2024.4	形象 6 号	柿木 伸之	15~36
片山 隆裕	授業教材としての「鬼滅の刃」——試論——	単 著	2025.3	西南学院大学博物館研究紀要第13号		3~15
松原 知生	メタメディウムのイコンとしてのジョット作《オンニッサンティの聖母》	単 著	2024.6	美術フォーラム21 49巻		66~71
宮崎 克則	伊能忠敬測量に関する福岡藩の記録——『公義天文方手附御国中測量記』	共 著	2024.8	西南学院大学『国際文化論集』39巻1号	宮崎 克則 森山 苑子	1~34
//	天保9(1838)年幕府巡見使に付き添った福岡藩家老の記録	共 著	2024.8	西南学院大学『国際文化論集』39巻1号	宮崎 克則 森 弘子	107~190
//	天保9(1838)年幕府巡見使に付き添った唐津藩庄屋の記録	共 著	2025.3	西南学院大学『国際文化論集』39巻2号	宮崎 克則 森 弘子	1~64
//	天保9(1838)年幕府巡見使への久留米藩対応	共 著	2025.3	九州大学『九州文化史研究所紀要』68号	宮崎 克則 森 弘子	1~115
西村 将洋	ロンドンの近代日本語メディア——雑誌『日英新誌』と19-20世紀転換期の日英交流史を読む	単 著	2025.3	『日本近代文学館年誌 資料探索』日本近代文学館第20号	西村 将洋	50~62
大原関一浩	味噌・豆腐と日本人移民——ハワイ・北米を中心に——	単 著	2024.8	国際文化論集 39巻1号	大原関一浩	39~105
押尾 高志	カスティーリャ語で書かれたイスラーム法学書から見る中近世イベリア半島ムスリムの生活規範	単 著	2024.12	スペイン史研究 = Estudios de historia de España 38号	押尾 高志	18~28

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
押尾 高志	「タキーヤ」再考：モリスコによる信仰の秘匿と偽装（特集：中近世キリスト教世界における「包摂する暴力」—地中海とアルプス以北—）		2025	『西洋史学論集』62号		46～49
梅村 卓	中国におけるOWIの情報提供工作	単 著	2025.3	Intelligence		102～115
尹 芝恵	朝鮮通信使が見た京都一道程と滞在事例を中心に—	共 著	2025.3	西南学院大学国際文化論集 39 (2)	尹 芝恵 中山 祐子	25～57
//	韓国語中級学習者のアウトプット授業について—西南学院大学と立教大学の場合	共 著	2025.3	西南学院大学国際文化論集 39 (2)	尹 金 芝恵 恩愛	59～81

MISC

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
伊東 未来	特別企画：日本コミュニケーション学会（JCA）九州支部第30回大会基調講演「ポストコロナル・アフリカのコミュニケーション—分断の接合はいかにして可能か—」	単 著	2024.10	九州コミュニケーション研究 22巻	伊東 未来	1～9
柿木 伸之	WELTENTRAUM ワールドドリーム～世界をつなぐ音楽（日本編）	単 著	2024.4	メルキュール・デザール 103号	柿木 伸之	
//	「ライカムで待っとく」（久留米公演）	単 著	2024.7	メルキュール・デザール 106号	柿木 伸之	
//	眠れるミューズの口許	単 著	2024.7	メルキュール・デザール 106号	柿木 伸之	
//	エドワード・サイード ある批評家の残響	単 著	2024.8	メルキュール・デザール 107号	柿木 伸之	
//	歌う媒体の発明——細川俊夫のギター音楽	単 著	2024.9	BIS社（ストックホルム）発行 CD『細川俊夫 目覚め』ブックレット 2745号	柿木 伸之	4～6
//	東京と武生でのアルディッティ弦楽四重奏団の演奏とマスタークラスを聴いて	単 著	2024.10	メルキュール・デザール 109号	柿木 伸之	
//	フランクフルト歌劇場におけるアルバン・ベルク《ルル》新演出初演	単 著	2024.12	メルキュール・デザール 111号	柿木 伸之	
//	九州交響楽団第427回定期演奏会	単 著	2025.1	メルキュール・デザール 112号	柿木 伸之	
//	戦争に怒る言葉を創る文学	単 著	2025.1	図書新聞 3670号	柿木 伸之	8
//	大石将紀サクソフォンリサイタル「30年の時の深み」細川俊夫生誕70年記念コンサート	単 著	2025.2	メルキュール・デザール 113号	柿木 伸之	

氏名	タイトル	単・共	出版年月	誌名	著者	該当頁数
柿木 伸之	シューベルト誕生日に活気	単 著	2025.2	中國新聞	柿木 伸之	11
片山 隆裕	「大学の顔」としての博物館～博物館と関わってきた40余年の経験から思うこと	単 著	2025.3	西南学院アーカイブズ 3号		1～11
西脇 純	古の響き、代々の祈り (7) 神よ万物の創り主よ	単 著	2024.5	『礼拝と音楽』 201号	西脇 純	50～53
//	古の響き、代々の祈り (8) パンジェ・リングア	単 著	2024.8	『礼拝と音楽』 202号	西脇 純	50～53
//	古の響き、代々の祈り (9) 耳をお傾けください イスラエルを治める方よ	単 著	2024.11	『礼拝と音楽』 203号	西脇 純	50～53
//	古の響き、代々の祈り (10) 典礼日を結ぶ音楽	単 著	2025.2	『礼拝と音楽』 204号	西脇 純	50～53
二藤 拓人	翻訳・解題「ドイツ・ロマン主義とマニエリスム (2)」	単 著	2025.3	西南学院大学 国際文化論集 (39巻 2号)	リアンネ・ターマン 著	83～103
押尾 高志	【発表要旨】 第四十回研究会 (2025. 2.1) 黒田祐我『レコンキスター「スペイン」を生んだ中世800年の戦争と平和』(中公新書、2024年) 合評会報告要旨		2025	『エクフラシス：ヨーロッパ文化研究』 15号		120
新谷 秀明	『野草』 111号合評：王秋琳「『収穫』 雑誌と先鋒派の作風転換」	単 著	2024.4	『野草』 112号		145～149
梅村 卓	引揚港調査記：博多港引揚げの記憶と記念	単 著	2024.12	満洲の記憶 10号		
尹 芝恵	展覧会評「特別展 生誕270年 長沢芦雪一若冲、応挙につづく天才絵師一」	単 著	2024.6	日本18世紀学会年報 39号	尹 芝恵	117～118

学会等における研究発表

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 5月16日	伊能忠敬の福岡測量 1	西南コミュニティカレッジ (西南学院大学内)	宮崎 克則
5月23日	伊能忠敬の福岡測量 2	西南コミュニティカレッジ (西南学院大学内)	//
5月30日	伊能忠敬の福岡測量 3	西南コミュニティカレッジ (西南学院大学内)	//
6月1日	フランス人の東洋憧憬～ドビュッシーの場合～	筑紫女学園大学アジア文化体験講座 音楽宇宙に遊ぶ～ガムランとドビュッシー	栗原 詩子
6月6日	伊能忠敬の福岡測量 4	西南コミュニティカレッジ (西南学院大学内)	宮崎 克則

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 6月8日	抗戦勝利記念日の改定と東北地域	日本現代中国学会 2024 年度西日本部会 研究集会	梅村 卓
6月13日	伊能忠敬の福岡測量 5	西南コミュニティカレッジ (西南学院大 学内)	宮崎 克則
6月22日	「私の研究履歴書」② 描かれた朝鮮通信使	福岡朝鮮通信使研究会第2回例会	尹 芝恵
6月29日	モストも大麦ジュースも飲んでよいが、チェス遊び は好ましくない? : 『モーロ人の律法』から見る中世 カスティーリャのムデハルの生活規範	スペイン史学会第194回定例研究会	押尾 高志
7月20日	「賛美のことば、パウロのことば」～グレゴリオ聖歌 に学ぶ賛美の心～	北九州オルガン賛美の会 共催：日本賛美歌学会九州支部	西脇 純
7月23日	アジア太平洋戦争と泰緬鉄道—タイ国カンチャナブ リー	タイ国シラチャ日本人学校講演会 (オン ライン)	片山 隆裕
7月28日	Fr. シュレーゲルで〈書く〉を解明する	日本ヘルダー学会2024年度夏季研究発表 会 特別企画「〈書記行為〉の解明：二藤 拓人『断片・断章 (フラグメント) を書 く—フリードリヒ・シュレーゲルの文献 学』を論評する」	二藤 拓人
8月6日	The Relationship between Ancient Roman Relics of a Building and Pictures under the Hospital of St Giovanni and Melania the Elder and Melania the Younger, based on Pelagian and Augustinian Documents	XIX International Conference on Patristics Studies (2024 Oxford University)	Jun YAMADA Nozomu YAMADA
9月6日	今、オペラを創るために——現代世界における音と 言葉	第23回武生国際作曲ワークショップ	柿木 伸之
10月1日	伊能忠敬の福岡測量Ⅱ—1	西南コミュニティカレッジ (西南学院大 学内)	宮崎 克則
10月8日	伊能忠敬の福岡測量Ⅱ—2	西南コミュニティカレッジ (西南学院大 学内)	//
10月15日	伊能忠敬の福岡測量Ⅱ—3	西南コミュニティカレッジ (西南学院大 学内)	//
10月19日	日に七度、主をたたえる：聖務日課の世界	日本グレゴリオ聖歌学会第22回全国大会	西脇 純
10月22日	伊能忠敬の福岡測量Ⅱ—4	西南コミュニティカレッジ (西南学院大 学内)	宮崎 克則
10月26日	シーボルト台風	福岡県柳川市大和町「ふるさと歴史講座」	//
10月27日	私的空間における作品と環境：「新たな調和」と「予 期せぬ調和」	日本フランス語フランス文学会2024年度 秋季大会 ワークショップ「1930年代の文 学・美術における新しい人間像の探求— ネオユマニスム、ポストモダン、来るべ き調和」	柳沢 史明
10月29日	Methodische Aspekte der kulturtechnischen Untersuchung zu Handschriften und Nachlässen von der Aufklärung bis zur Frühromantik. Zur Darlegung meines Forschungsprojekts.	Oberseminar bei Prof. Dr. Carlos Spoerhase im Wintersemester 2024/25	Nito, Takuto

年月日	タイトル	会議名	講演者
2024年 11月8日	文化とアートを鑄直すー植民地状況下のアフリカ・ダオメを例に	みんなく講演会「民族×アートの現在——美をめぐる政治のゆくえ」	柳沢 史明
11月9日	大文字のライシテと人びとのライシテ：マリにおける家族法改正反対運動から	シンポジウム「西アフリカにおける人びとの暮らしの中における宗教性と「政治」・「社会」：「ライシテ」概念の運用をめぐって」	伊東 未来
11月16日	ダオメの文化財返還をめぐる素描——植民地支配からの新たな歩み	科学研究費補助金 基盤 (B)「新啓蒙主義 (ネオ・エンライトメント) と謝罪の文化ー文化人類学と歴史学の共同研究」2024年度 第二回研究会	柳沢 史明
11月23日	福岡の殿さまとシーボルト	「シーボルト記念館」第36回特別展関連講座	宮崎 克則
12月8日	武田かりん監督インタビュー	ふくおか国際映画祭 With Everyone 於 アクロス福岡大会議室	栗原 詩子 (インタビュー)
12月19日	浮世絵に描かれた朝鮮通信使ー江戸時代の国際交流ー	広島大学韓国語特別授業 & 駐広島韓国総領事館日韓交流講演会	尹 芝恵
12月21日	中国における OWI の情報提供工作	20世紀メディア研究所第182回研究会	梅村 卓
2025年 2月1日	書評：黒田祐我『レコンキスター「スペイン」を生んだ中世800年の戦争と平和』（中公新書、2024年）	黒田祐我著『レコンキスタ』合評会	押尾 高志
2月28日	閉会のつどい “奨励”	西南学院2024年度（第54回）ファカルティ・リトリート	栗原 詩子
3月8日	手のひらの上のアフリカ	民族藝術学会例会・科研費シンポジウム「絵はがきの蒐集 イメージを所有することの政治性と愉悦」	柳沢 史明
3月13日	改宗者の歴史認識と自己正当化：モリスコによるクルアーン論駁書を例に	『マグリブ地域研究会研究報告集』信州大学（長野キャンパス）	押尾 高志

社会貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
伊東 未来	公益財団法人 松下幸之助記念志財団 フォーラム委員長	2012年7月～
//	こどもの居場所寺子屋しましま 運営	2021年8月～
//	九州人類学研究会 運営委員	2022年7月～
//	日本アフリカ学会『アフリカ研究』編集委員	2024年4月～
//	東京電力福島第一原発事故に起因して九州に避難した人びとのメンタルヘルス状況に関する意見書（裁判意見書）	2024年4月
伊藤 慎二	福岡市博物館資料収集委員	2023年1月～2026年12月
//	「横浜・上瀬谷通信施設跡地 旧日本海軍の毒ガス保管施設？ 戦争遺跡活用を」中日新聞東京本社 東京新聞 22頁 ※コメント・資料提供	2024年12月19日
柿木 伸之	広島芸術学会 委員	2014年8月～2024年7月

氏 名	活 動 内 容	期 間 (就任日～退任予定日)
柿 木 伸 之	中井亜佐子著『エドワード・サイード——ある批評家の残響』刊行記念対談「声を聴く批評の残響に耳を澄ます」	2024年 5月
//	西南学院大学読書教養講座コーディネーター	2024年 6月
金 縄 初 美	中国語教育推進会 雑誌『日中言語文化』編集委員	2020年12月～
栗 原 詩 子	日本基督教学会 学会誌「日本の神学」編集委員	2022年 9月～2024年 8月
//	第1回ふくおか国際映画祭 With Everyone 国際短編映画コンペティション 審査委員長	2024年 6月～2024年12月
ミハエラ マンケ	日本バプテスト福岡城西キリスト教会50周年記念委員会の委員	2023年11月26日～現在
宮 崎 克 則	佐賀県東松浦郡玄海町文化財保護審議委員	1995年 4月～
//	福岡市史編纂委員—近世部会—	2005年 4月～
//	佐賀県近世資料編さん委員	2019年 4月～
西 脇 純	日本グレゴリオ聖歌学会 理事	2014年 9月～
//	日本基督教学会『キリスト教大事典』「キリスト教文学・美術・建築・音楽」部門編集委員	2016年 4月～
//	日本基督教学会 九州支部幹事	2022年 9月～
//	日本グレゴリオ聖歌学会 会長	2023年 4月～
//	2023年度西南学院大学博物館テーマ展示「楽譜とことば—祈りの歌のカケラたち—」	2023年12月～2024年 4月
//	キリスト教典礼講座「聖週間の典礼：グレゴリオ聖歌の心」 フォンス・フローリス古楽院オンライン講座（全10回）	2024年 4月～2025年 2月
//	ネウマ譜で歌うグレゴリオ聖歌入門 朝日カルチャーセンター北九州教室ハイブリッド講座（全12回）	2024年 4月～2025年 3月
//	宗教法人 聖グレゴリオの家 理事長	2024年 6月～
二 藤 拓 人	日本独文学会 データベース委員	2019年～
大原関 一 浩	マイグレーション研究会 研究実行委員	2016年 4月～
押 尾 高 志	スペイン史学会 委員	2016年10月～
新 谷 秀 明	日本現代中国学会 西日本部会理事	2011年 9月～
梅 村 卓	20世紀メディア研究所「Intelligence」編集委員	2018年12月～
//	日本現代中国学会 西日本部会理事	2022年 4月～
//	日本植民地研究会 研究企画委員	2023年12月～
山 田 順	日本基督教学会『改訂版 キリスト教大事典』常任編集委員	2017年 4月～
//	日本基督教学会 九州支部幹事	2018年 4月～
//	千々石ミゲル墓所調査プロジェクト 調査指導委員	2020年12月～

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
柳 沢 史 明	民族藝術学会 理事	2021年4月～
//	フランスのミュージアムから覗くアフリカ	2024年11月～
尹 芝 恵	朝鮮通信使学会 理事	2006年3月～
//	ハングル能力検定協会 福岡会場責任者	2017年4月～
//	九州韓国研究会 常任理事（学術）	2022年7月～
//	福岡日韓フォーラム 常任委員	2023年4月～
//	福岡朝鮮通信使研究会 常任委員	2024年4月～

学術貢献活動

氏名	活動内容	期間 (就任日～退任予定日)
柿 木 伸 之	民族藝術学会第176回研究例会シンポジウム「絵はがきの蒐集——所有することの政治性と愉悦」へのコメント	2025年3月8日
西 村 将 洋	昭和文学会 監事	2022年～現在
//	昭和文学会 編集委員	2022年8月～2024年7月
//	九州大学大学院地球社会統合科学府 博士論文調査委員	2024年2月
尹 芝 恵	2024年度企画展 I 研究室訪問シリーズV 「描かれた朝鮮通信使」	2024年4月8日～2024年6月26日
//	福岡県相島の朝鮮通信使関連遺跡について（岡寺良（立命館大学文学部准教授）のコメントーター）	2024年5月3日
//	国際文化学部学術講演会〈記憶の戦争〉上映・監督講演（企画・司会）	2024年12月14日

13. 学位授与及び研究賞受賞

(1) 学位授与

なし

(2) 研究賞受賞

人間科学部

氏名 倉田康路

受賞学会・機関 日本看護福祉学会

受賞研究賞 学術賞

書籍：『人を支える誠意―社会福祉実践における価値規範の探求―』

受賞年月日 2024年7月7日

人間科学部

氏名 小川邦治、田原直美

受賞学会・機関 日本応用心理学会

受賞研究賞 学会賞（奨励論文賞）

論文：小川邦治・田原直美（2024）. 組織の健康と心理的安全性がストレス反応と職務満足感に与える影響の検討 応用心理学研究, 49 (3), 223-232.

受賞年月日 2024年8月27日

人間科学部

氏名 村上大記

受賞学会・機関 日本コーチング学会

受賞研究賞 奨励賞

論文：「大学球技系チームスポーツにおけるアスリートの Shared Leadership に関する考察」

受賞年月日 2025年3月7日

国際文化学部

氏名 二藤拓人

受賞学会・機関 日本独文学会

受賞研究賞 第21回日本独文学会・DAAD 賞（日本語研究所部門）

著書：断片・断章（フラグメント）を書く：フリードリヒ・シュレーゲルの文献学

受賞年月日 2024年6月8日

14. 論集発行一覧表

論 集 名	巻	号	発行年月	篇 数	頁 数
神 学	82	1	2025.3	3	74
外 国 語 学	5	1	2024.7	4	99
		2・3	2025.3	8	128
商 学	71	1・2	2024.9	5	91
		3	2024.10	4	181
		4	2025.3	9	228
経 済 学	59	1・2・3・4	2025.3	13	328
法 学	57	1	2024.8	4	169
		2	2024.11	4	200
		3・4	2025.3	8	271
人 間 科 学	20	1	2024.8	8	121
		2	2025.2	7	136
国 際 文 化	39	1	2024.8	4	224
		2	2025.3	5	168
研 究 叢 書		47	2025.1	1	209
合 計				87	2,627

15. 所員・特別所員の異動 2024年4月2日～2025年4月1日

1. 退職

(所員)

所 属	資 格	氏 名	退職年月日
外国語学部 外国語学科	教授	武 末 祐 子	2025年3月31日
商 学 部 経 営 学 科	教授	吉 武 春 光	2025年3月31日
経 済 学 部 経 済 学 科	教授	近 藤 春 生	2025年3月31日
経 済 学 部 経 済 学 科	教授	中 馬 正 博	2025年3月31日
法 学 部 法 律 学 科	教授	宮 崎 幹 朗	2025年3月31日
法 学 部 法 律 学 科	教授	横 田 守 弘	2025年3月31日
人間科学部 児童教育学科	教授	安 楽 和 夫	2025年3月31日
人間科学部 児童教育学科	教授	倉 元 綾 子	2025年3月31日
人間科学部 児童教育学科	教授	古 田 雅 憲	2025年3月31日

2. 新任

(所員)

所 属	資 格	氏 名	就任年月日
外国語学部 外国語学科	准教授	安 藤 智 子	2025年4月1日
外国語学部 外国語学科	准教授	塚 本 崇	2025年4月1日
商 学 部 商 学 科	教授	鈴 木 一 水	2025年4月1日
商 学 部 商 学 科	教授	丸 田 起 大	2025年4月1日
商 学 部 経 営 学 科	教授	森 保 洋	2025年4月1日
経 済 学 部 経 済 学 科	准教授	福 井 昭 吾	2025年4月1日
経 済 学 部 国 際 経 済 学 科	講 師	ストレリチエンコ オリガ	2025年4月1日
法 学 部 法 律 学 科	講 師	湯 本 あ ゆ み	2025年4月1日
人間科学部 児童教育学科	教授	岡 田 み ゆ き	2025年4月1日
人間科学部 児童教育学科	准教授	原 田 大 樹	2025年4月1日
人間科学部 児童教育学科	講 師	村 上 和 明	2025年4月1日

3. 所属の異動

(所員)

該当なし

Ⅲ. 2024年度決算及び2025年度予算

単位 円

項目	経費	科目	2024年度			2025年度
			予算額	決算額	予算残高	予算額
個人研究費	人件費	謝金	400,000	844,330	-444,330	1,100,000
	教育研究	用品費	4,895,000	3,005,197	1,889,803	4,934,000
		備品費	7,000,000	14,412,926	-7,412,926	11,281,000
		消耗品費	22,973,000	13,630,578	9,342,422	27,544,000
		新聞雑誌費	32,228,000	21,585,904	10,642,096	27,360,000
		旅費交通費	31,000,000	33,390,099	-2,390,099	31,840,000
		印刷製本費	1,347,000	826,890	520,110	1,000,000
		通信運搬費	1,600,000	2,172,232	-572,232	2,000,000
		修繕費	247,000	212,300	34,700	200,000
		業務委託費	300,000	13,200	286,800	300,000
		手数料	1,385,000	1,453,742	-68,742	2,400,000
		賃借料	2,300,000	1,139,819	1,160,181	2,000,000
		諸会費	6,300,000	6,105,485	194,515	6,000,000
		報酬	1,295,000	892,622	402,378	1,200,000
		雑費	397,000	1,425,489	-1,028,489	1,000,000
	管理	通信運搬費	0	0	0	0
		手数料	136,000	82,472	53,528	150,000
		公租公課	10,000	0	10,000	10,000
		雑費	0	0	0	0
		分科会研究費	0	0	0	0
計			113,813,000	101,193,285	12,619,715	120,319,000
個人研究費（特別枠）			3,780,000	2,601,314	1,178,686	0(個人研究費に統合)
国内研究費			450,000	434,661	15,339	0(個人研究費に統合)
在外研究費			20,450,000	20,344,434	105,566	20,450,000
研究発表費			910,000	551,000	359,000	910,000
論文原稿準備費			3,584,000	2,820,070	763,930	0(廃止)
査読付学術誌論文掲載準備費			0(新規)	0	0(新規)	2,025,000
論集出版費			24,037,000	17,798,880	6,238,120	23,361,000
研究論文審査料			120,000	0	120,000	0(廃止)
学術講演会謝礼			690,000	95,200	594,800	690,000
海外短期語学研修			1,500,000	0	1,500,000	700,000
全国的学会補助金			3,750,000	0	3,750,000	4,500,000
学会事業費補助金			144,000	22,421	121,579	144,000
研究会費補助金			70,000	0	70,000	70,000
出版助成金			4,000,000	4,000,000	0	6,000,000
研究奨励金			800,000	250,000	550,000	520,000
計			178,098,000	150,111,265	27,986,735	179,689,000

IV. 2025年度 事業計画

(1) 在外研究

2025年度開始（開始日順）

所 属	氏 名	種別	期 間	研 究 先
外国語学部	トリュベール ティエリー	(b)	2025.4.2～2025.9.16	フランス
経済学部	加藤 真理子	(a)	2025.8.1～2026.7.31	イギリス
人間科学部	川上 具美	(a)	2025.8.1～2026.7.31	アメリカ
法学部	齊藤 芳浩	(c)	2025.8.3～2025.9.8	カナダ
神学部	才藤 千津子	(c)	2025.8.4～2025.9.13	アメリカ
国際文化学部	尹 芝 恵	(a)	2025.8.4～2026.8.5	イギリス
人間科学部	續木 智彦	(a)	2025.9.1～2026.8.31	デンマーク
外国語学部	山元 里美	(a)	2026.3.31～2027.3.31	アメリカ

(2) 国内研究

2025年度

所 属	氏 名	前期（4月～9月）	後期（10月～3月）
外国語学部	中西 弘	●	
外国語学部	石田 由希		●
商 学 部	史 一 華	●	
商 学 部	工藤 栄一郎	●	
法 学 部	奥 博 司		●
法 学 部	奈須 祐治		●
人間科学部	萩沢 友一	●	
国際文化学部	金縄 初美	●	

(3) 論集及び研究叢書発行予定

論集名	1 号		2 号		3 号		4 号	
	締切	発行予定	締切	発行予定	締切	発行予定	締切	発行予定
神学論集	1月10日	2月末日						
外国語学論集	5月10日	6月末日	10月10日	11月末日	1月10日	2月末日		
人間科学論集	4月10日	6月末日	10月10日	12月末日				
国際文化論集	5月10日	7月末日	10月10日	12月末日				
商学論集	4月10日	5月末日	7月10日	8月末日	10月10日	11月末日	1月10日	2月末日
経済学論集	4月10日	5月末日	7月10日	8月末日	10月10日	11月末日	1月10日	2月末日
法学論集	4月10日	5月末日	7月10日	8月末日	10月10日	11月末日	1月10日	2月末日
研究叢書	締切 10月31日、発行予定 2月末日（2編）							

付1 所員・特別所員名簿

付2 研究室一覽表

付3 2024年度公開講座

所 員 ・ 特 別 所 員 名 簿

神 学 部 8名	原 口 健 太 郎	(国際経済学科 11名)	田 村 元 彦	井 上 久 美 子
(神学科 8名)	堀 古 秀 徳	東 茂 樹	鷓 飼 健 史	松 尾 剛
藤 方 玲 衣	工 藤 栄 一 郎	岩 本 武 和	C.G.ウィンクラー	中 村 奈 良 江
濱 野 道 雄	丸 田 起 大	亀 井 慶 太	山 本 健	小 川 邦 治
日 原 広 志	松 田 温 郎	加 藤 眞 理 子		押 江 隆
黄 南 徳	西 田 顕 生	河 村 朗	人 間 科 学 部 47名	田 原 直 美
金 丸 英 子	小 川 浩 昭	三 宅 伸 治	(児童教育学科 16名)	續 木 智 彦
ヒラルド ロドリゲス	小 川 哲 彦	石 鋭	秋 武 寛	浦 田 英 範
才 藤 千 津 子	王 忠 毅	志 田 仁 完	網 本 貴 一	分 部 利 紘
須 藤 伊 知 郎	鈴 木 一 水	ストレリチェンコ オリガ	藤 永 豪	柳 澤 さ お り
	高 橋 聡	立 石 剛	原 田 大 樹	
外 国 語 学 部 31名	高 山 浩 二	尹 春 志	平 松 愛 子	国 際 文 化 学 部 24名
(外国語学科 31名)	戸 田 順 一 郎		細 川 美 幸	(国際文化学科 24名)
安 藤 智 子		法 学 部 35名	門 田 理 世	朝 立 康 太 郎
ジャン=リュック・アズラ	(経営学科 13名)	(法律学科 24名)	鹿 島 な つ め	藤 田 公 二 郎
K. バークレー	鄭 義 哲	有 田 謙 司	黒 木 重 雄	韓 景 旭
C.S. ベノム	藤 岡 豊	藤 林 大 地	村 上 和 明	今 井 尚 生
C.L. ドーハティ	橋 本 翔	福 永 俊 輔	村 上 大 記	伊 東 未 来
藤 野 功 一	平 木 眞 朗	濱 崎 録	中 尾 か お り	伊 藤 慎 二
初 見 か お り	工 藤 秀 雄	原 謙 一	岡 田 み ゆ き	柿 木 伸 之
樋 口 功	丸 山 正 博	平 井 佐 和 子	塩 野 正 明	金 縄 初 美
リチャード ホドソン	三 井 雄 一	石 森 久 広	渡 邊 均	片 山 隆 裕
一 谷 智 子	森 保 洋	小 出 隼 人	山 本 孝 司	栗 原 詩 子
石 田 由 希	王 暁 華	前 田 敦		松 原 知 生
伊 藤 彰 浩	小 野 寺 香 月	毛 利 康 俊	(社会福祉学科 19名)	宮 平 望
金 子 幸 男	齋 藤 靖	中 野 万 葉 子	栄 留 里 美	宮 崎 克 則
ユスチナ W. カシャ	史 一 華	奈 須 祐 治	萩 沢 友 一	西 村 将 洋
加 藤 洋 介	吉 野 直 人	奥 博 司	井 手 順 子	西 脇 純
河 原 真 也		齊 藤 芳 浩	川 上 具 美	二 藤 拓 人
北 垣 徹	経 済 学 部 27名	佐 藤 友 幸	河 谷 は る み	大 原 関 一 浩
清 宮 徹	(経済学科 16名)	勢 一 智 子	孔 英 珠	押 尾 高 志
宮 原 哲	崔 宗 煥	住 永 佳 奈	倉 光 晃 子	大 坪 哲 也
三 宅 敦 子	江 里 口 拓	田 中 英 司	倉 田 康 路	新 谷 秀 明
宮 本 敬 子	深 井 大 幹	田 中 慎 一	中 村 秀 郷	梅 村 卓
中 西 弘	福 井 昭 吾	梅 崎 進 哉	田 原 亮 二	山 田 順
ドゥエン オルソン	花 田 洋 一 郎	山 田 恵 子	平 直 子	柳 澤 史 明
杉 山 香 織	平 井 秀 明	山 田 憲 一	田 中 理 絵	尹 芝 恵
谷 川 晋 一	伊 佐 勝 秀	横 尾 亘	田 中 康 雄	
塚 本 崇	加 藤 浩	湯 本 あ ゆ み	田 代 裕 一	【特 別 所 員 7名】
ティエリー トリュベール	小 出 秀 雄		山 田 美 保	ロナン ブラウン (外国語学部)
和 田 光 昌	熊 谷 成 将	(国際関係法学科 11名)	山 本 佳 代 子	クリストファー・R.フェイス (//)
山 田 智 久	小 野 浩	浅 野 壘	山 根 明 弘	ロランス シュヴァリエ (//)
山 元 里 美	相 模 裕 一	釜 谷 真 史	山 崎 先 也	アルバートL.デュラン (経済学部)
横 溝 紳 一 郎	市 東 亘	小 寺 智 史	雪 丸 武 彦	マイケル ミュー (//)
	瀧 井 貞 行	根 岸 陽 太		中 馬 充 子 (人間科学部)
商 学 部 27名	丹 波 靖 博	佐 古 田 彰	(心理学科 12名)	ミハエラ マンケ (国際文化学部)
(商学科 14名)	山 村 英 司	多 田 望	安 藤 花 恵	
藤 川 昇 悟		高 柴 優 貴 子	花 田 利 郎	

(所 員)

神 学 部	8名
外 国 語 学 部	31名
商 学 部 { 商 学 14名 経 営 13名	27名
経 済 学 部 { 経 済 16名 国 際 経 済 11名	27名
法 学 部 { 法 律 24名 国 際 関 係 法 11名	35名
人 間 科 学 部 { 児 童 教 育 16名 社 会 福 祉 19名 心 理 学 12名	47名
国 際 文 化 学 部	24名
計	199名

(特 別 所 員)

外 国 語 学 部	3名
経 済 学 部 { 経 済 1名 国 際 経 済 1名	2名
人 間 科 学 部 社 会 福 祉	1名
国 際 文 化 学 部	1名
計	7名

付2. 研究室一覧表

2025年4月1日現在

コミュニケーションプラザ4階

	455	454	453	452	451	450	449
	西村	河原	湯本	尹(智)	ド-ハティ	鄭	山田(博)
456	457	458	459	460			
	井上	安藤(花)	平井(秀)	萩沢			

コミュニケーションプラザ3階

		353	352	351	350	349	348
		(馬場)	橋本	中村(秀)	分部	細川	カシヤ
354	355	356	357	358	359	360	361
山田(智)		(星川)	吉野(直)	K.パーラー	田中(理)	中西	平松

() : 助教

法科大学院棟

301	302	303	304	305	306	307
	横尾		濱崎	★石森		

201	202	203	204	205	206	207
						梅崎

5号館(1・3・4階:自然科学館)

4階	★山根	藤永
3階	網本	塩野(正)
1階	黒木	

★代表者

★代表者

WC(男)	631	633	635	637	639	641		
WC(女)	深井	小野寺	西田	佐古田	三宅(伸)	押尾		
E V	632	634	636	638	640	642	643	644
	福井	柳澤(さ)	伊藤(彰)	デュラン	金丸	押江	田村	

WC(男)	531	533	535	537	539	541		
WC(女)	續木	金縄	今井	宮原	濱野	清宮		
E V	532	534	536	538	540	542	543	544
	松尾	中野	森保	勢一	ブラウン	相模	山村	

		517			521	523	525	527						
		山本(佳)			中尾	山崎	小出(伸)	前田(敏)						
509	510	511	512	513	514	515	516	518	520	522	524	526	528	530
三宅(敏)	伊佐	スリヂェンコ	田中(慎)	原	鷓飼	高橋	高山	山田(慎)			崔	伊藤(慎)	小川(邦)	村上(和)

401	403	405	407	409	411	413	415	417		421	423	425	427		
石田	工藤(崇)	浅野	平井(伸)	田中(英)	藤方	加藤(眞)	山本(健)	加藤(洋)		岩本	東	ウヅクラ	樋口		
402	404	406	408	410	412	414	416	418	420	422	424	426	428	430	
杉山	山田(博)	オノダ	門田	宮崎	山元	ホドソ	王(颯)	大坪	亀井	井手	栗原	トリュベール	有田	市東	

WC(男)	431	433	435	437	439	441		
WC(女)		藤野	江里口	高柴	根岸	齋藤(暢)		
E V	432	434	436	438	440	442	443	444
		中村(奈)	朝立	伊東	史	佐藤	一谷	住永

301	303	305	307	309	311	313	315	317		321	323	325	327		
小寺	渡邊	(吉野(あ))	小川(智)	村上(大)	鹿島	花田(洋)		栄留		雪丸	二藤		志田		
302	304	306	308	310	312	314	316	318	320	322	324	326	328	330	
	毛利	日原	花田(利)	金子		山本(孝)	倉田	小出(秀)	丸田	谷川	立石	石	宮本	初見	

WC(男)	331	333	335	337	339	341	343	345		
WC(女)	秋武	田中(康)	松田	柳沢(史)	平	柿木		倉光		
E V	332	334	336	338	340	342	344	346		
	塚本	孔	平木	ベノム	中馬	王(伸)	梅村	安藤(智)		

201	203	205	207	209	211	213	215	217		221	223	225	227		
丸山	チェイス	小川(浩)	新谷	川上		河谷	和田	横溝		瀧井	多田	マンケ	藤川		
202	204	206	208	210	212	214	216	218	220	222	224	226	228	230	
韓	宮平	(高野)	浦田	才藤	田原(直)	北垣	齊藤(尚)	田代	西脇		堀古	藤岡	ミュー	尹(智)	

WC(男)	231	233	235	237	239	241	243	245		
WC(女)	オルソン	鈴木	河村	岡田	松原	アズラ				
E V	232	234	236	238	240	242	244	246		
	片山	戸田	黄	シュヴァリエ	奥	山田(美)	加藤(尚)	須藤		

() : 特任教員



付 3.

2024 年度前期 西南コミュニティーカレッジ

神学部提供



1) パレスチナ問題と宗教

講座内容

昨年よりパレスチナではイスラエル・ガザ紛争が起こっており、それにはルーツを同じくする3つの宗教（一神教）が影響を与えています。

今回神学部では、パレスチナの歴史に宗教がどのように関わって来たのかを振り返りつつ、平和を作り出すために宗教に何ができるのか、そのためのキリスト教の課題は何かについて、皆さんと共に考えたいと思います。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
黄 南徳 ほか 神学部 教授	6月3日～7月1日 毎週月曜日 18:30-19:30	一般 50名	一般 4,000円 (全5回分)	5月20日(月) 必着

講座責任者：西南学院大学 神学部長 才藤 千津子

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 オンライン形式 (Zoom)

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	6月3日(月)	オリエンテーション(初回講座開始5分前より)	社会連携課
1	6月3日(月)	イスラエル・パレスチナの紛争の歴史	神学部 教授 黄 南徳
2	6月10日(月)	ヘブライ語聖書におけるイスラエル共同体 : 異なる者たちの共存	神学部 講師 藤方 玲衣
3	6月17日(月)	イスラム教から見たパレスチナ問題 ～忘れられた追放の記憶: イベリア半島の改宗者たち	国際文化学部 准教授 押尾 高志
4	6月24日(月)	ユダヤ教から見たパレスチナ問題	神学部 客員研究員 ジョナサン・マグネット
5	7月1日(月)	キリスト教から見たパレスチナ問題	神学部 教授 濱野 道雄

2024 年度前期 西南コミュニティーカレッジ

学部等横断提供



2) 日本のジェンダー平等の未来を切り拓く

講座内容

日本社会のジェンダー平等は、国際的にみて非常に立ち遅れています。2023 年のグローバル・ジェンダー・ギャップ指数は前年よりさらに低下し、125 位となり、先進国中、最低レベルです。特に、政治と経済における立ち遅れは大きく、女性が政策立案したり、意見を表明しにくいという状況は改善されていません。女性や弱者が自らをエンパワーし、意見表明することができるような未来を切り拓くにはどうしたらよいでしょうか。ともに学び、考えてみませんか。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
倉元 綾子 (ほか) 人間科学部 教授	5月10日～5月31日 毎週金曜日 18:30-20:00	一般 50名	一般 4,000円 (全4回分)	4月23日(火) 必着

講座責任者：西南学院大学 人間科学部 教授 倉元 綾子

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	5月10日(金)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	5月10日(金)	国際人権と日本のジェンダー平等	法学部 教授 根岸 陽太
2	5月17日(金)	日本のジェンダー平等と家政学	人間科学部 教授 倉元 綾子
3	5月24日(金)	ジェンダー平等と"我々の文化"	国際文化学部 准教授 伊東 未来
4	5月31日(金)	ポスト・タイトル IX 世代におけるジェンダー平等	人間科学部 教授 中馬 充子

2024 年度前期 西南コミュニティーカレッジ

大学博物館提供



3) 聖堂の中の美術

講座内容

『『解釈』の悪魔は私にこういふ、『絵画』も『彫刻』も捨て子である、と。その母親は死んでしまったのだ。母親たる『建築』が。』19世紀フランスの詩人、ポール・ヴァレリーは、「博物館の問題」（1936年）において、「絵画」や「彫刻」といった美術品は、教会や宮殿といった「建築」を母とする捨て子であり、この母親が生きていた間は、その子どもたちにも「占めるべき場所」や「守るべき制約」があったと述べています。ヴァレリーにとって博物館は、こうした捨て子たちが、良かれ悪しかれ、「彷徨い歩く自由」を持つ場でした。本講座では、教会や聖堂といった、母親たる「建築」の中で、子どもたる「絵画」や「彫刻」がどのような機能を果たしていたか、西洋の中世から近代にかけての様々な事例を中心にご紹介します。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
森 結 ほか 大学博物館 助教・学芸員	6月28日～7月26日 毎週金曜日 18:30-20:00	一般 50名	一般 4,000円 (全5回分)	6月14日(金) 必着

講座責任者：西南学院大学 大学博物館長 片山 隆裕

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	6月28日(金)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	6月28日(金)	反教皇派をめぐる町の抗争とその贖罪 ：オルヴィエート大聖堂サン・ブリツィオ礼拝堂装飾	大学博物館 助教・学芸員 森 結
2	7月5日(金)	神秘を演出する絵画 ：中世・ルネサンス期イタリアの祭壇画	国際文化学部 教授 松原 知生
3	7月12日(金)	マティスのヴァンス・ロザリオ礼拝堂 ：画家と2人のドミニコ会士との協働	学院史資料センター アーキビスト 宮川由衣
4	7月19日(金)	聖堂の中の煉獄 ：遍在する死と聖ニコラウスの奇跡	国際文化研究科 坂本 環
5	7月26日(金)	彷徨う祭壇画 ：パレオの美術品接収の功罪とル・シヨレルリ作《フィリッポ・ニ祭壇画》	大学博物館 助教・学芸員 森 結



6) 古文書を読む – 伊能忠敬の福岡測量 –

講座内容

全国を歩いて測量する伊能忠敬が福岡を測量したとき、福岡藩はどのように対応したのか。福岡県立図書館が所蔵する『公儀天文方手付御国中測量記』をテキストに、伊能隊はどのように測ったのか、福岡藩はどのように対応したのか、記録をもとに考えて行きます。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
宮崎 克則 国際文化学部 教授	5月16日～6月13日 毎週木曜日 18:30-20:00	一般 24名	一般 5,000円 (全5回分)	4月30日(火) 必着

講座責任者：西南学院大学 国際文化学部 教授 宮崎 克則

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	5月16日(木)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	5月16日(木)	伊能忠敬の福岡測量 1	国際文化学部 教授 宮崎 克則
2	5月23日(木)	伊能忠敬の福岡測量 2	
3	5月30日(木)	伊能忠敬の福岡測量 3	
4	6月6日(木)	伊能忠敬の福岡測量 4	
5	6月13日(木)	伊能忠敬の福岡測量 5	



11) 映画から学ぶ世界史～映画音楽と共に～

講座内容

世界史上の出来事が映画の中で再現されることは多い。この講座の目的の一つは、映画を通じて世界史を学ぶ視点を得ることである。もう一つの目的は映画音楽に注目しようというものである。今回は誰もが耳にしたことがある映画音楽をまず選び、そこから世界史理解にも資するような内容を持った映画をセレクトした。アメリカハリウッドから日本まで幅広いラインアップとなったのは講座責任者の専門が欧米経済史のためだが、人生経験を積んだ日本人であれば戦後日本の歩みと欧米映画音楽には密接な関係があると感じるのではないだろうか。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
花田 洋一郎 経済学部 教授	6月20日～7月18日 毎週木曜日 18:30-20:00	一般 24名	一般 5,000円 (全5回分)	6月6日(木) 必着

講座責任者：西南学院大学 経済学部 教授 花田 洋一郎

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	6月20日(木)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	6月20日(木)	アメリカ映画と映画音楽（1）	経済学部 教授 花田 洋一郎
2	6月27日(木)	アメリカ映画と映画音楽（2）	
3	7月4日(木)	イタリア・ドイツ人映画音楽作曲家とその映画	
4	7月11日(木)	イギリス・フランス人映画音楽作曲家とその映画	
5	7月18日(木)	日本の映画音楽作曲家とその映画	

2024 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

外国語学部提供



1) ことばのサイエンス～社会・教育・未来～

講座内容

この講座では、ことばの仕組み、機能、学習プロセスに関する科学的な研究成果を分かりやすく紹介しながら、ことばと社会、ことばと教育とのつながりについて考えます。そして、未来におけることばの研究の方向性や外国語の学びは我々の生活にどんな役割を果たすのか一緒に考えたいと思います。ことばの科学的研究に興味のある方、ことばの教育に関心のある方、これから外国語の学習を始めようとする方のご参加をお待ちしております。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
伊藤 彰浩 <small>ほか</small> 外国語学部 教授	10月4日～11月1日 毎週金曜日 18:30-20:00	一般 50名	一般 4,000円 (全5回分)	9月19日(木) 必着

講座責任者：西南学院大学 外国語学部長 山田 智久

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	10月4日(金)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	10月4日(金)	外国語学習の質と量について考えよう	外国語学部 教授 伊藤 彰浩
2	10月11日(金)	音声の習得プロセスと学習・指導方法について考えよう	外国語学部 教授 中西 弘
3	10月18日(金)	Using a corpus to understand language and society（コーパスを使ってことばと社会を理解しよう）	外国語学部 准教授 ベノム ケリー
4	10月25日(金)	方言の視点から、ことばと社会について考えよう	外国語学部 教授 谷川 晋一
5	11月1日(金)	AIとことばの学習～外国語学部ができること～	外国語学部 教授 山田 智久

2024 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

大学博物館提供



2) 世界の歴史と文化を探訪するー博物館展示の語りかけるものー

講座内容

本学においては様々な海外の事物が研究されています。大学の研究者たちは、世界の歴史と文化を研究する中で、それらを物語る博物館にも多く足を運んでいます。歴史博物館、美術館、科学館など、実に様々な種類の博物館が世界には存在しています。本講座では世界の歴史と文化について取り上げるとともに、それらを展示する様々な博物館をご紹介します。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
森 結 ほか 大学博物館 助教・学芸員	11月7日～11月28日 毎週木曜日 18:30-20:00	一般 50名	一般 4,000円 (全4回分)	10月23日(水) 必着

講座責任者：西南学院大学 大学博物館長 片山 隆裕

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	11月7日(木)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	11月7日(木)	イタリア・フィレンツェにおける自然科学の探究と博物館	大学博物館 助教・学芸員 森 結
2	11月14日(木)	アジア・太平洋戦争期の日タイ関係 ータイ国カンチャナブリ県の戦争博物館展示が語るもの	国際文化学部 教授 片山 隆裕
3	11月21日(木)	江戸時代の豊かな国際交流 ーオランダのミュージアムで見た日本ー	大学博物館 学芸研究員 鬼束 芽依
4	11月28日(木)	フランスのミュージアムから覗くアフリカ	国際文化学部 准教授 柳沢 史明

2024 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

西南学院大学×福岡未来創造プラットフォーム連携講座



3) 大学で考える、「よりよく生きる」とは何か？

講座内容

よりよく生きることは、すべての人間の願いであり、人類が長い歴史のなかで探求してきた共通のテーマであると言えます。しかし、このテーマは歴史的な転換期・混迷期にあります。今を生きる私たちは、経済成長がかならずしも幸福をもたらしてくれるわけではないことを知っていますし、前例のない長寿化（人生 100 年時代）により、生き方の多様化も進んでいます。それでは、私たちが今とこれからをよりよく豊かに生きるために、どのような考え方や行動が必要になるのでしょうか。本講座では、「よりよく生きるとは何か？」という問いに対して、コミュニケーション学、食品科学、芸術学、歴史学の 4 つの学問分野とテーマから探究し、その知恵とヒントを学びます。自分の生き方を見直したい人、新しい世界の見方や発見を求めている人は、ぜひご参加ください。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
山田 雄三 ほか 福岡大学 助教	11月5日～11月26日 毎週火曜日 18:30-20:00	一般 50名	一般 4,000円 (全4回分)	10月21日(月) 必着

講座責任者：西南コミュニティセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	11月5日(火)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	11月5日(火)	人とつながる：「共育」のコミュニケーション	西南学院大学 教授 宮原 哲
2	11月12日(火)	食べる：「共食」から見る九州の食	九州産業大学 教授 米満 宗明
3	11月19日(火)	創造する：自然と人間をつなぐアート	九州大学 教授 知足 美加子
4	11月26日(火)	学ぶ：「学ぶこと」と「生きること」を結びなおす	福岡大学 助教 山田 雄三



4) ミュージアムを楽しもう！ Part2～大学博物館・美術館編～

講座内容

「ミュージアムを楽しもう！」は、受講された後、普段とは違った視点からミュージアム（博物館・美術館・資料館・動植物園・水族館など）を楽しんでいただくことができるような講座を目指しています。

第2弾目となる本講座では、ミュージアムのなかでも大学が所有している博物館や美術館について深掘りします。福岡市内にある大学のミュージアムから講師を招き、館の特色や鑑賞ポイント・楽しみ方・大学ミュージアムの特徴である「大学と学生を巻き込んだ活動」などについてレクチャーいただきます。本講座を受講後、いつもとは違った視点から大学のミュージアムを楽しんでみませんか？

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
鬼束 芽依 ほか 西南学院大学博物館 学芸研究員	9月30日～11月11日 毎週月曜日 18:30～20:00	一般 24名	一般 5,000円 (全5回分)	9月12日(木) 必着

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります

コースのスケジュール ※10月14日(月・祝)、11月4日(月・祝)は講座はございません。ご注意ください。

	開催日	内容・講義テーマ	
	9月30日(月)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	9月30日(月)	大学のミュージアムを楽しもう！	西南学院大学博物館 学芸研究員 鬼束 芽依
2	10月7日(月)	九州産業大学美術館を楽しむ	九州産業大学美術館 学芸員 土屋 和美
3	10月21日(月)	福岡女子大学美術館を楽しむ	福岡女子大学 准教授 若竹 雅宏
4	10月28日(月)	九州大学総合研究博物館を楽しむ	九州大学 教授 三島 美佐子
5	11月11日(月)	西南学院大学博物館を楽しむ	西南学院大学博物館 学芸研究員 鬼束 芽依



5) 古文書を読む – 伊能忠敬の福岡測量 II –

講座内容

全国を歩いて測量する伊能忠敬が福岡を測量したとき、福岡藩はどのように対応したのか。福岡県立図書館が所蔵する『公儀天文方手付御国中測量記』をテキストに、伊能隊はどのように測ったのか、福岡藩はどのように対応したのか、記録をもとに考えて行きます。「伊能忠敬の福岡測量 I」の続きを読みます。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
宮崎 克則 国際文化学部 教授	10月1日～10月29日 毎週火曜日 18:30-20:00	一般 24名 (抽選)	一般 5,000円 (全5回分)	9月5日(木) 必着

講座責任者：西南学院大学国際文化学部 教授 宮崎 克則

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	10月1日(火)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	10月1日(火)	伊能忠敬の福岡測量 II -1	国際文化学部 教授 宮崎 克則
2	10月8日(火)	伊能忠敬の福岡測量 II -2	
3	10月15日(火)	伊能忠敬の福岡測量 II -3	
4	10月22日(火)	伊能忠敬の福岡測量 II -4	
5	10月29日(火)	伊能忠敬の福岡測量 II -5	

2024 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

6) 少女の目を通して読む英国ファンタジー

: ジョージ・マクドナルドを読む



講座内容

本講座では、『不思議の国のアリス』を書いた Lewis Carroll の親しい友人であり、『指輪物語』の J. R. R. Tolkien や『ナルニア国物語』の C. S. Lewis に多大な影響を与えた、英国ファンタジーの源流を作ったと言っても過言ではない作家 George MacDonald の作品を取り上げます。型にはまらない少女像—勇敢に冒険し自ら道を切り拓く少女や、白雪姫や眠り姫のようにただ王子に救われるのを待つのではなく積極的に行動して逆に王子を救い出すお姫様など—を紹介します。少女達と共に歩き、彼女達の目を通して作品世界を見ること、MacDonald の描いた豊かな物語世界へと一歩足を踏み入れてみませんか？

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
隈部 歩 言語教育センター 助教	10月2日～10月30日 毎週水曜日 18:30-20:00	一般 24名	一般 5,000円 (全5回分)	9月17日(火) 必着

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	10月2日(水)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	10月2日(水)	イントロダクション 「かるいお姫様 ("The Light Princess")」	言語教育センター 助教 隈部 歩
2	10月9日(水)	「かるいお姫様 ("The Light Princess")」 「日光姫 ("Little Daylight")」	
3	10月16日(水)	『お姫様とゴブリンの物語 (The Princess and the Goblin)』	
4	10月23日(水)	『お姫様とゴブリンの物語』 「昼の少年と夜の少女 ("The Day Boy and the Night Girl")」	
5	10月30日(水)	「昼の少年と夜の少女 ("The Day Boy and the Night Girl")」 まとめ	



8) イエス・キリストの生涯～福音書から読む～

講座内容

イエス・キリストを語ることなくしてキリスト教を語るができない。イエスをどう理解するかということは、宗教を超えて、今日に至るまで無数の人々が問いつけてきたテーマである。2000 年前のパレスチナという特定の時代と場所を生きたイエスの生涯をたどりつつ、その教えと行動が持つ、普遍的なメッセージを読み取る本講座は、受講者ひとりひとりのイエス理解、そしてキリスト教理解への一助となることを願っている。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
劉 雯竹 宗教主事	10月3日～10月31日 毎週木曜日 18:30-20:00	一般 24名	一般 5,000円 (全5回分)	9月18日(水) 必着

講座責任者：西南学院大学 宗教主事 劉 雯竹

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	10月3日(木)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	10月3日(木)	紀元1世紀のユダヤ人社会	宗教主事 劉 雯竹
2	10月10日(木)	人間の顔を持つ神の子～誕生と幼少期～	
3	10月17日(木)	ユダヤ教の改革者～ラビとの論争から	
4	10月24日(木)	メシア、人の子、しもべ～出会いと奇跡から	
5	10月31日(木)	よみがえりと命～死と復活から	

2024 年度後期 西南コミュニティーカレッジ



11) 社会を変える 大人のための探究講座

講座内容

2019 年末から 2023 年 5 月までのコロナ・パンデミックを経験し、世界と日本では、戦争、格差拡大など、さまざまな課題が噴出しています。こういった中で社会変化をもたらすために個人や民間のレベルでできることは何か、福祉・宗教・教育の視点から探ってみたいと思います。各回、ワークショップや討論を通じて、ともに学び、考える、受講者参加型の講座です

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
倉元 綾子 ほか 人間科学部 教授	11 月 8 日～12 月 6 日 毎週金曜日 18:30-20:00	一般 24 名	一般 5,000 円 (全 5 回分)	10 月 24 日(木) 必着

講座責任者：西南コミュニティーセンター長 石森 久広

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	11 月 8 日 (金)	オリエンテーション (初回講座開始 5 分前より)	社会連携課
1	11 月 8 日 (金)	福祉・宗教・教育の視点から社会変化を探る (講座概要)	講師全員
2	11 月 15 日 (金)	社会保障とジェンダー平等	人間科学部 教授 河谷 はるみ
3	11 月 22 日 (金)	人権とキリスト教	神学部 講師 藤方 玲衣
4	11 月 29 日 (金)	日本の子どもと教育の課題	人間科学部 教授 倉元 綾子
5	12 月 6 日 (金)	福祉・宗教・教育の視点から社会変化を探る (まとめ)	講師全員

2024 年度後期 西南コミュニティーカレッジ

西南社福の輪によるリレー講座



13) 現代福祉の諸相～福祉を身近に考える～

講座内容

「家族」や「地域」のかたちに変化しつつある現代において、生活を営む上で福祉は切っても切り離せない重要なファクターとなっている。その一方で、「福祉は自分には無関係」という認識が多いこともまた事実である。本講座を通して、福祉を身近な、当たり前にあるものとして感じてもらうとともに、誰にとってもあたたかい社会を構築していけるよう、現場における実践等を通して福祉を考える機会としたい。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
倉田 康路 (ほか) 人間科学部 教授	11月18日～12月9日 毎週月曜日 18:30-20:00	一般 24名 (抽選)	一般 4,000円 (全4回分)	10月21日(月) 必着

講座責任者：西南学院大学 人間科学部 教授 倉田 康路

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	11月18日(月)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	11月18日(月)	現代福祉のニーズと実態	人間科学部 教授 倉田 康路
2	11月25日(月)	孤立・孤独と社会福祉 ～実践に学ぶ社会的つながり～	福岡市社会福祉協議会 茂谷 智博
3	12月2日(月)	“生活”障がい ～障がいを特性と環境の側から考える～	福岡市社会福祉事業団 住田 啓二
4	12月9日(月)	障がい者の豊かな地域生活を目指して ～文化芸術活動を活かした取り組み～	人間科学部 准教授 倉光 晃子 明日へ向かって Myself 近藤 優衣

学術研究所報 第73号

2025年7月1日発行

西南学院大学
学術研究所

〒814-8511 福岡市早良区西新6丁目2番92号

電話 (092) 823-2501

FAX (092) 823-2506

Annual Report, No. 73

2 0 2 5

Academic Research Institute

SEINAN GAKUIN UNIVERSITY

 西南学院大学